

紀の川市
子ども・子育て支援に関するニーズ調査
結果報告書

令和6年3月

紀の川市

目 次

| | | |
|-----|----------------------------------|-----|
| I | アンケート調査の概要 | 1 |
| 1 | 調査の目的 | 1 |
| 2 | 調査概要 | 1 |
| 3 | 回収結果 | 1 |
| 4 | 報告書の見方 | 1 |
| II | アンケート調査結果 | 2 |
| 1 | お住まいの地域について | 2 |
| 2 | お子さんとご家族の状況について | 3 |
| 3 | お子さんの育ちをめぐる環境について | 10 |
| 4 | 保護者の方の仕事の状況について | 17 |
| III | 小学校入学前の児童に関する調査結果 | 27 |
| 1 | 平日の定期的な教育・保育サービスの利用状況について | 27 |
| 2 | 地域の子育て支援事業（サービス）の利用状況について | 35 |
| 3 | 土曜・休日や長期休暇中の教育・保育サービスの利用希望について | 41 |
| 4 | 不定期の教育・保育サービスや宿泊を伴う一時預かり等の利用について | 44 |
| 5 | お子さんの放課後の過ごし方について | 54 |
| 6 | 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について | 60 |
| 7 | 紀の川市の子育て支援施策について | 72 |
| IV | 小学生の児童に関する調査結果 | 73 |
| 1 | 地域の子育て支援事業（サービス）の利用状況について | 73 |
| 2 | お子さんの病気の際の対応について | 77 |
| 3 | お子さんの放課後の過ごし方について | 81 |
| 4 | 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について | 88 |
| 5 | お子さんの生活について | 99 |
| 6 | 紀の川市の子育て支援施策について | 102 |

I アンケート調査の概要

1 調査の目的

本調査は、市民の教育・保育・子育て支援に関する現在の利用状況や、今後の希望を伺い、令和7年度から5年間を期間とする「第3期紀の川市 子ども・子育て支援事業計画」策定の基礎資料とするために実施しました。

2 調査概要

- ◇調査対象者：①紀の川市内在住の就学前児童がいる世帯・保護者
②紀の川市内在住の小学生がいる世帯・保護者
- ◇調査期間：令和5年12月1日（金）～12月20日（水）
- ◇調査方法：保育所、学校等への配布・回収または郵送での配布・回収による本人記入方式／WEB回答方式

3 回収結果

| | 配布数 | 有効回収数 | 有効回収率 |
|--------|-------|------------------|-------|
| 就学前保護者 | 889 | 522 (WEB 回答 204) | 58.7% |
| 小学生保護者 | 1,152 | 649 (WEB 回答 246) | 56.3% |

4 報告書の見方

- ◇回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても同様です。
- ◇複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- ◇図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ◇図表中の「n(number of case)」は、集計対象者総数（または回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- ◇本文中の設問の選択肢は簡略化して記載している場合があります。
- ◇利用日数等において集計対象者総数が少ない場合（ $n < 10$ ）においては、分析文の記載を省略しています。
- ◇ニーズ調査項目ではない設問は省略しています。

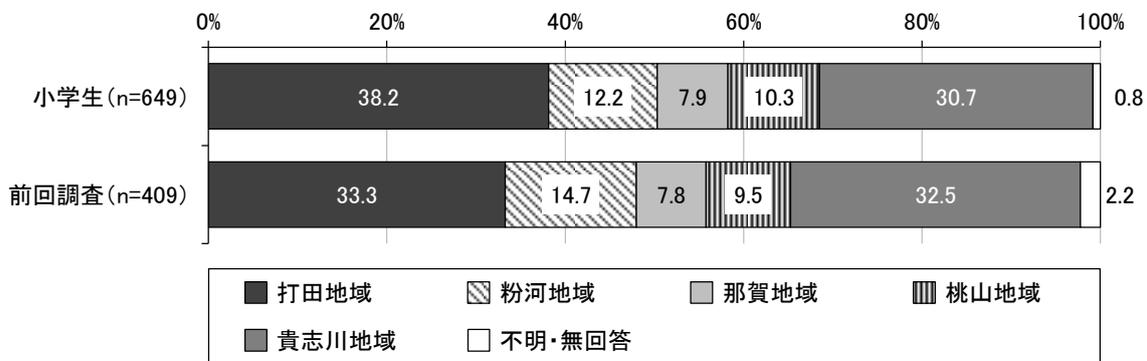
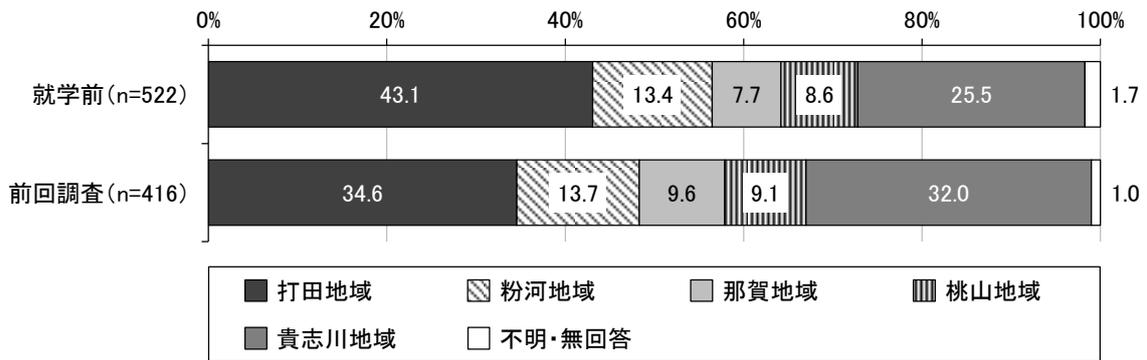
Ⅱ アンケート調査結果

Ⅰ お住まいの地域について

問1 お住まいの地区をお答えください。(1つに○)

お住まいの地区についてみると、就学前では「打田地域」が43.1%と最も高く、次いで「貴志川地域」が25.5%、「粉河地域」が13.4%となっています。

小学生では「打田地域」が38.2%と最も高く、次いで「貴志川地域」が30.7%、「粉河地域」が12.2%となっています。

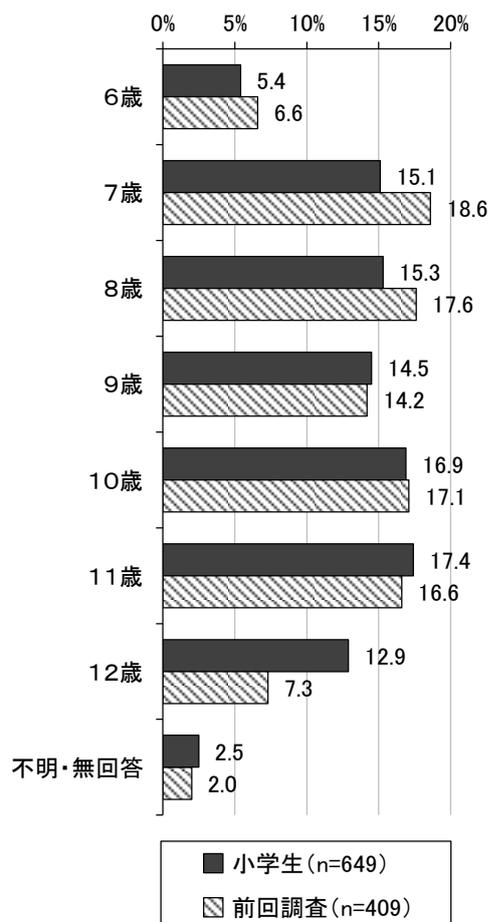
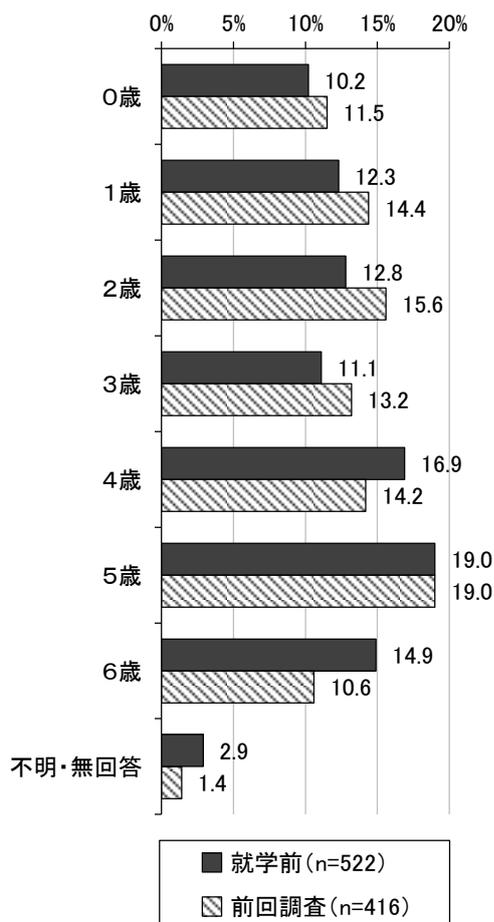


2 お子さんのご家族の状況について

問2 対象のお子さんの生年月をご記入ください。(数字で記入)

お子さんの年齢についてみると、就学前では「5歳」が19.0%と最も高く、次いで「4歳」が16.9%、「6歳」が14.9%となっています。

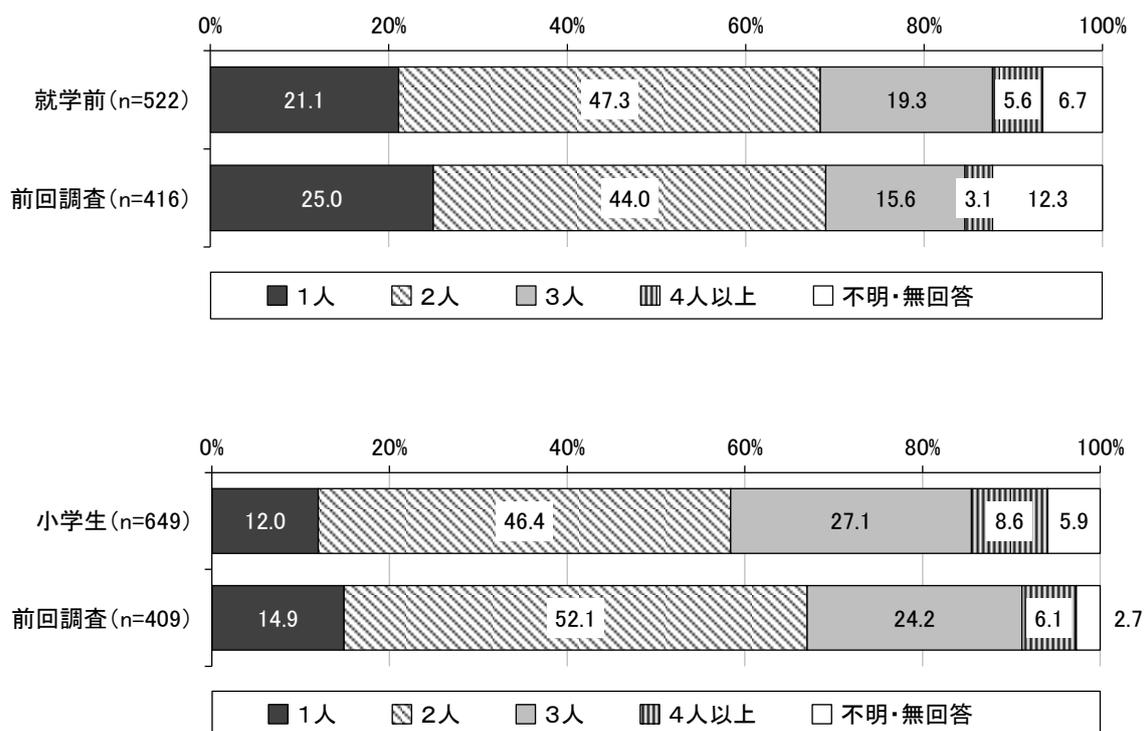
小学生では「11歳」が17.4%と最も高く、次いで「10歳」が16.9%、「8歳」が15.3%となっています。



問3 お子さんのきょうだいは、ご本人を含めて何人ですか。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月もご記入ください。(数字で記入)

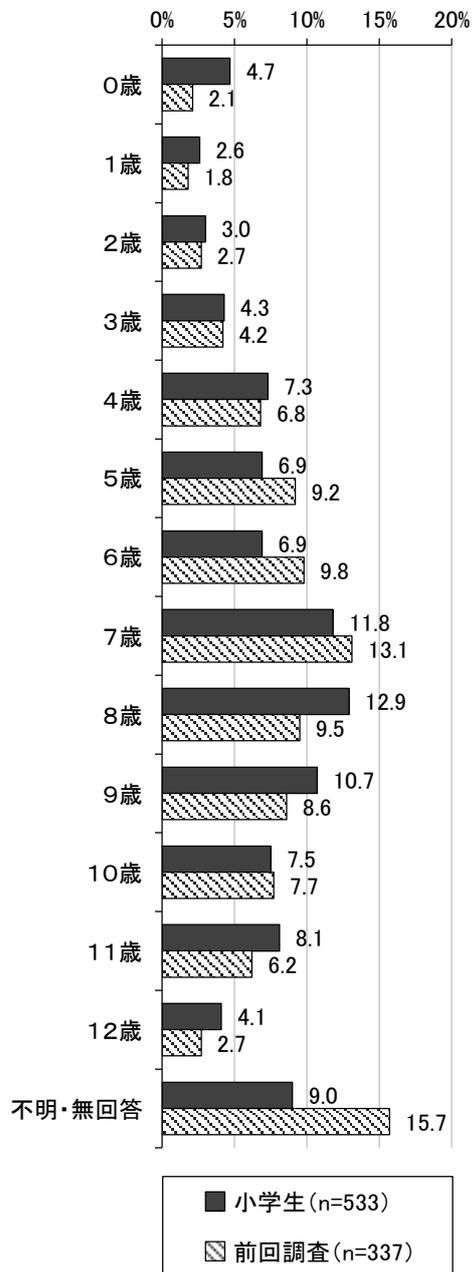
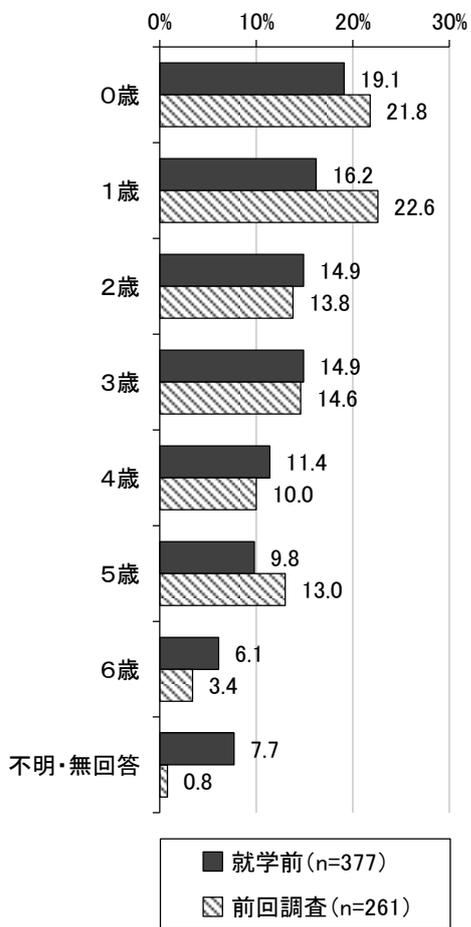
お子さんのきょうだいの人数についてみると、就学前では「2人」が47.3%と最も高く、次いで「1人」が21.1%、「3人」が19.3%となっています。

小学生では「2人」が46.4%と最も高く、次いで「3人」が27.1%、「1人」が12.0%となっています。



末子の年齢についてみると、就学前では「0歳」が19.1%と最も高く、次いで「1歳」が16.2%、「2歳」「3歳」がともに14.9%となっています。

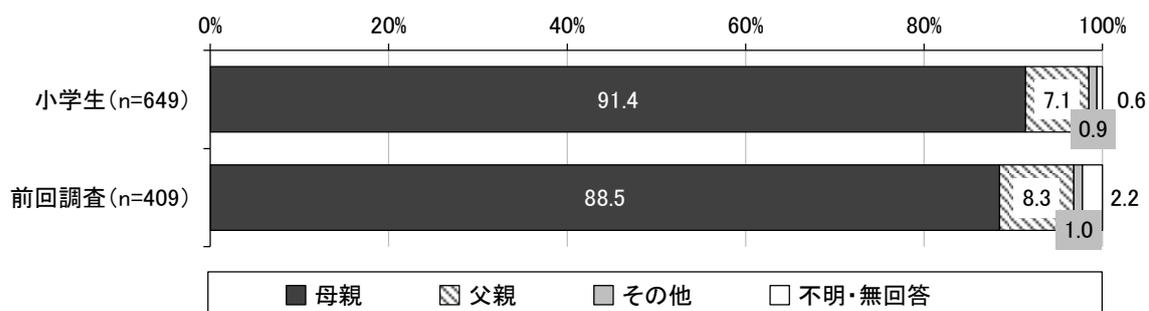
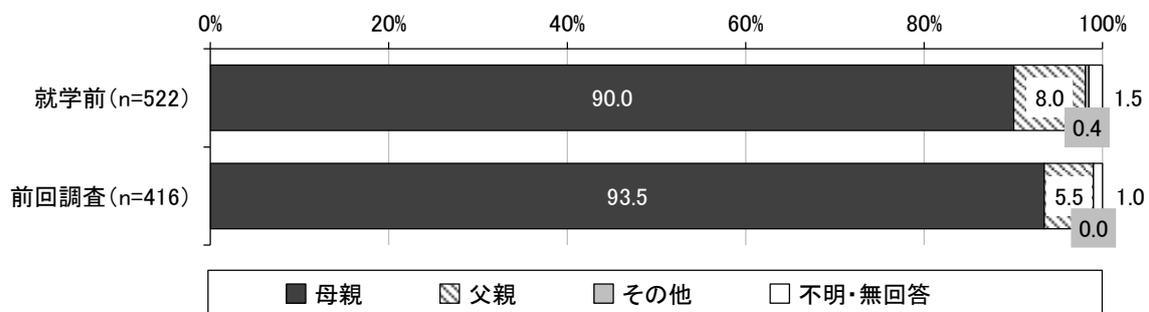
小学生では「8歳」が12.9%と最も高く、次いで「7歳」が11.8%、「9歳」が10.7%となっています。



問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。
(1つに○)

この調査票にご回答いただく方についてみると、就学前では「母親」が90.0%、「父親」が8.0%となっています。

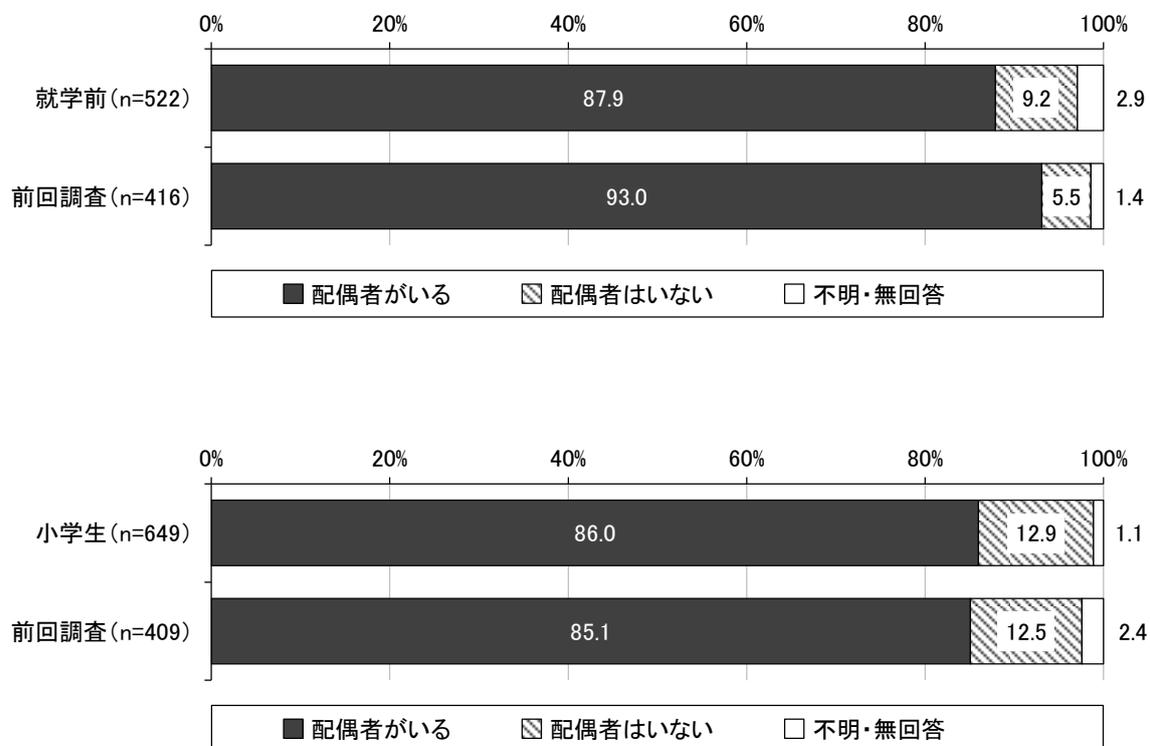
小学生では「母親」が91.4%、「父親」が7.1%となっています。



問5 ご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

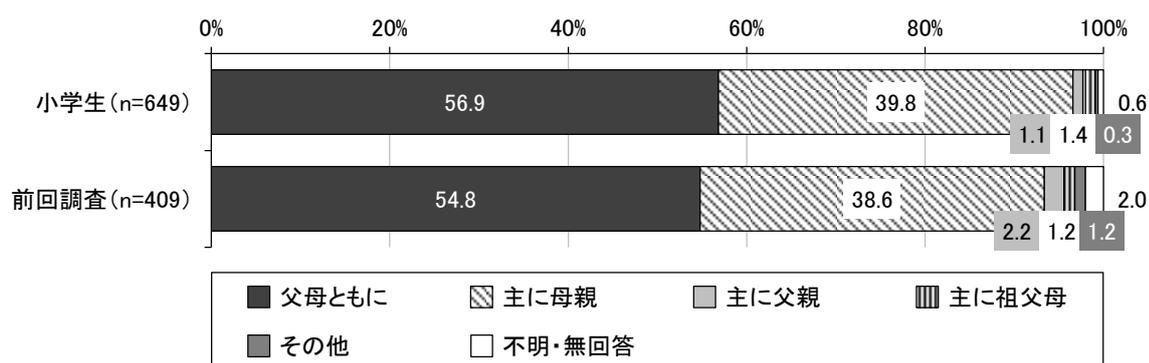
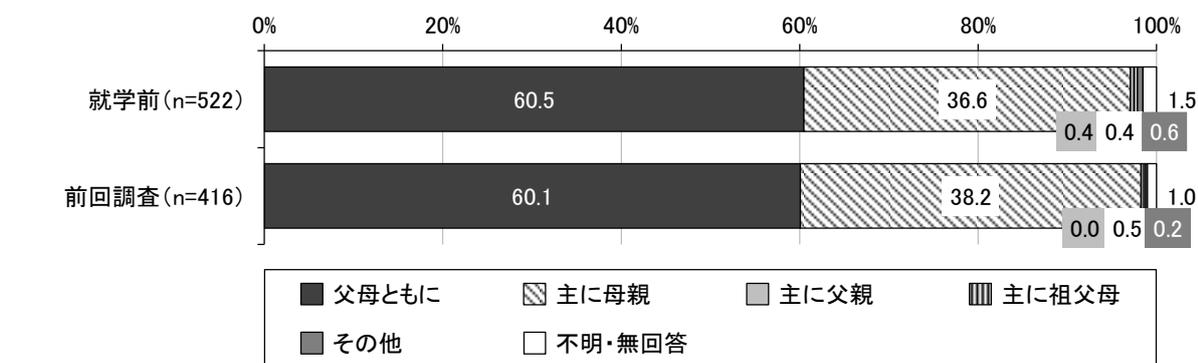
配偶関係についてみると、就学前では「配偶者がいる」が87.9%、「配偶者はいない」が9.2%となっています。

小学生では「配偶者がいる」が86.0%、「配偶者はいない」が12.9%となっています。



問6 お子さんの子育てや教育を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

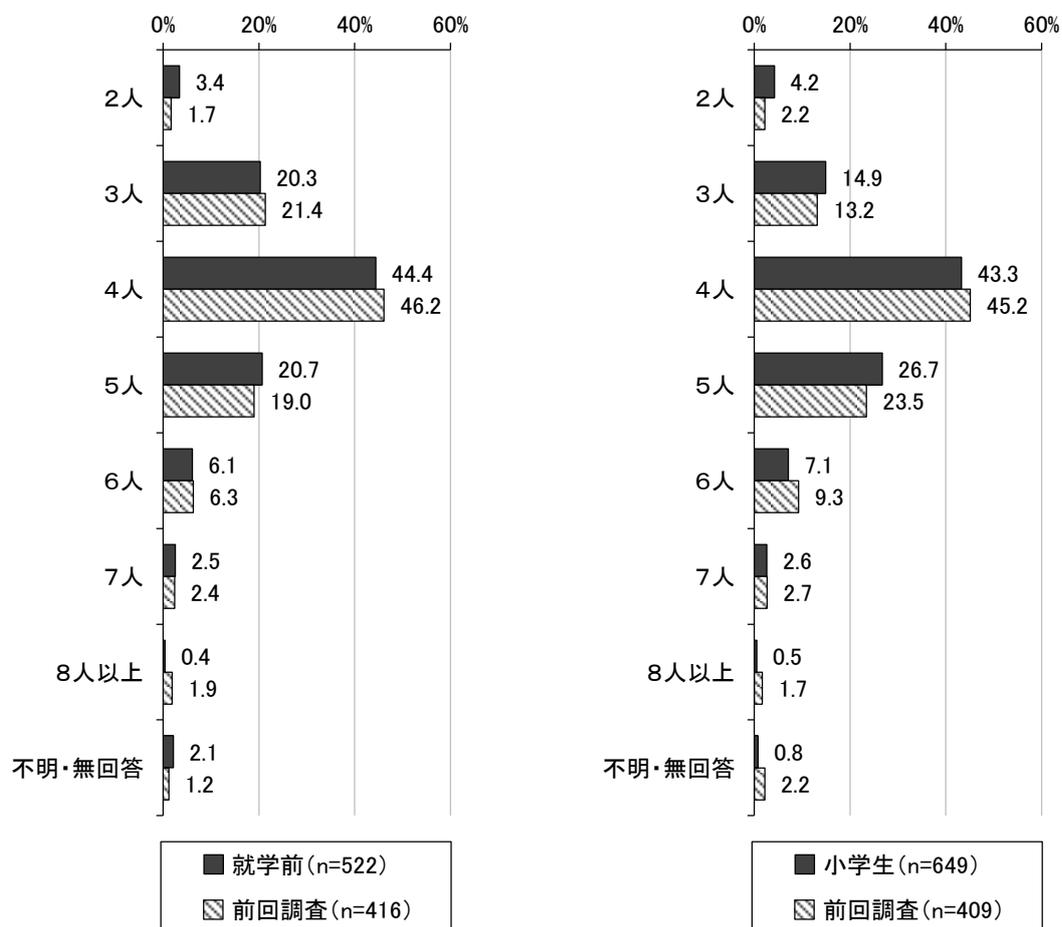
お子さんの子育てや教育を主に行っている方についてみると、就学前では「父母ともに」が60.5%と最も高く、次いで「主に母親」が36.6%、「主に父親」「主に祖父母」がともに0.4%となっています。小学生では「父母ともに」が56.9%と最も高く、次いで「主に母親」が39.8%、「主に祖父母」が1.4%となっています。



問7 あなたの世帯の人数は、全部で何人ですか。(数字で記入)

世帯の人数についてみると、就学前では「4人」が44.4%と最も高く、次いで「5人」が20.7%、「3人」が20.3%となっています。

小学生では「4人」が43.3%と最も高く、次いで「5人」が26.7%、「3人」が14.9%となっています。

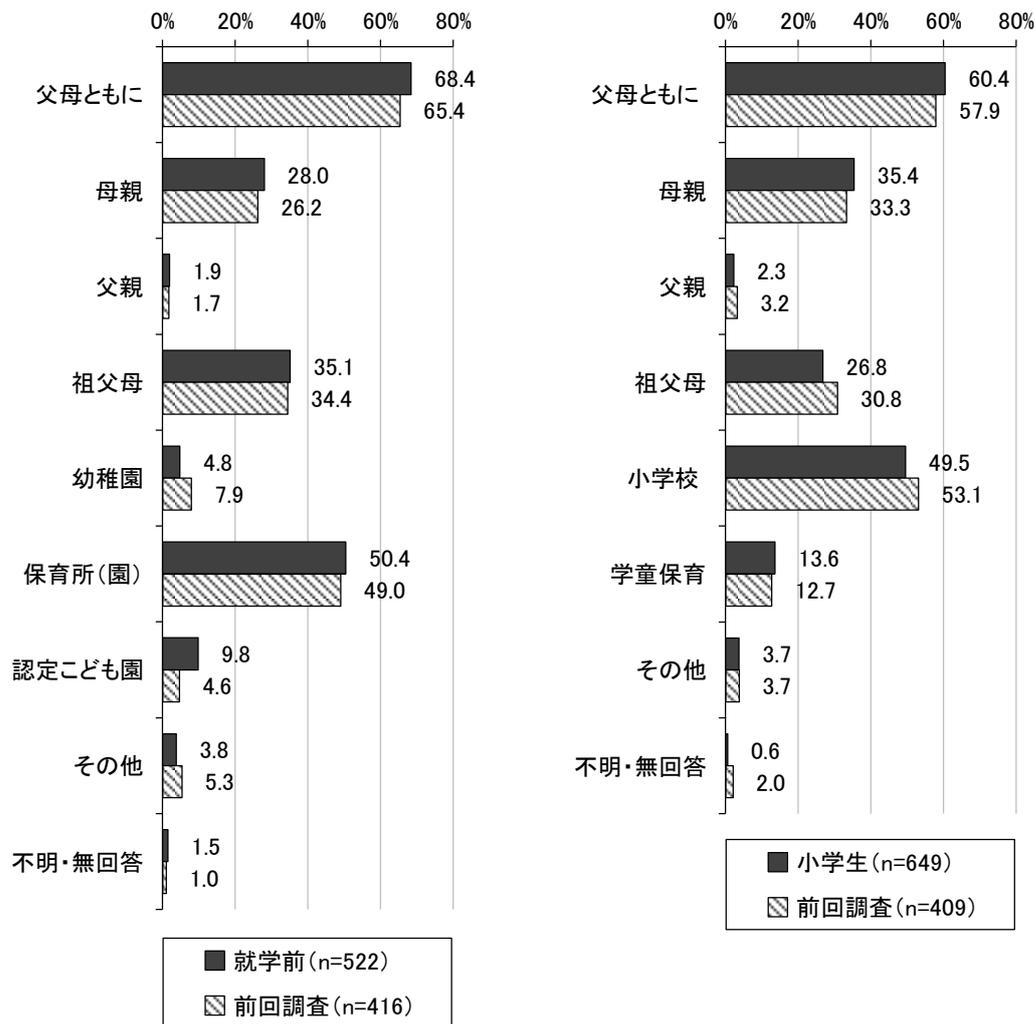


3 お子さんの育ちをめぐる環境について

問8 お子さんの子育てや教育に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係でお答えください。（〇はいくつでも）

お子さんの子育てや教育に日常的に関わっている方はどなた（施設）かについてみると、就学前では「父母ともに」が68.4%と最も高く、次いで「保育所（園）」が50.4%、「祖父母」が35.1%となっています。

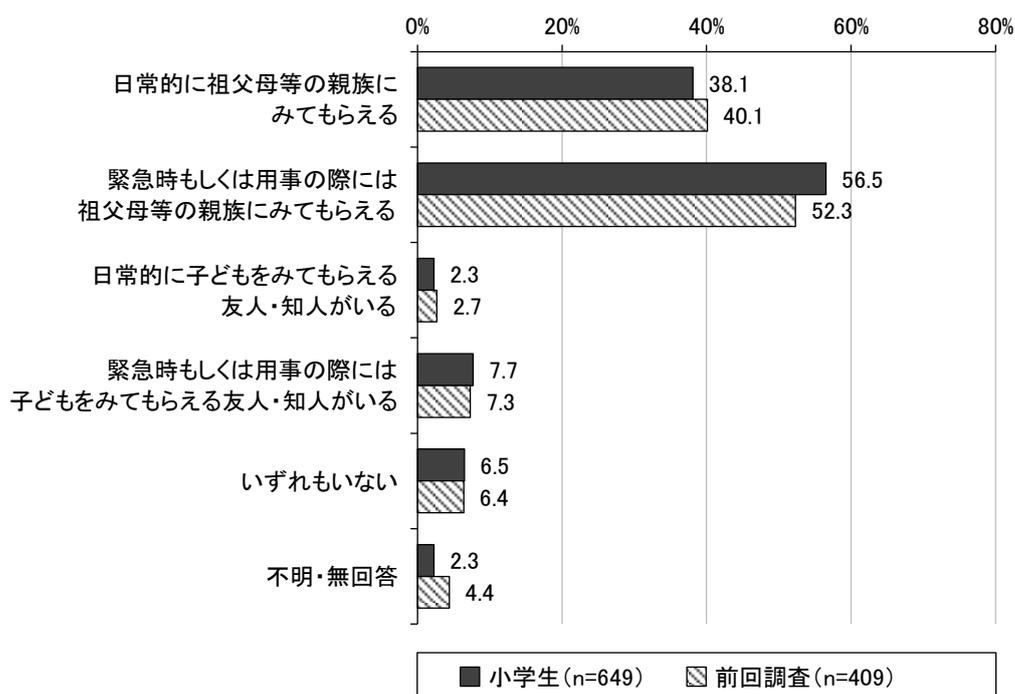
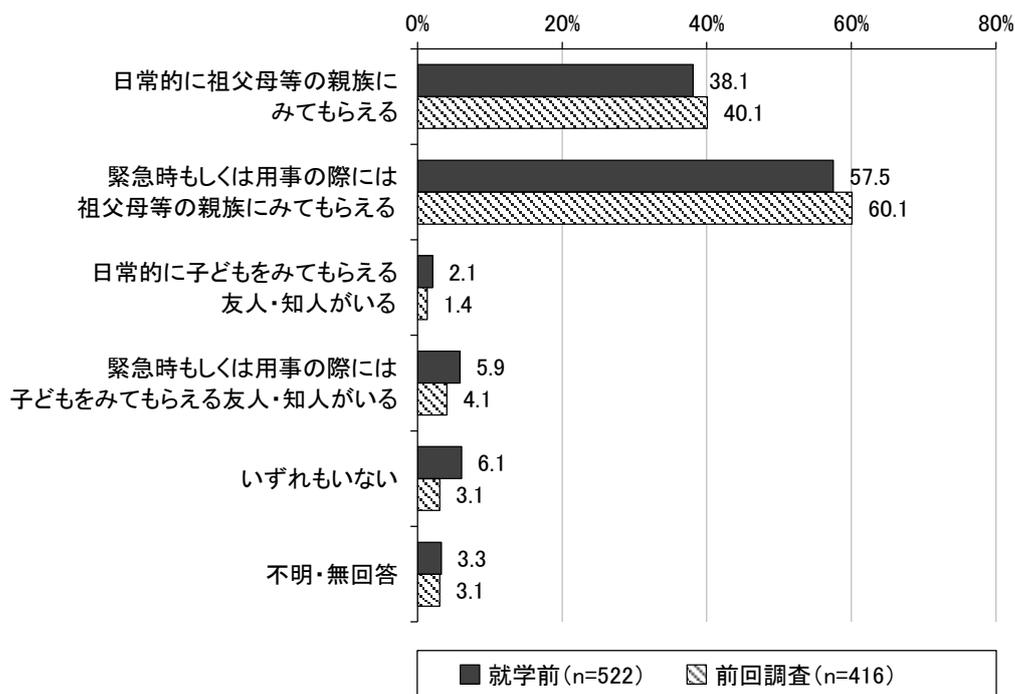
小学生では「父母ともに」が60.4%と最も高く、次いで「小学校」が49.5%、「母親」が35.4%となっています。



問9 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(〇はいくつでも)

日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいるかについてみると、就学前では「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が57.5%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が38.1%、「いずれもない」が6.1%となっています。

小学生では「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が56.5%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が38.1%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が7.7%となっています。

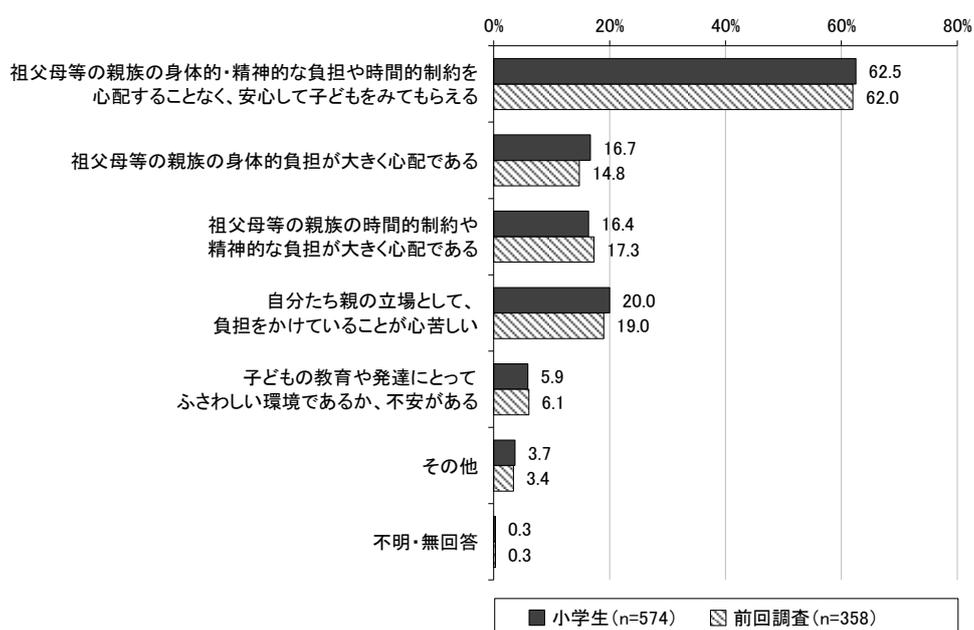
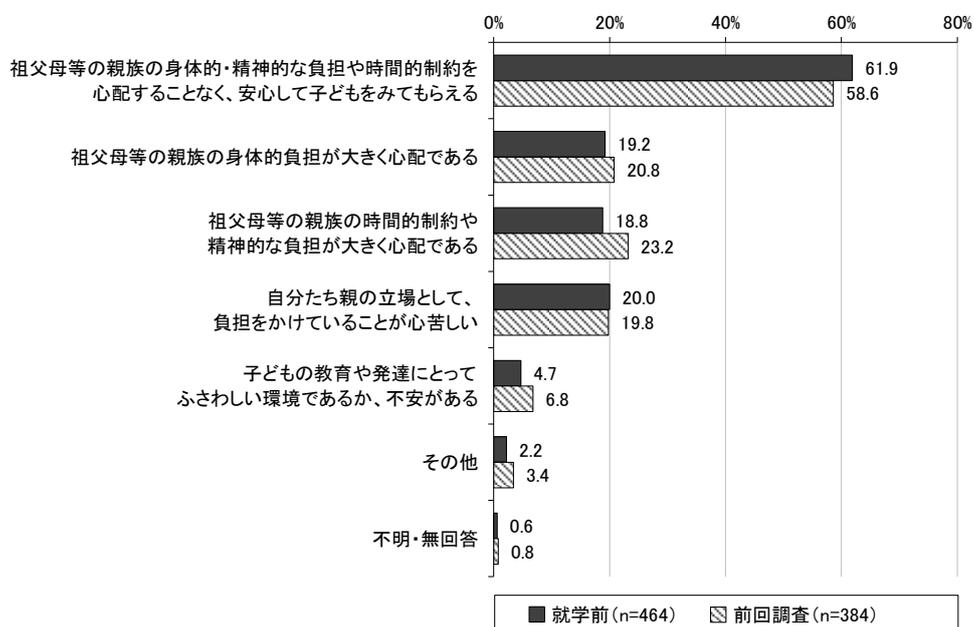


問9で「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」または「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」を選択した方のみ

問9-1 お子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(〇はいくつでも)

お子さんをみてもらっている状況についてみると、就学前では「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が61.9%と最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が20.0%、「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」が19.2%となっています。

小学生では「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が62.5%と最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が20.0%、「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」が16.7%となっています。

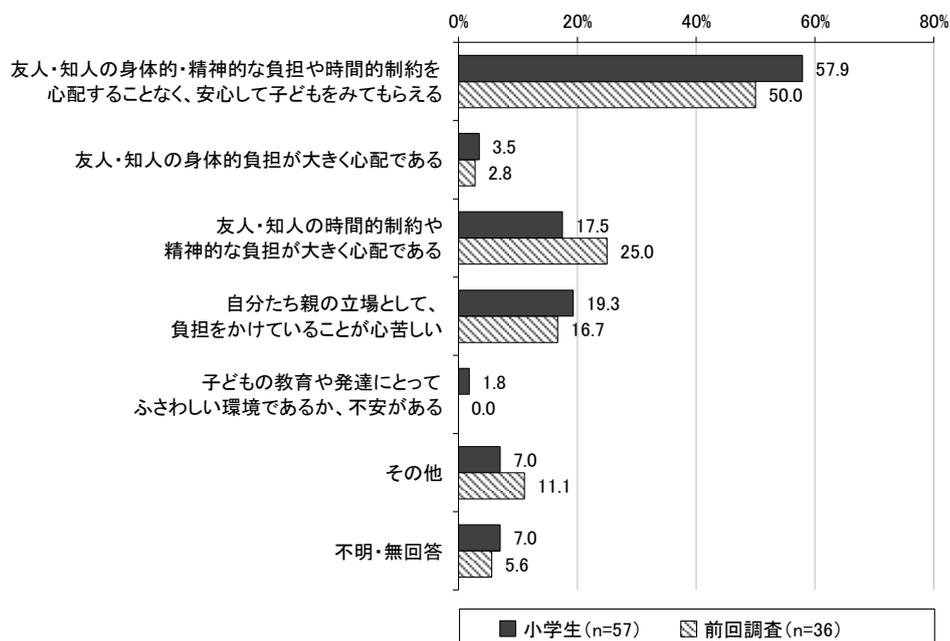
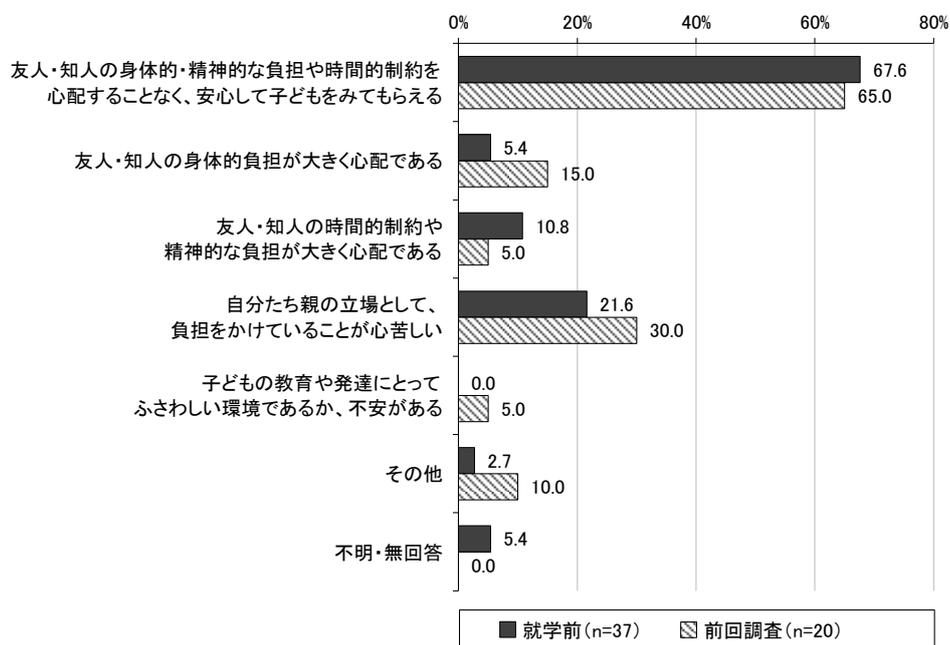


問9で「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」または「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」を選択した方のみ

問9-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(〇はいくつでも)

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてみると、就学前では「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が67.6%と最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が21.6%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が10.8%となっています。

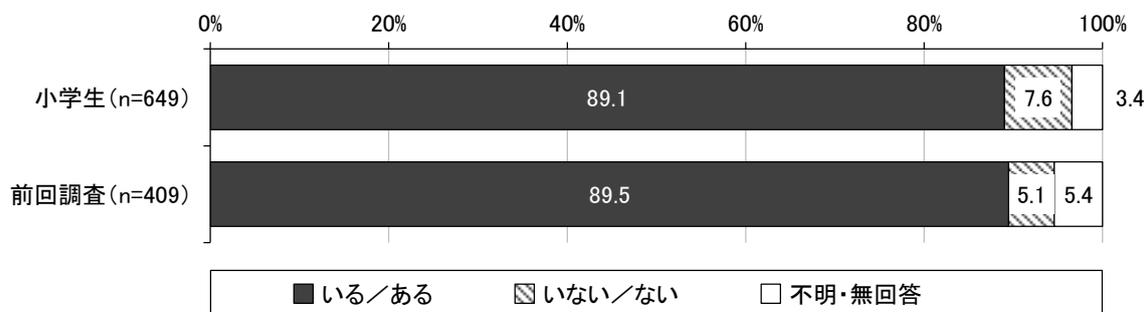
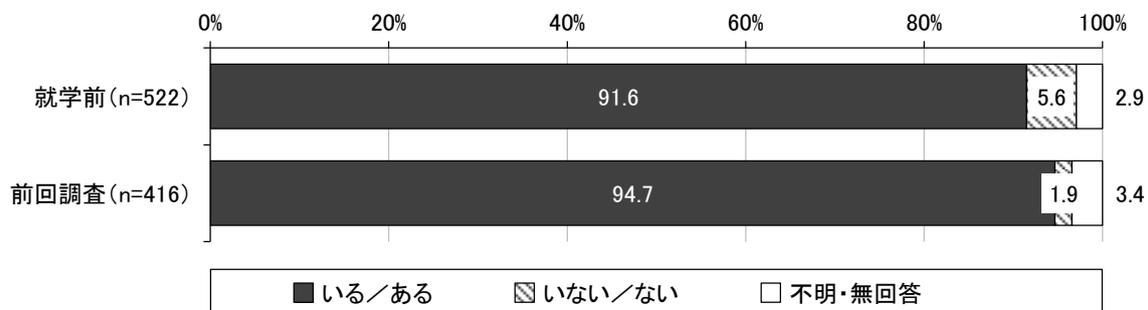
小学生では「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が57.9%と最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が19.3%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が17.5%となっています。



問 10 お子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人や場所はありますか。（1つに○）

お子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人や場所があるかについてみると、就学前では「いる／ある」が91.6%、「いない／ない」が5.6%となっています。

小学生では「いる／ある」が89.1%、「いない／ない」が7.6%となっています。



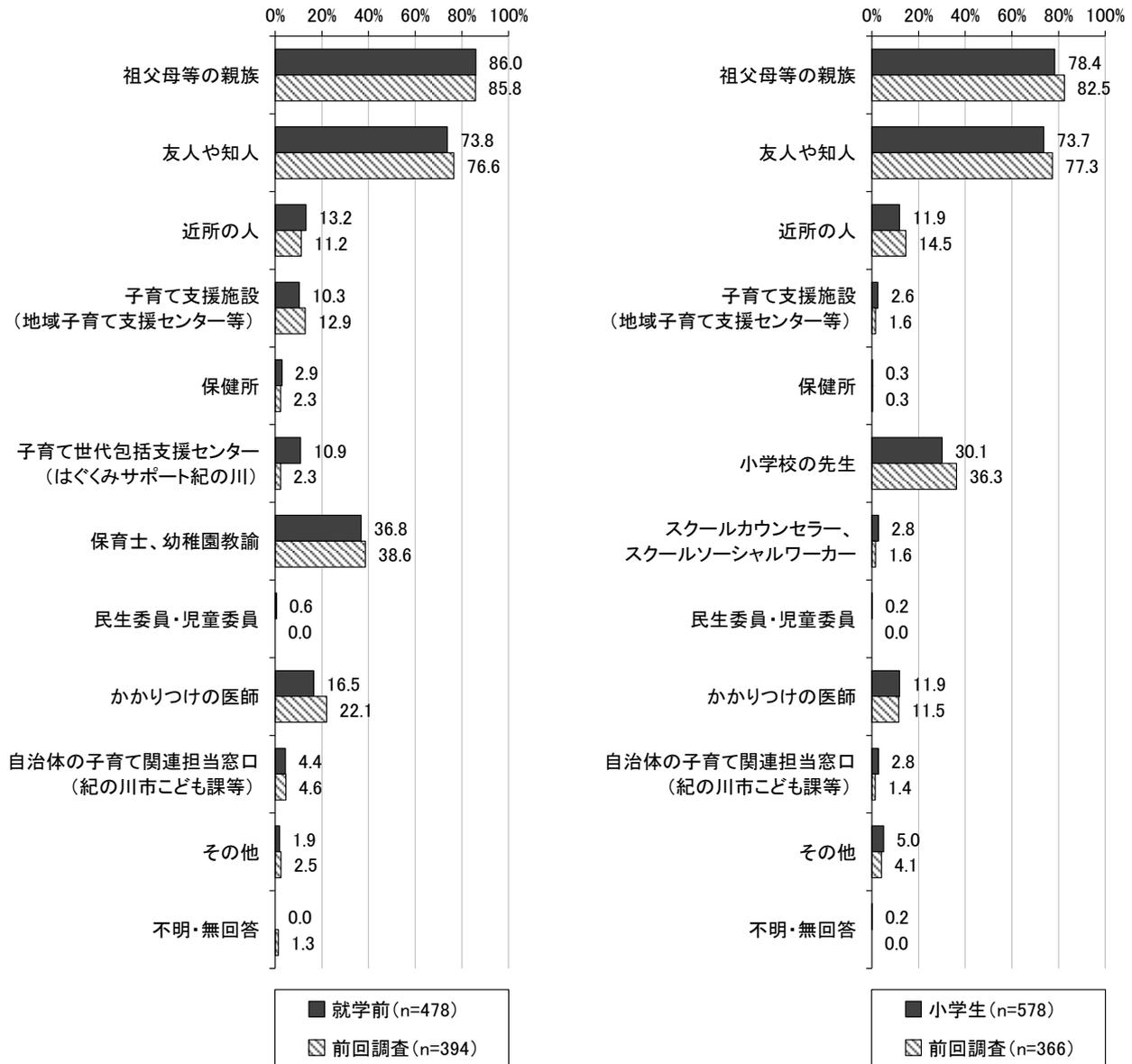
問 10 で「いる／ある」を選択した方のみ

問 10-1 お子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。

(〇はいくつでも)

お子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる先についてみると、就学前では「祖父母等の親族」が 86.0%と最も高く、次いで「友人や知人」が 73.8%、「保育士、幼稚園教諭」が 36.8%となっています。

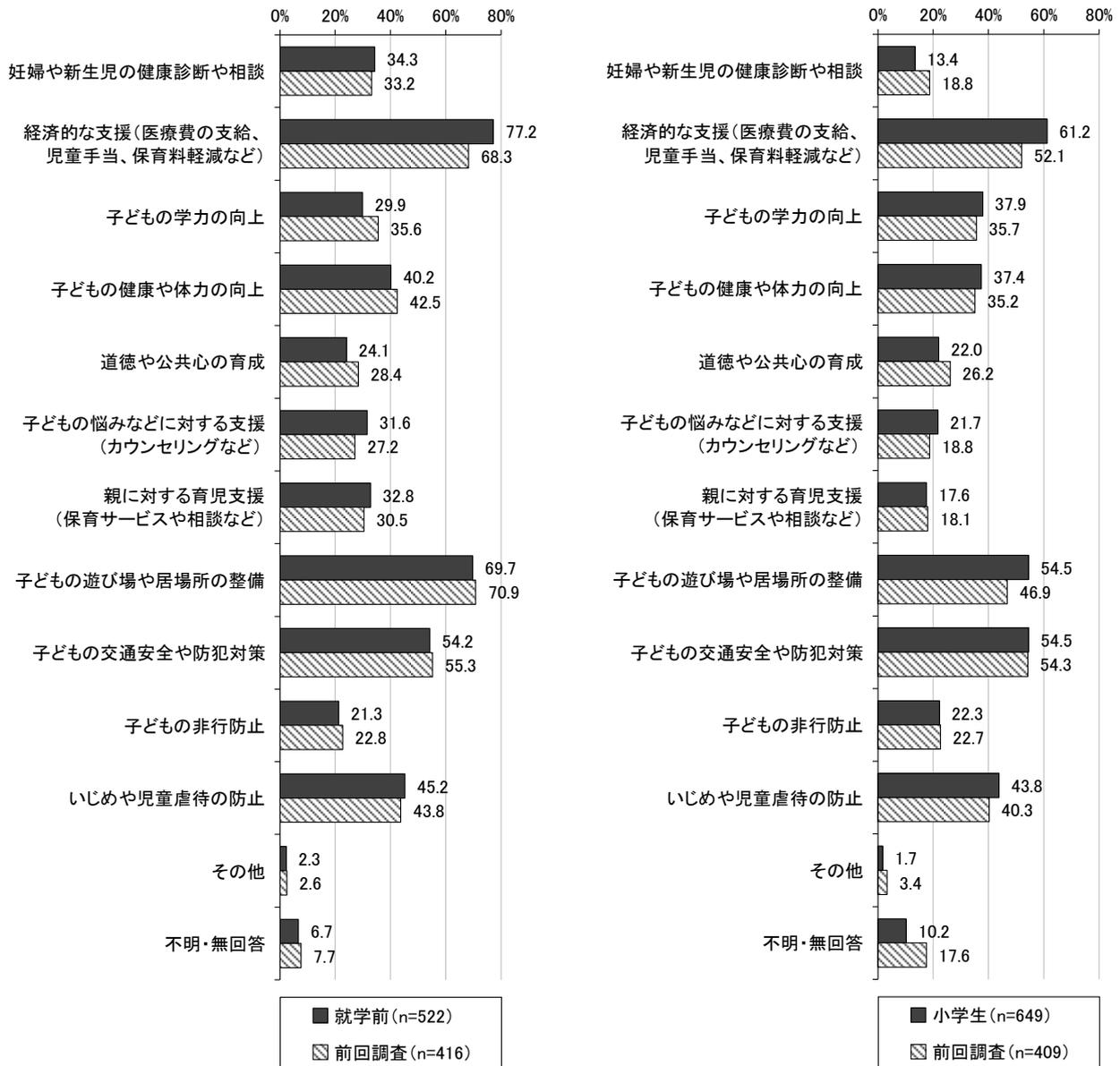
小学生では「祖父母等の親族」が 78.4%と最も高く、次いで「友人や知人」が 73.7%、「小学校の先生」が 30.1%となっています。



問11 子育てや教育をする上で、行政からどのようなサポートを希望しますか。(〇はいくつでも)

子育てや教育をする上で、行政からどのようなサポートを希望するかについてみると、就学前では「経済的な支援」が77.2%と最も高く、次いで「子どもの遊び場や居場所の整備」が69.7%、「子どもの交通安全や防犯対策」が54.2%となっています。

小学生では「経済的な支援」が61.2%と最も高く、次いで「子どもの遊び場や居場所の整備」「子どもの交通安全や防犯対策」がともに54.5%となっています。

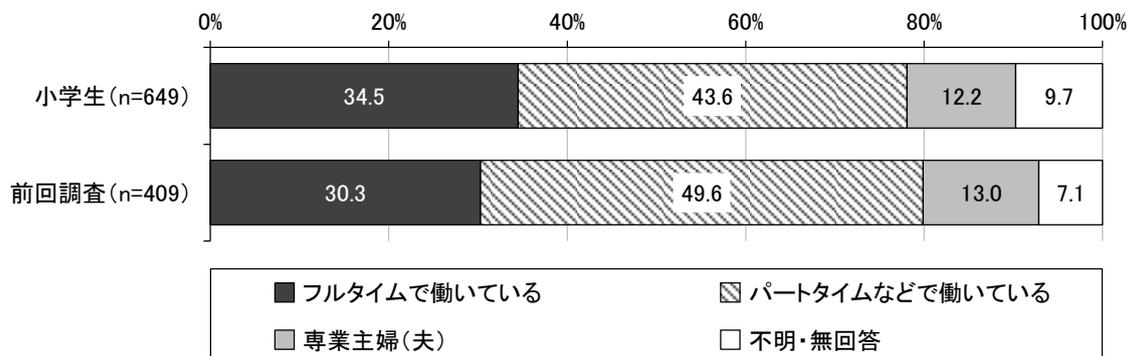
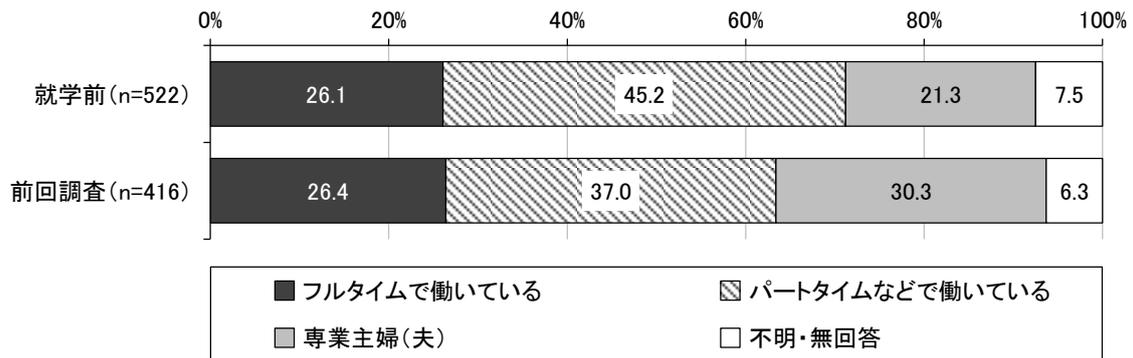


4 保護者の方の仕事の状況について

問 12 お子さんの保護者の方の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）と1年以内にどうしたいか（希望）をうかがいます。（それぞれ1つに○）

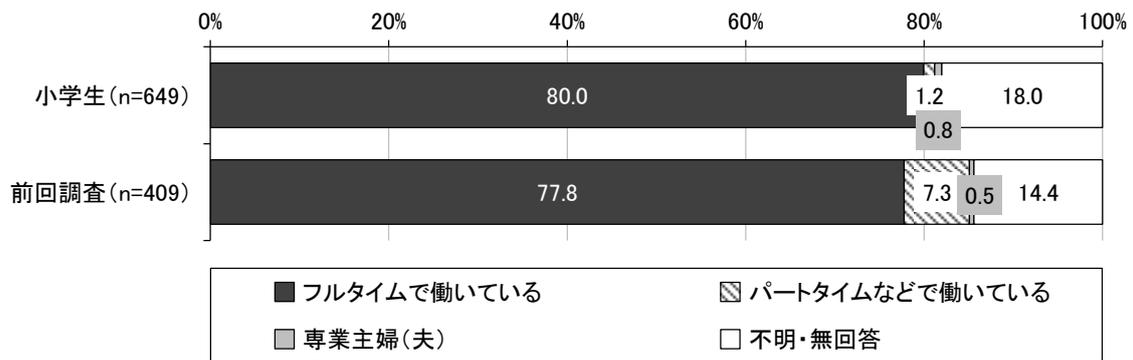
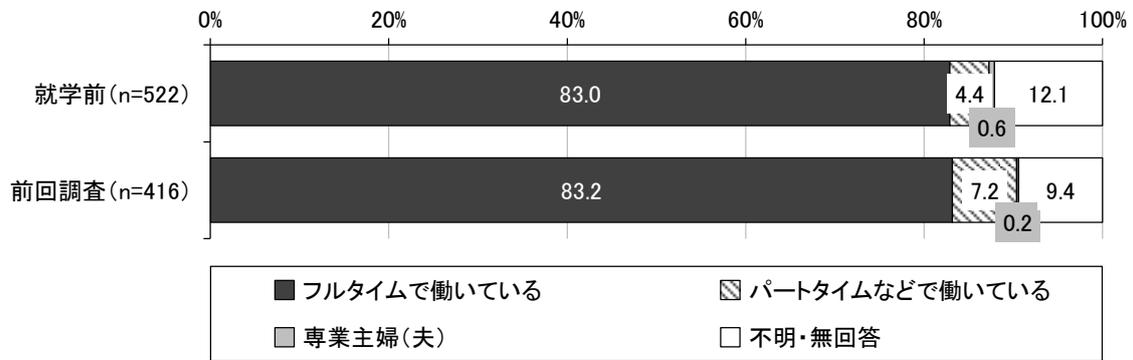
母親の就労状況（現在）についてみると、就学前では「パートタイムなどで働いている」が45.2%と最も高く、次いで「フルタイムで働いている」が26.1%、「専業主婦（夫）」が21.3%となっています。

小学生では「パートタイムなどで働いている」が43.6%と最も高く、次いで「フルタイムで働いている」が34.5%、「専業主婦（夫）」が12.2%となっています。



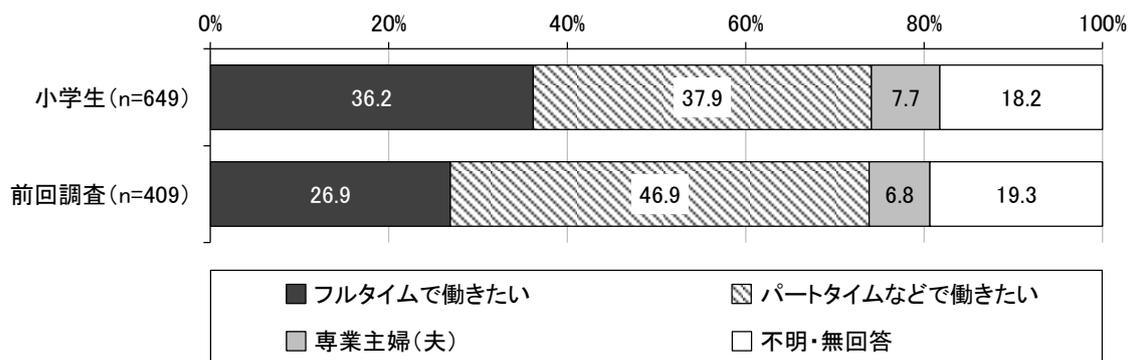
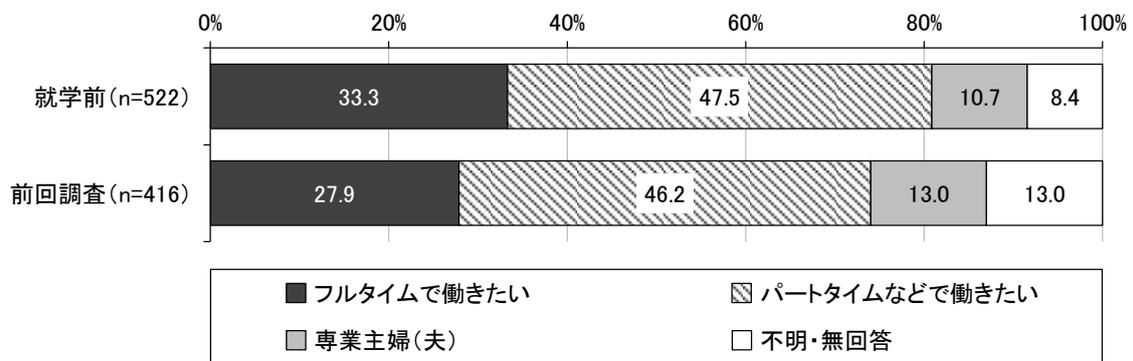
父親の就労状況（現在）についてみると、就学前では「フルタイムで働いている」が83.0%と最も高く、次いで「パートタイムなどで働いている」が4.4%、「専業主婦（夫）」が0.6%となっています。

小学生では「フルタイムで働いている」が80.0%と最も高く、次いで「パートタイムなどで働いている」が1.2%、「専業主婦（夫）」が0.8%となっています。



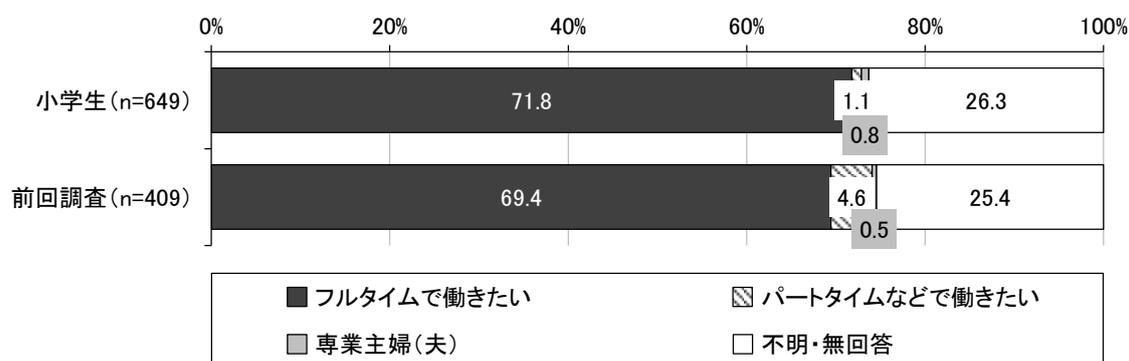
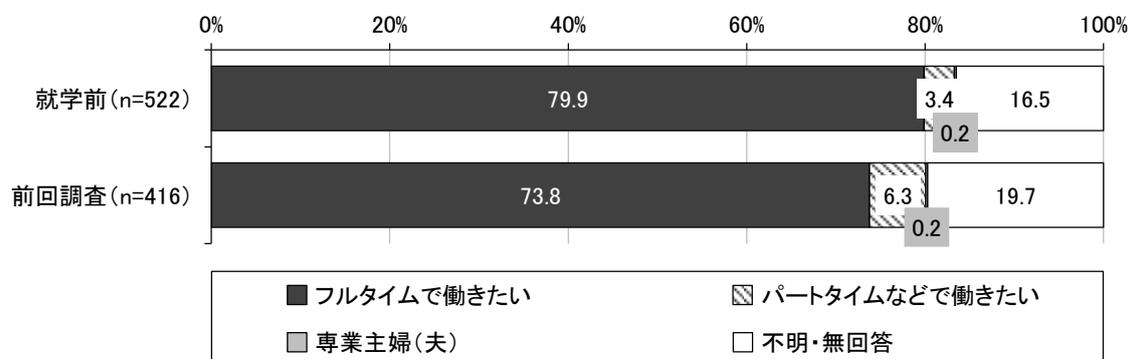
母親の就労状況（希望）についてみると、就学前では「パートタイムなどで働きたい」が47.5%と最も高く、次いで「フルタイムで働きたい」が33.3%、「専業主婦（夫）」が10.7%となっています。

小学生では「パートタイムなどで働きたい」が37.9%と最も高く、次いで「フルタイムで働きたい」が36.2%、「専業主婦（夫）」が7.7%となっています。



父親の就労状況（希望）についてみると、就学前では「フルタイムで働きたい」が79.9%と最も高く、次いで「パートタイムなどで働きたい」が3.4%、「専業主婦（夫）」が0.2%となっています。

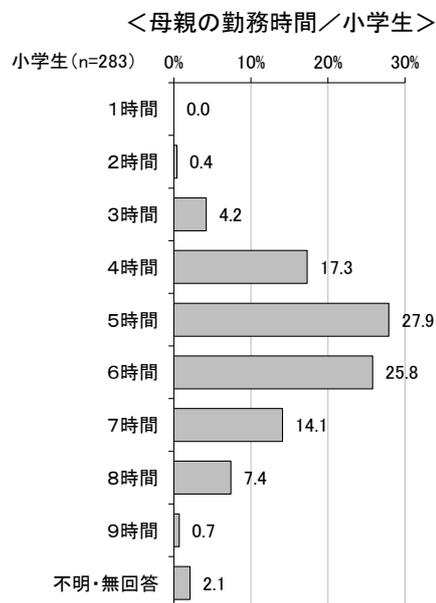
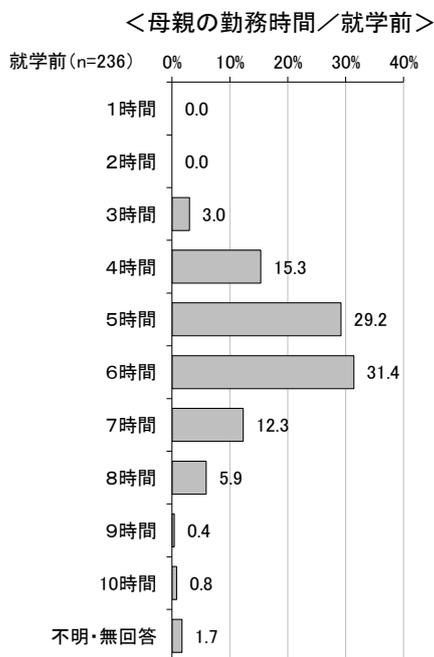
小学生では「フルタイムで働きたい」が71.8%と最も高く、次いで「パートタイムなどで働きたい」が1.1%、「専業主婦（夫）」が0.8%となっています。



「パートタイムなど」を選択した方のみ

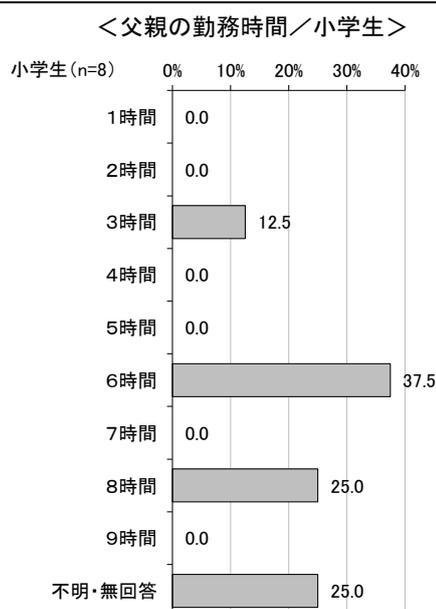
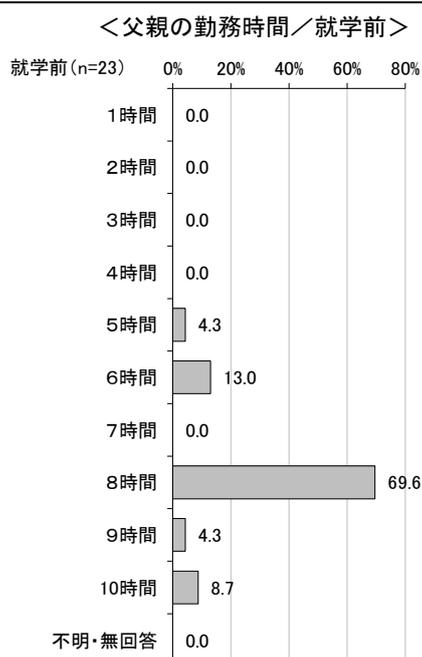
母親の1日の勤務時間（現在）についてみると、就学前では「6時間」が31.4%と最も高く、次いで「5時間」が29.2%、「4時間」が15.3%となっています。

小学生では「5時間」が27.9%と最も高く、次いで「6時間」が25.8%、「4時間」が17.3%となっています。



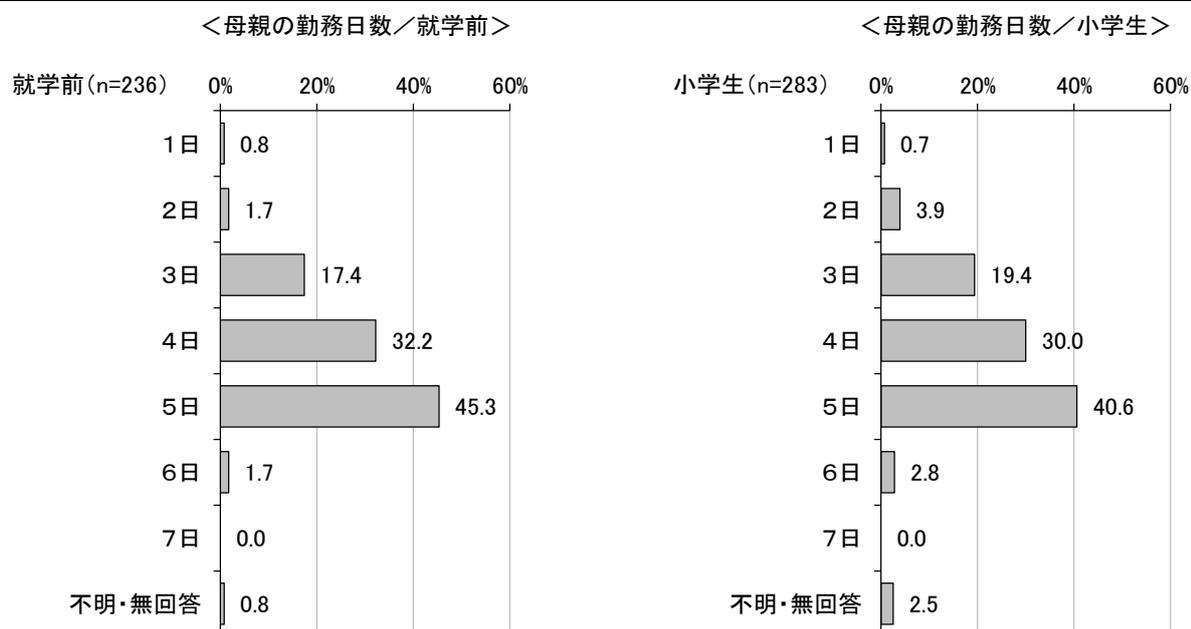
父親の1日の勤務時間（現在）についてみると、就学前では「8時間」が69.6%と最も高く、次いで「6時間」が13.0%、「10時間」が8.7%となっています。

小学生では「6時間」が37.5%と最も高く、次いで「8時間」が25.0%、「3時間」が12.5%となっています。



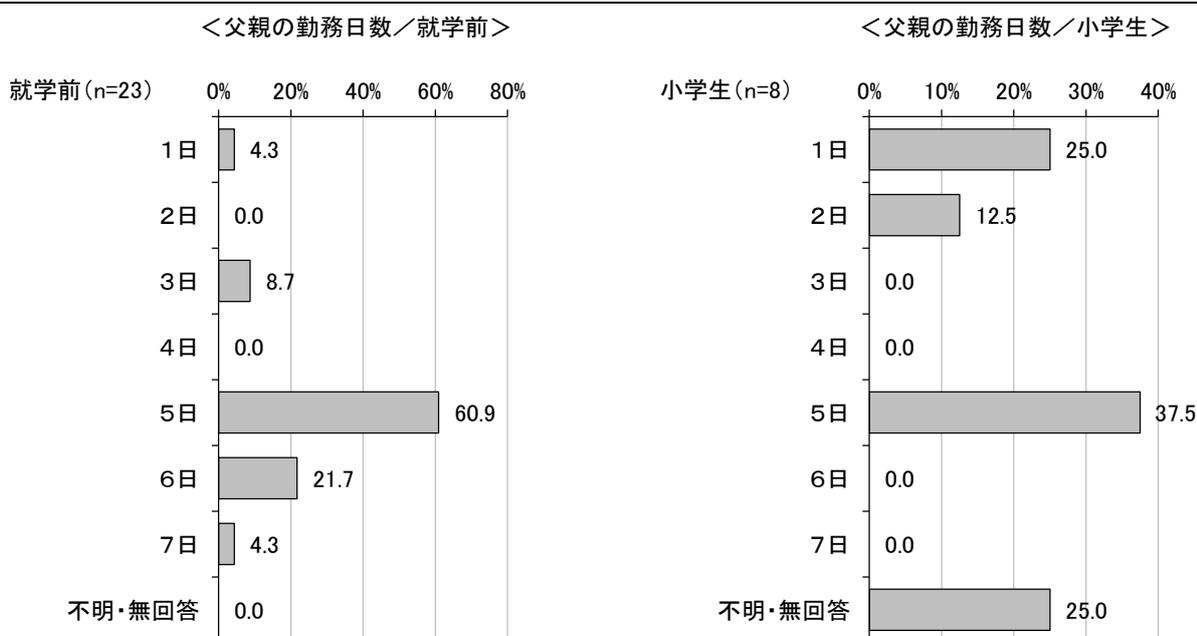
母親の1週間の勤務日数（現在）についてみると、就学前では「5日」が45.3%と最も高く、次いで「4日」が32.2%、「3日」が17.4%となっています。

小学生では「5日」が40.6%と最も高く、次いで「4日」が30.0%、「3日」が19.4%となっています。



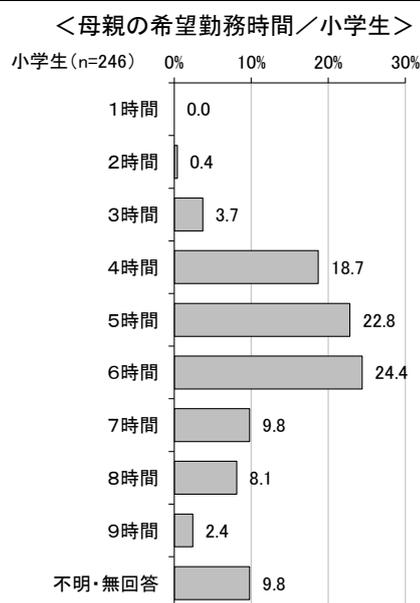
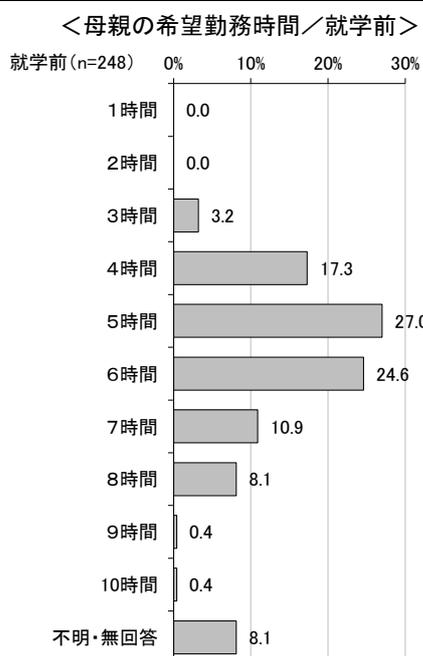
父親の1週間の勤務日数（現在）についてみると、就学前では「5日」が60.9%と最も高く、次いで「6日」が21.7%、「3日」が8.7%となっています。

小学生では「5日」が37.5%と最も高く、次いで「1日」が25.0%、「2日」が12.5%となっています。



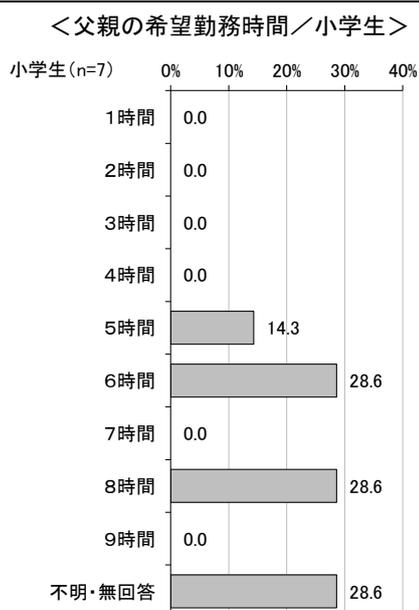
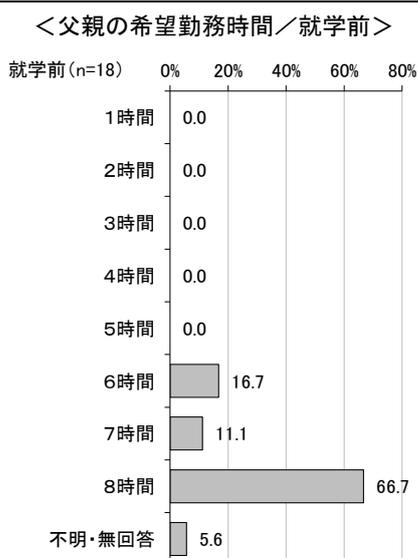
母親の1日の勤務時間（希望）についてみると、就学前では「5時間」が27.0%と最も高く、次いで「6時間」が24.6%、「4時間」が17.3%となっています。

小学生では「6時間」が24.4%と最も高く、次いで「5時間」が22.8%、「4時間」が18.7%となっています。



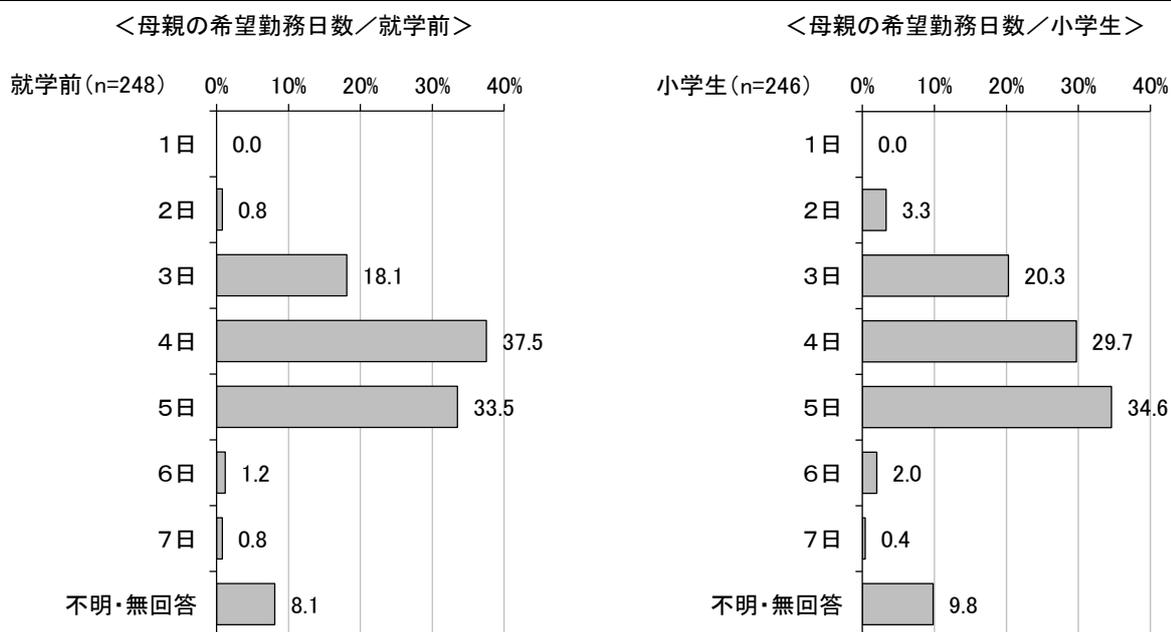
父親の1日の勤務時間（希望）についてみると、就学前では「8時間」が66.7%と最も高く、次いで「6時間」が16.7%、「7時間」が11.1%となっています。

小学生では「6時間」「8時間」がともに28.6%と最も高く、次いで「5時間」が14.3%となっています。



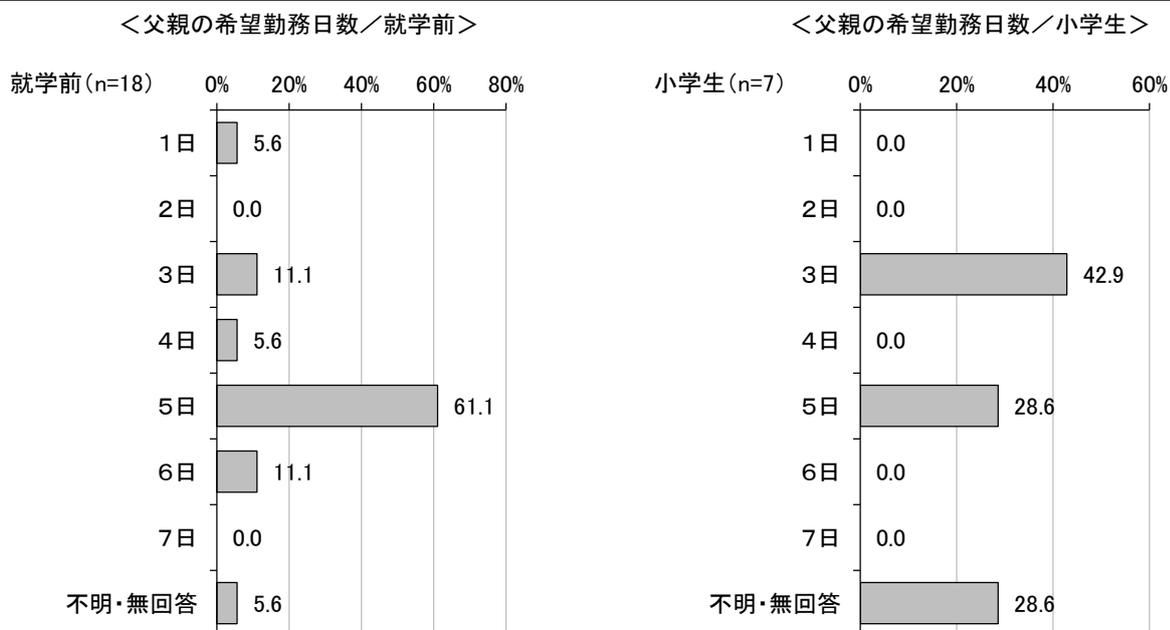
母親の1週間の勤務日数（希望）についてみると、就学前では「4日」が37.5%と最も高く、次いで「5日」が33.5%、「3日」が18.1%となっています。

小学生では「5日」が34.6%と最も高く、次いで「4日」が29.7%、「3日」が20.3%となっています。



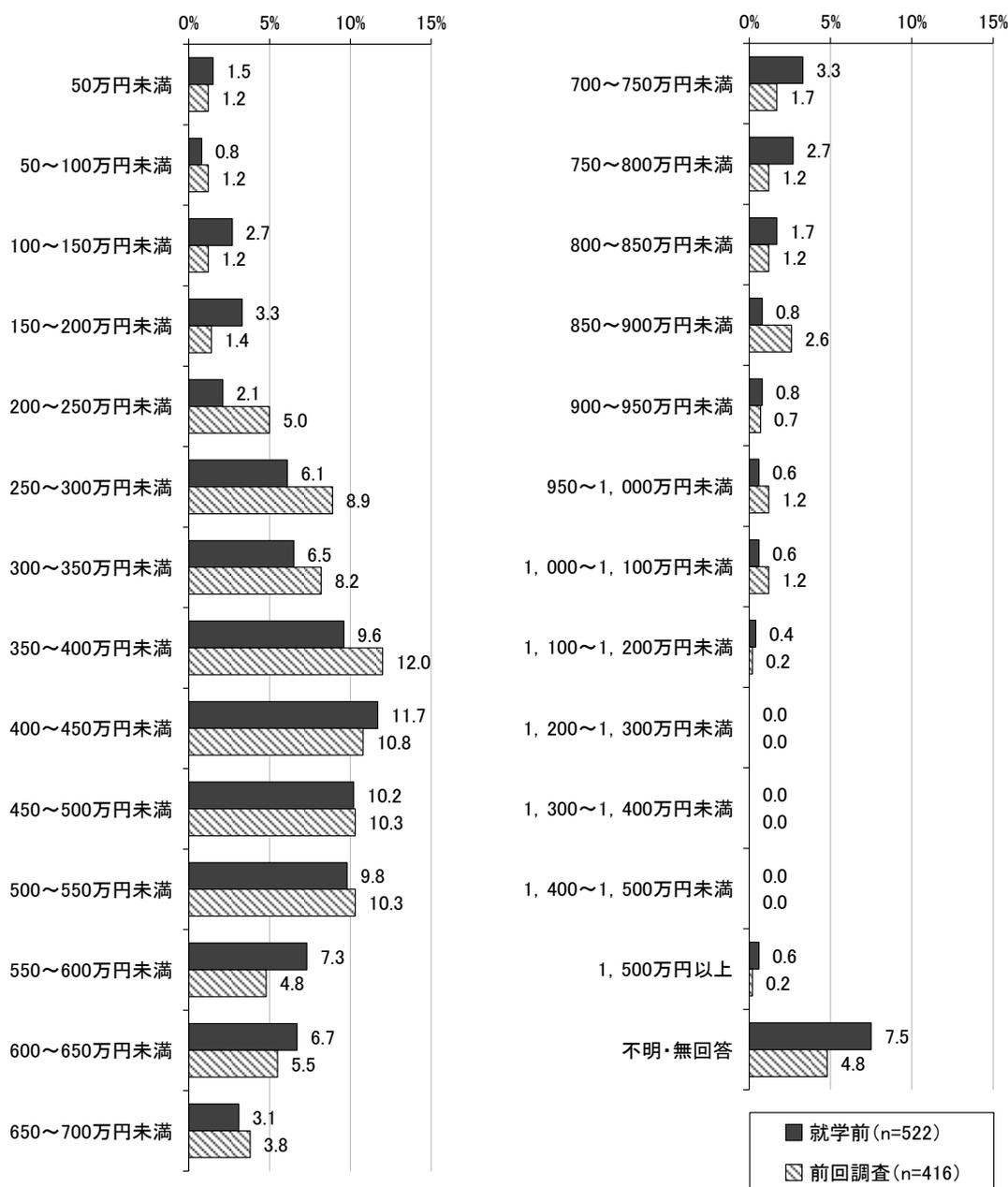
父親の1週間の勤務日数（希望）についてみると、就学前では「5日」が61.1%と最も高く、次いで「3日」「6日」がともに11.1%となっています。

小学生では「3日」が42.9%と最も高く、次いで「5日」が28.6%となっています。

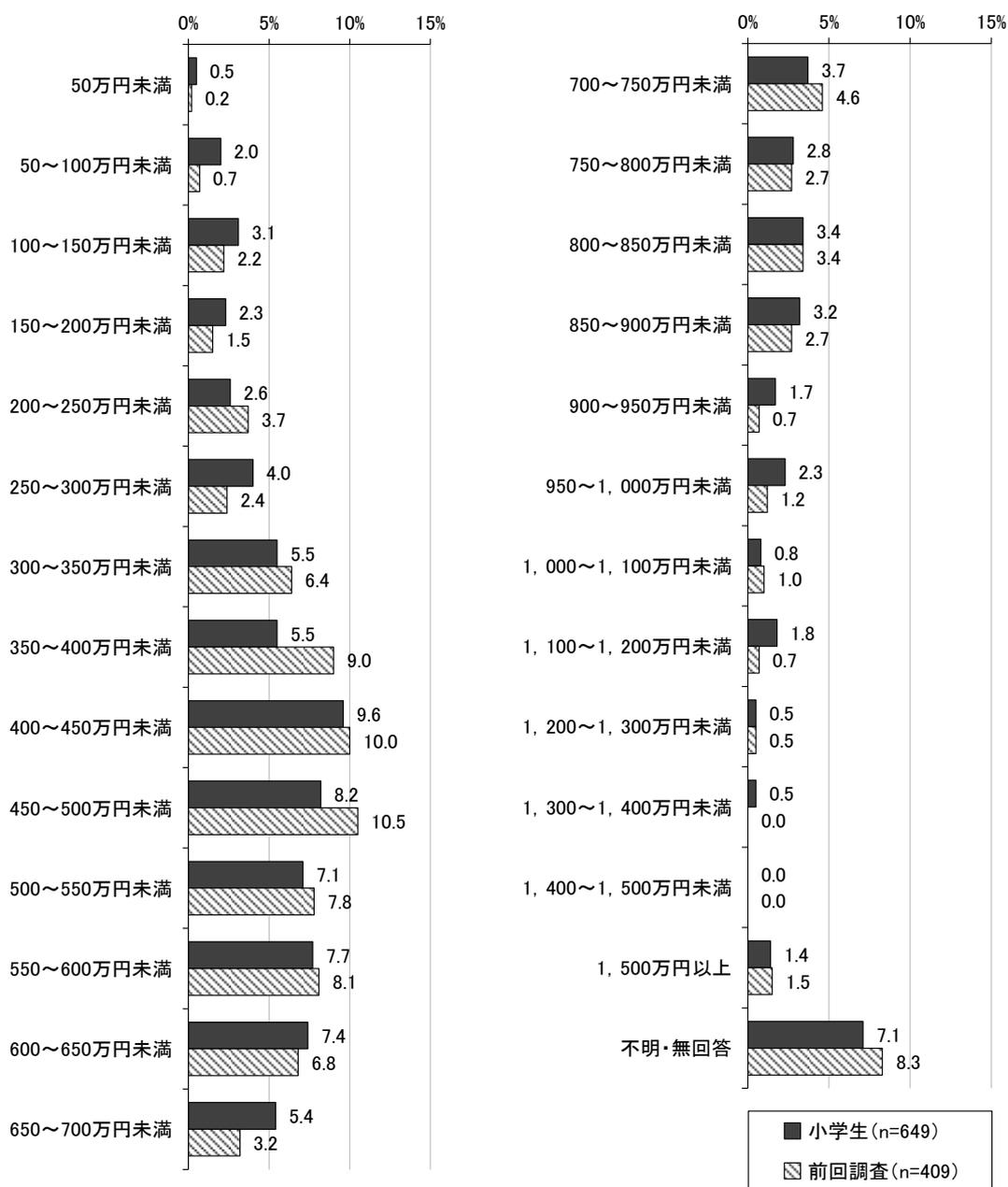


問 13 昨年（2022 年）のあなたの世帯の家族全員の収入の合計額（手取り収入）をお答えください。（1つに○）

昨年（2022 年）のあなたの世帯の家族全員の収入の合計額（手取り収入）についてみると、就学前では「400～450 万円未満」が 11.7%と最も高く、次いで「450～500 万円未満」が 10.2%、「500～550 万円未満」が 9.8%となっています。



昨年（2022年）のあなたの世帯の家族全員の収入の合計額（手取り収入）についてみると、小学生では「400～450万円未満」が9.6%と最も高く、次いで「450～500万円未満」が8.2%、「550～600万円未満」が7.7%となっています。

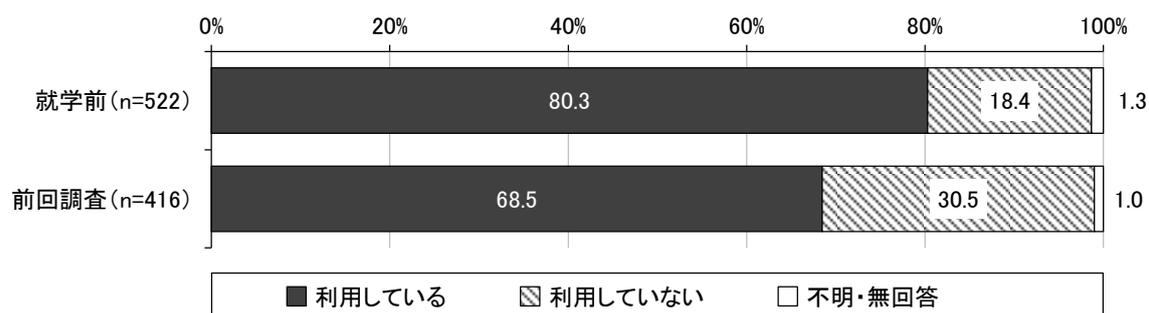


Ⅲ 小学校入学前の児童に関する調査結果

Ⅰ 平日の定期的な教育・保育サービスの利用状況について

問 14 お子さんは現在、幼稚園や保育所（園）、認定こども園などを利用されていますか。
（1つに○）

お子さんは現在、幼稚園や保育所（園）、認定こども園などを利用しているかについてみると、全体では「利用している」が80.3%と最も高く、「利用していない」が18.4%となっています。

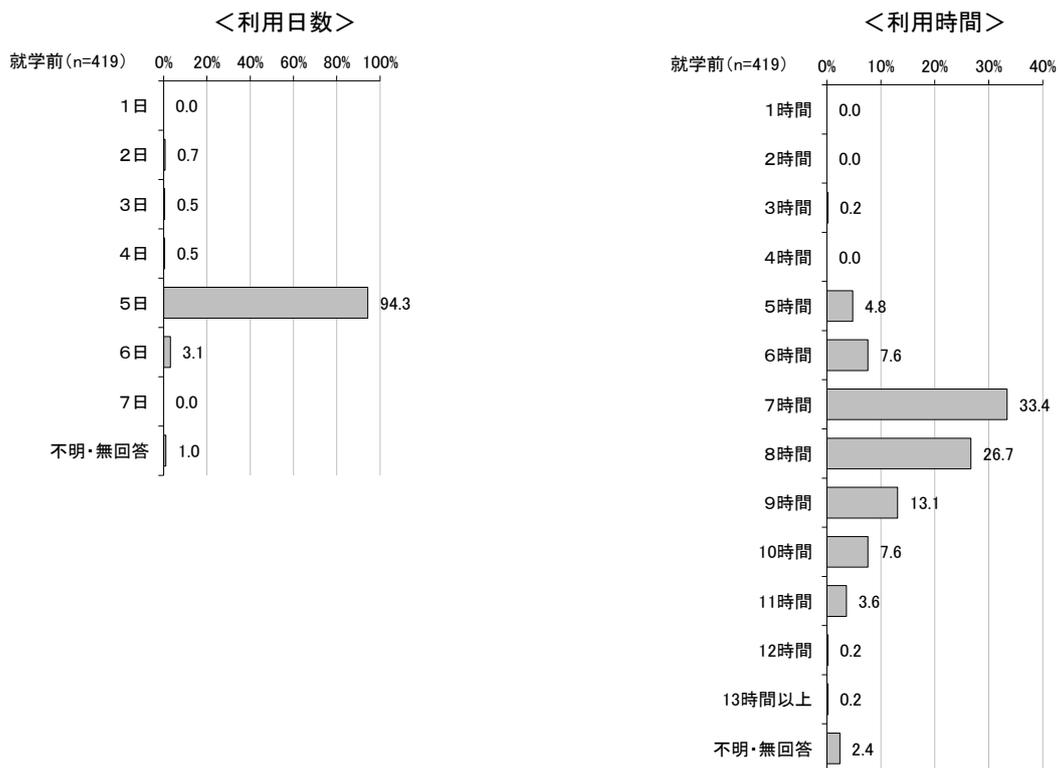


問 14 で「利用している」を選択した方のみ

問 14-1 平日に定期的に利用している教育・保育のサービスについて、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。(数字で記入)

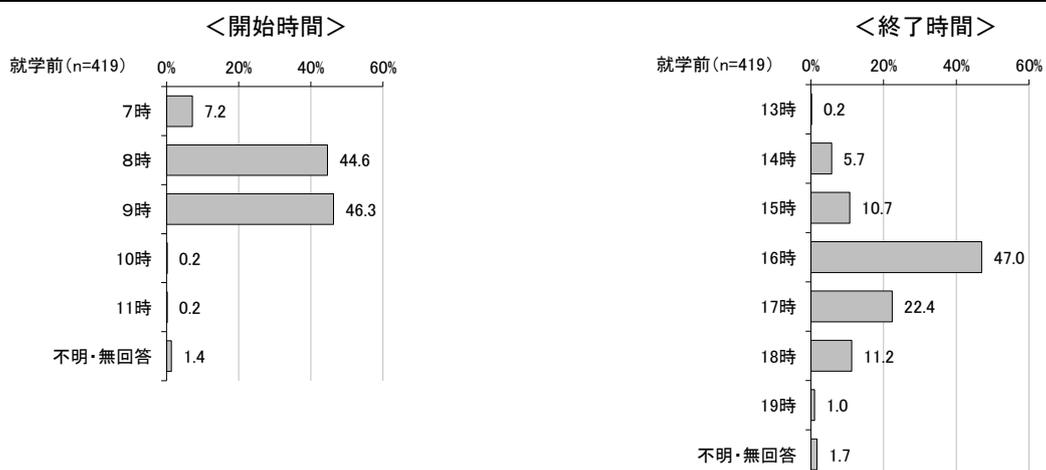
平日に定期的に利用している教育・保育のサービスを、どのくらい利用しているかについてみると、1週当たりの日数では「5日」が94.3%と最も高く、次いで「6日」が3.1%、「2日」が0.7%となっています。

1日当たりの時間では「7時間」が33.4%と最も高く、次いで「8時間」が26.7%、「9時間」が13.1%となっています。



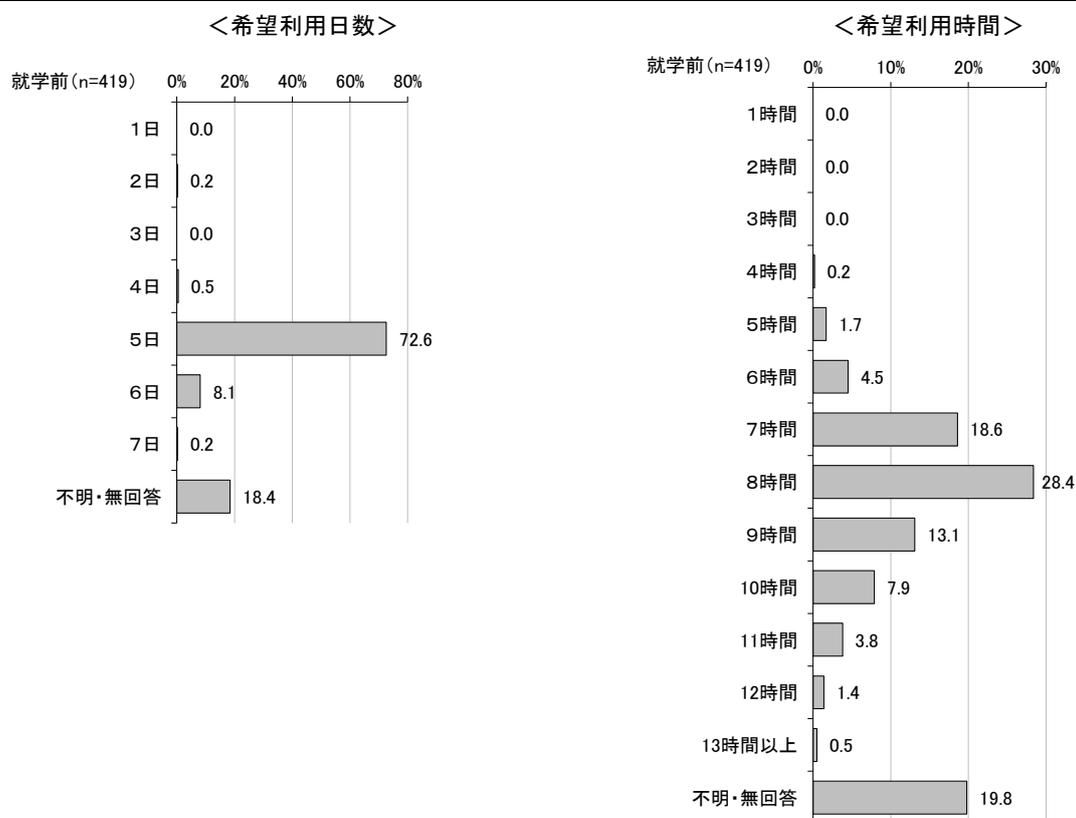
現在の開始時間では「9時」が46.3%と最も高く、次いで「8時」が44.6%、「7時」が7.2%となっています。

現在の終了時間では「16時」が47.0%と最も高く、次いで「17時」が22.4%、「18時」が11.2%となっています。



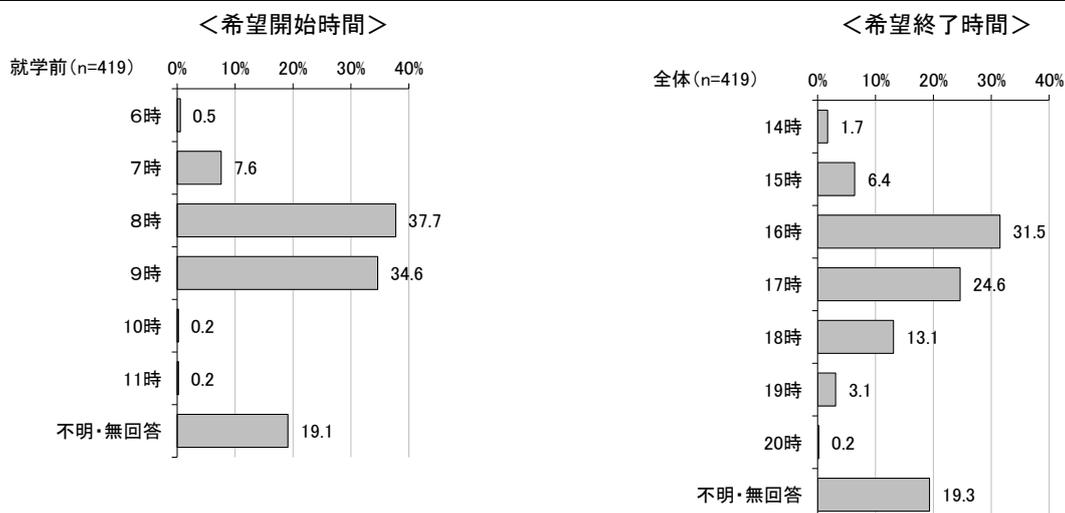
幼稚園や保育所（園）、認定こども園などの希望する利用状況についてみると、1週当たりの日数では「5日」が72.6%と最も高く、次いで「6日」が8.1%、「4日」が0.5%となっています。

1日当たりの時間では「8時間」が28.4%と最も高く、次いで「7時間」が18.6%、「9時間」が13.1%となっています。



希望の開始時間では「8時」が37.7%と最も高く、次いで「9時」が34.6%、「7時」が7.6%となっています。

希望の終了時間では「16時」が31.5%と最も高く、次いで「17時」が24.6%、「18時」が13.1%となっています。

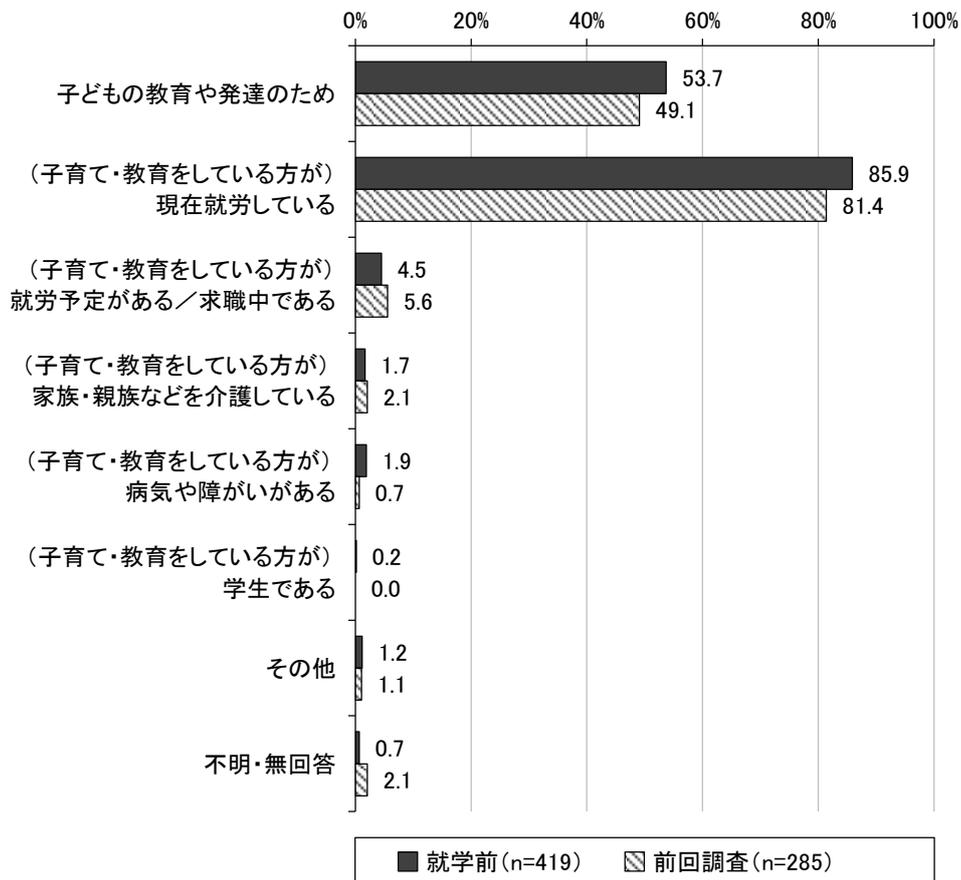


問 14 で「利用している」を選択した方のみ

問 14-2 平日に定期的に教育・保育のサービスを利用している理由は何ですか。

(〇はいくつでも)

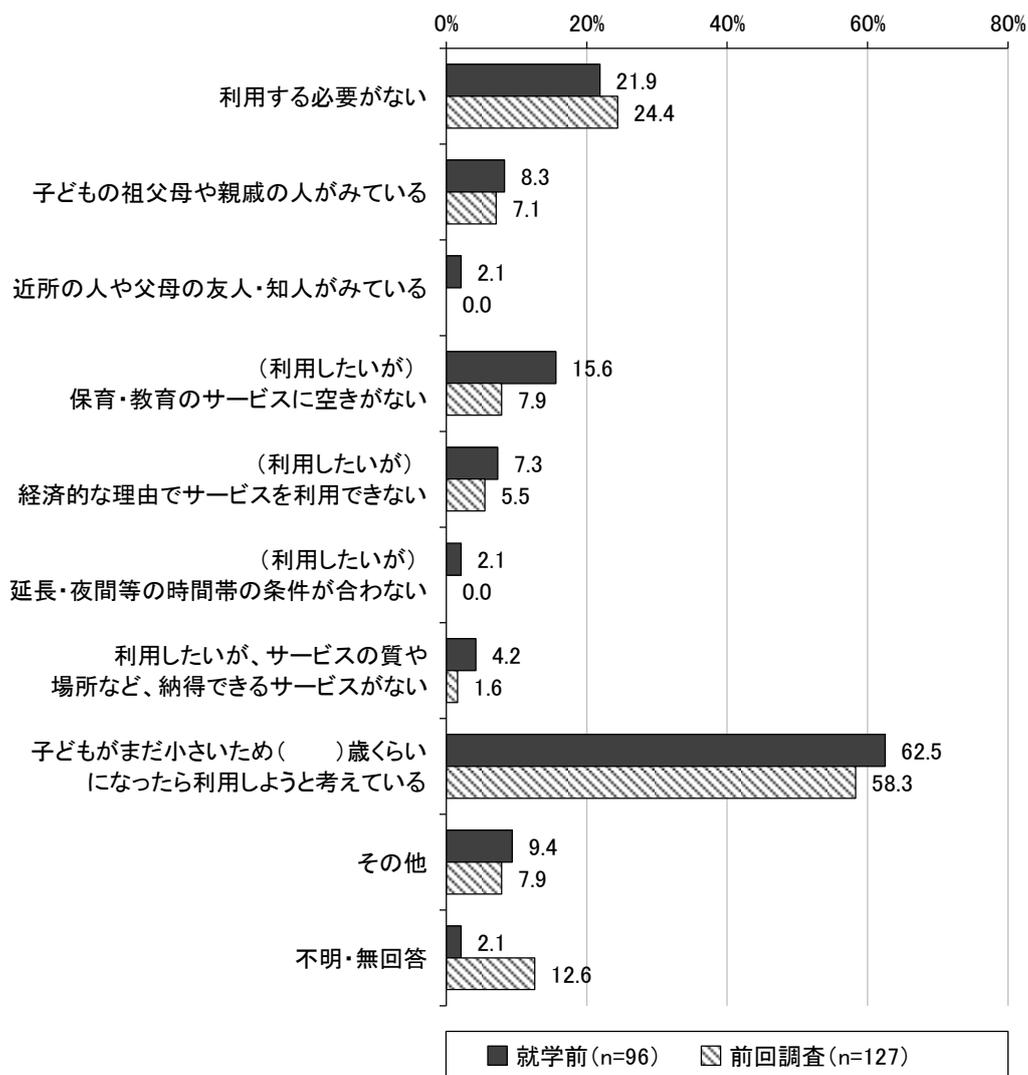
平日に定期的に教育・保育のサービスを利用している理由についてみると、全体では「(子育て・教育をしている方が) 現在就労している」が 85.9%と最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」が 53.7%、「(子育て・教育をしている方が) 就労予定がある／求職中である」が 4.5%となっています。



問 14 で「利用していない」を選択した方のみ

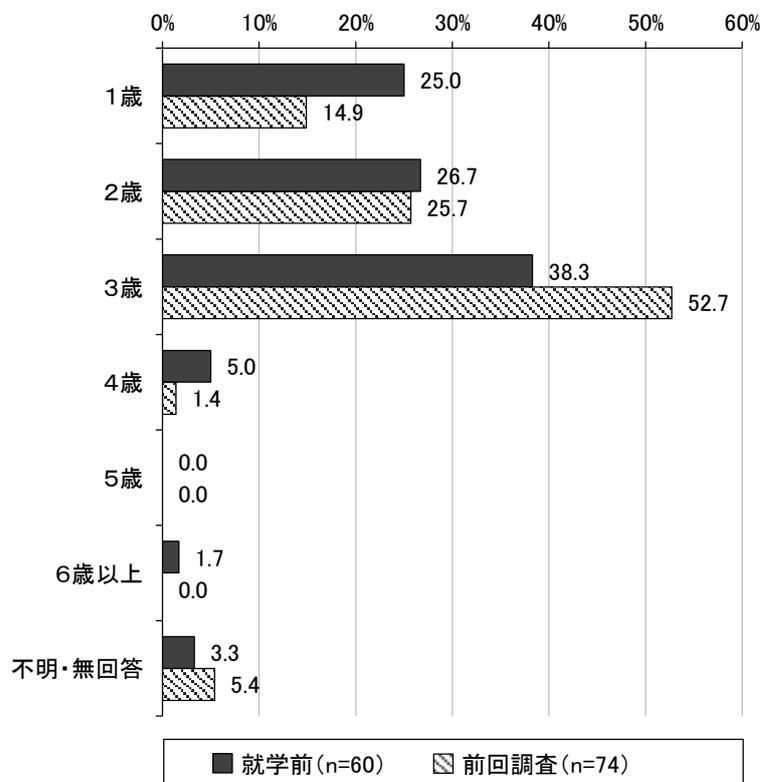
問 14-3 利用していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

平日に定期的に教育・保育のサービスを利用していない理由についてみると、全体では「子どもがまだ小さいため()歳くらいになったら利用しようと考えている」が62.5%と最も高く、次いで「利用する必要がない」が21.9%、「(利用したいが) 保育・教育のサービスに空きがない」が15.6%となっています。



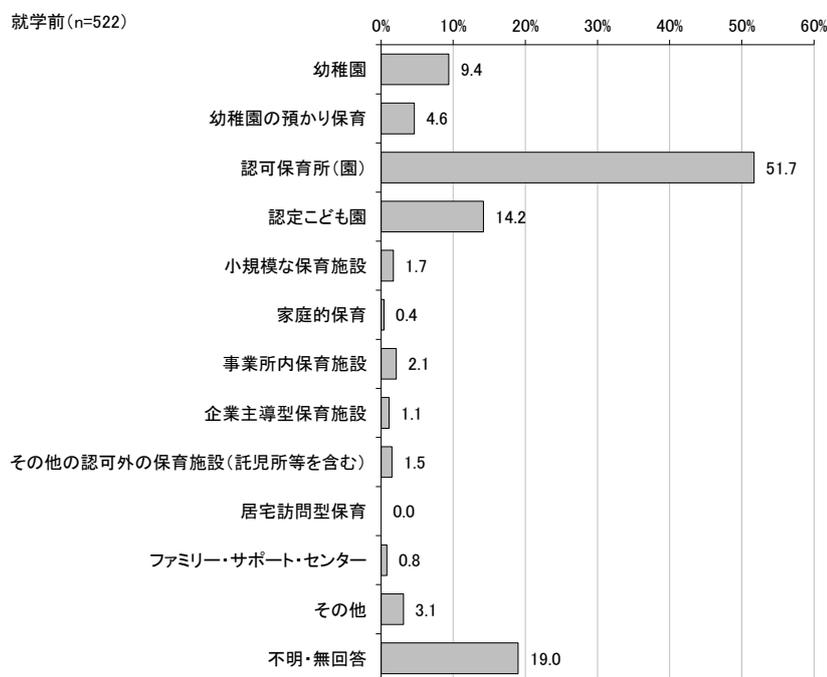
問 14-3で「子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている」を選択した方のみ

利用し始めたい子どもの年齢についてみると、全体では「3歳」が38.3%と最も高く、次いで「2歳」が26.7%、「1歳」が25.0%となっています。

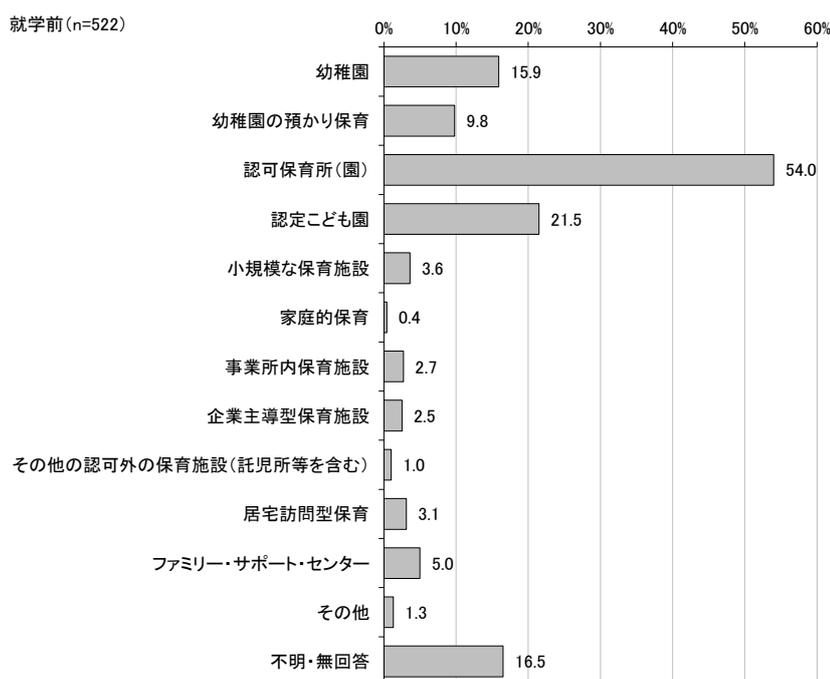


問 15 お子さんが、現在定期的に利用しているサービスと、今後利用したいサービスは何ですか。
「現在」と「今後」の枠内に○をつけてください。(○はいくつでも)

お子さんが、現在定期的に利用しているサービスについてみると、全体では「認可保育所(園)」が51.7%と最も高く、次いで「認定こども園」が14.2%、「幼稚園」が9.4%となっています。

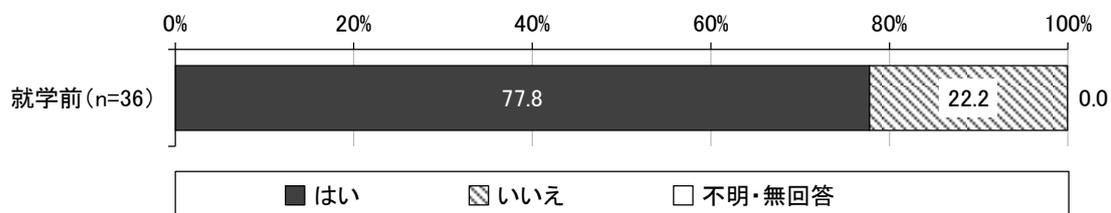


お子さんが、今後定期的に利用したいサービスについてみると、全体では「認可保育所(園)」が54.0%と最も高く、次いで「認定こども園」が21.5%、「幼稚園」が15.9%となっています。



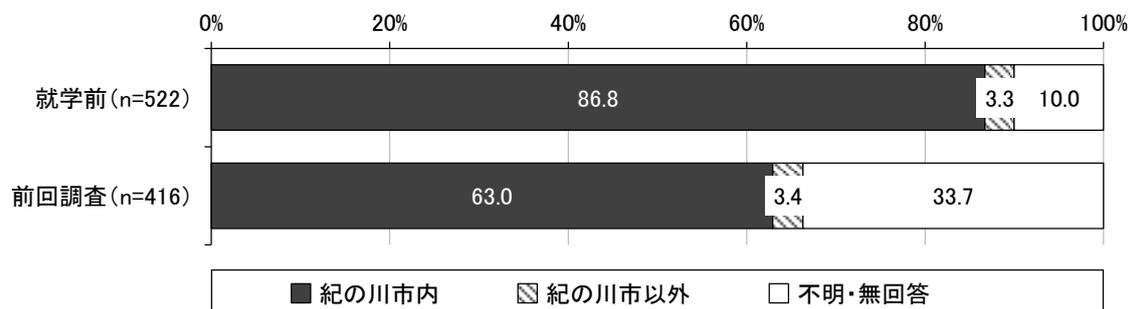
問 15 の今後で「幼稚園」または「幼稚園の預かり保育」を選択し、かつそれ以外も選択された方のみ
 問 15- 1 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合も含む）の利用を強く希望
 しますか。（1つに○）

特に幼稚園の利用を強く希望するかについてみると、全体では「はい」が 77.8%、「いいえ」が 22.2%
 となっています。



問 16 教育・保育サービスを利用したい場所はどこですか。（いずれかに○）

教育・保育サービスを利用したい場所についてみると、全体では「紀の川市内」が 86.8%、「紀の川
 市以外」が 3.3%となっています。



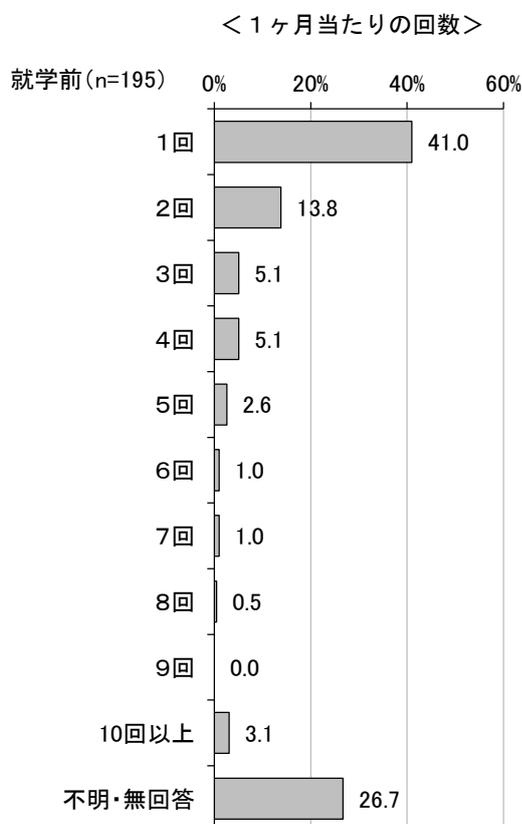
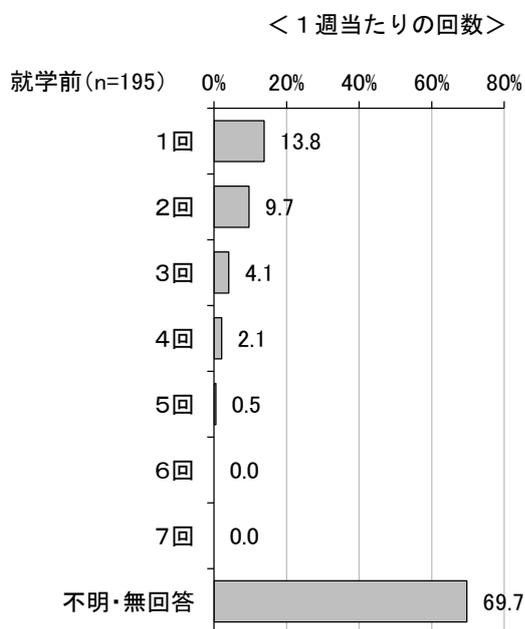
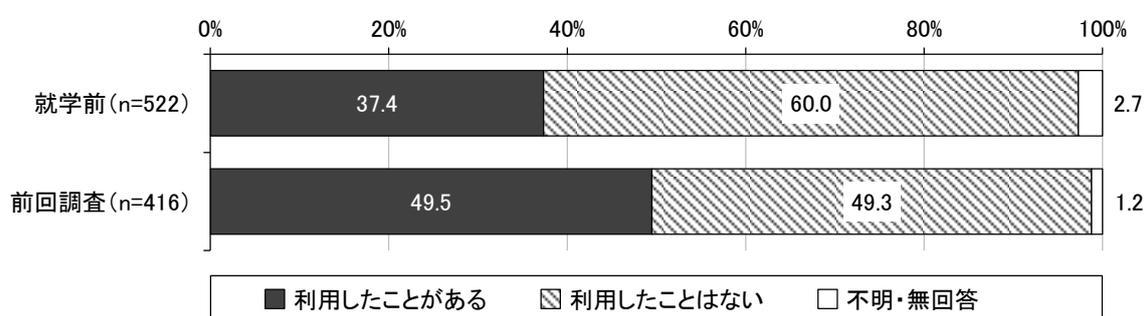
2 地域の子育て支援事業（サービス）の利用状況について

問 17 お子さんはこれまで、地域子育て支援センターを利用したことがありますか。（1つに○）
ある場合は、おおよその利用回数をお答えください。（数字で記入）

お子さんはこれまで、地域子育て支援センターを利用したことがあるかについてみると、全体では「利用したことがある」が37.4%、「利用したことはない」が60.0%となっています。

1週当たりの利用回数では「1回」が13.8%と最も高く、次いで「2回」が9.7%、「3回」が4.1%となっています。

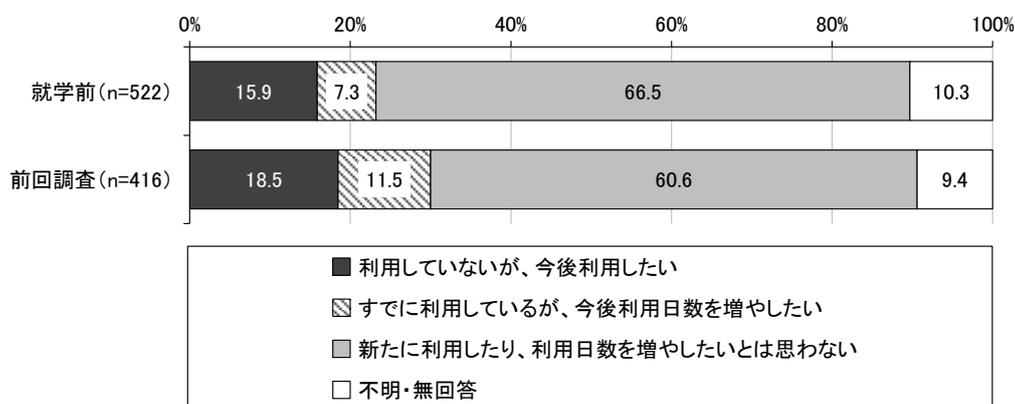
1ヶ月当たりの利用回数では「1回」が41.0%と最も高く、次いで「2回」が13.8%、「3回」「4回」がともに5.1%となっています。



問 18 地域子育て支援センターの利用について、希望をお聞かせください。(1つに○)

また、希望する利用回数をお答えください。(数字で記入)

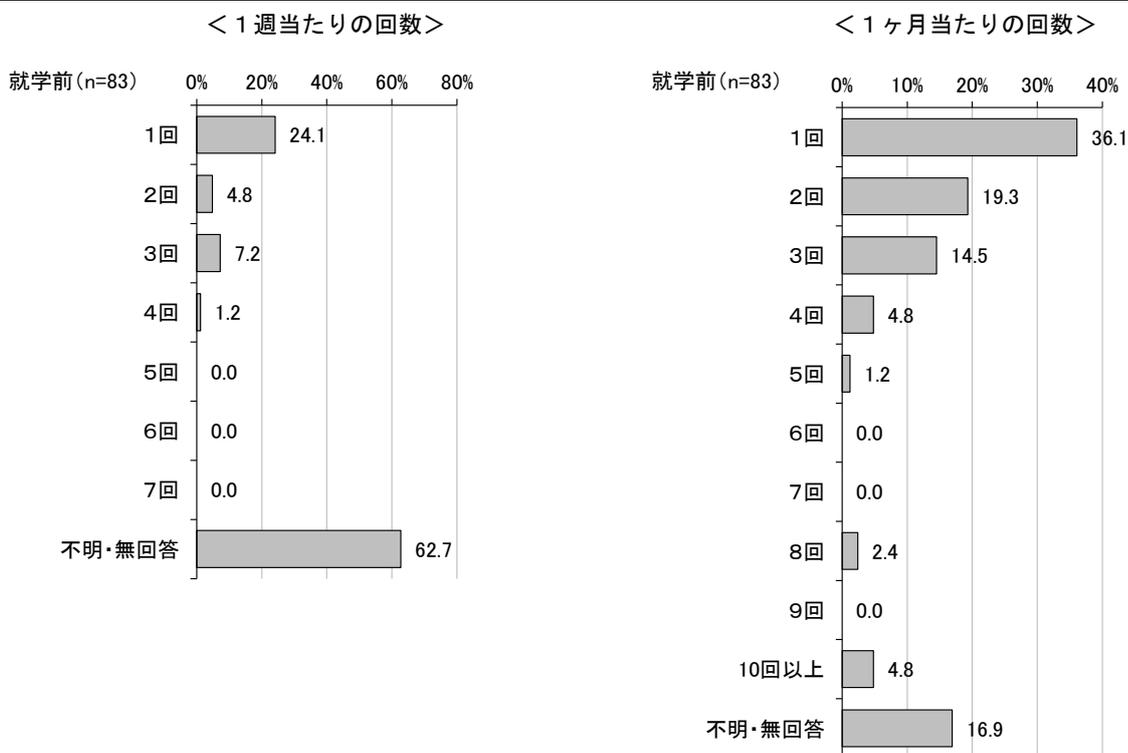
地域子育て支援センターの利用希望についてみると、全体では「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が66.5%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が15.9%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が7.3%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が15.9%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が7.3%となっています。



「利用していないが、今後利用したい」を選択した方の希望する回数

1週当たりの利用回数では「1回」が24.1%と最も高く、次いで「3回」が7.2%、「2回」が4.8%となっています。

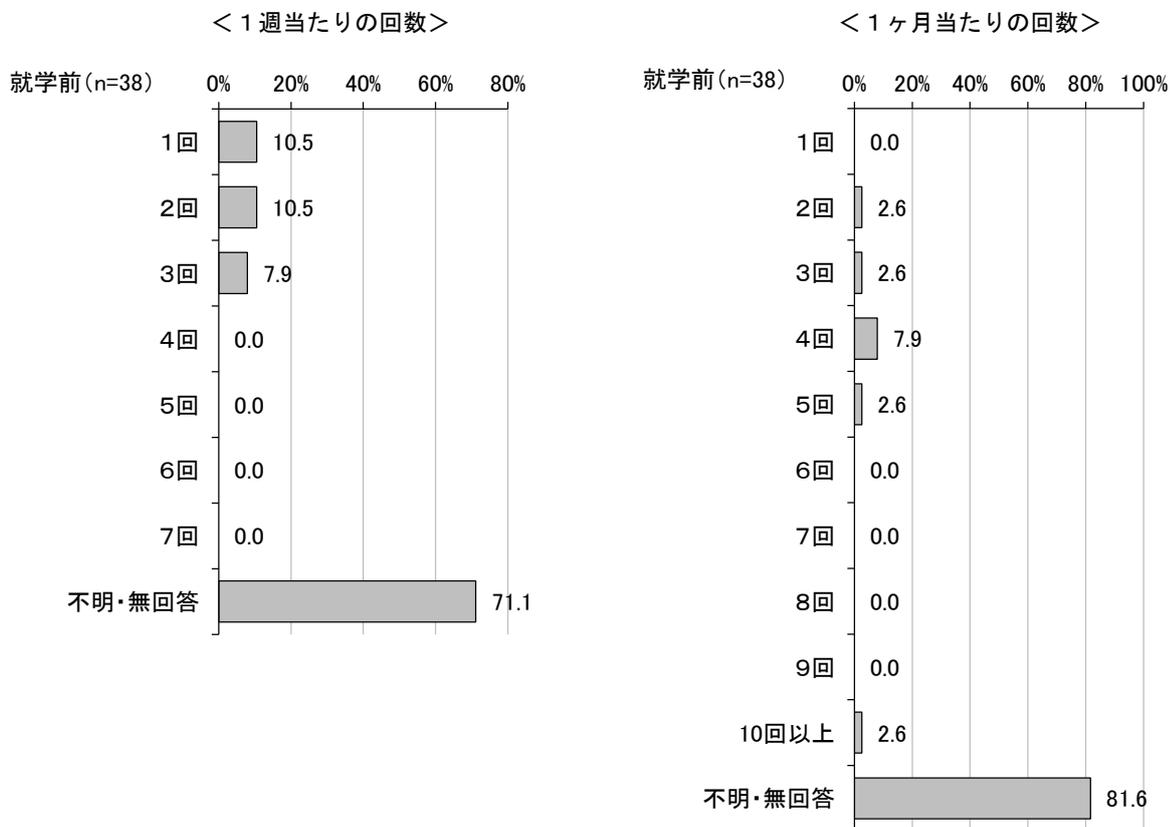
1ヶ月当たりの利用回数では「1回」が36.1%と最も高く、次いで「2回」が19.3%、「3回」が14.5%となっています。



「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」を選択した方の希望する回数

1週当たりの利用回数では「1回」「2回」が10.5%と最も高く、次いで「3回」が7.9%となっています。

1ヶ月当たりの利用回数では「4回」が7.9%と最も高く、次いで「2回」「3回」「5回」「10回以上」がいずれも2.6%となっています。

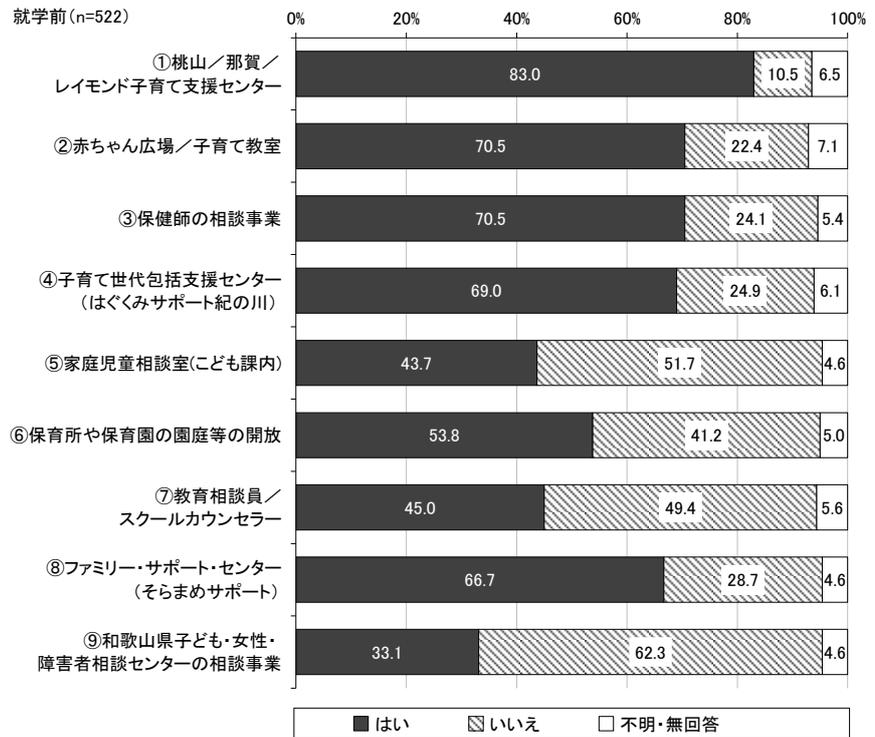


問 19 下記の①～⑨について、「A 知っている」「B これまでに利用したことがある」「C 今後利用したい」のそれぞれにお答えください。

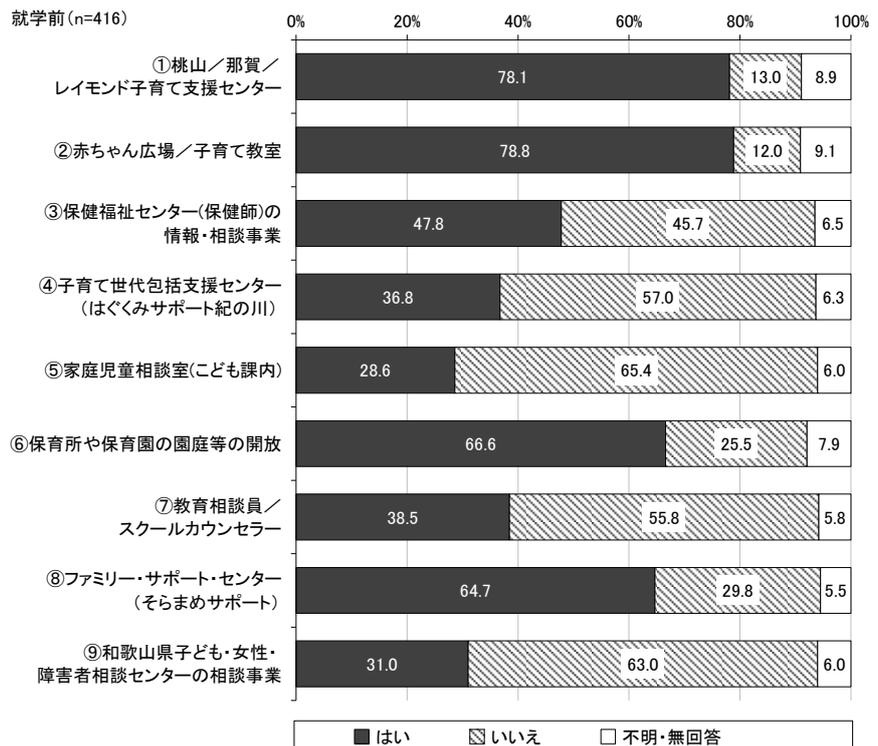
(A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○)

下記の①～⑨についての認知度についてみると、「はい(知っている)」では「桃山/那賀/レイモンド子育て支援センター」が83.0%と最も高く、次いで「赤ちゃん広場/子育て教室」「保健師の相談事業」がともに70.5%となっています。

<認知度/今回>

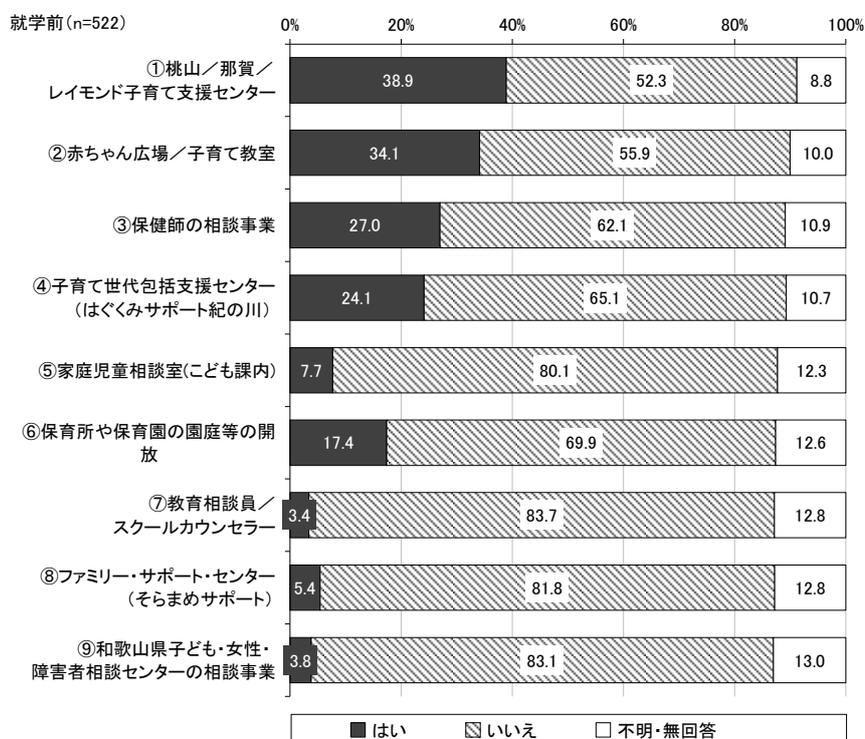


<認知度/前回>

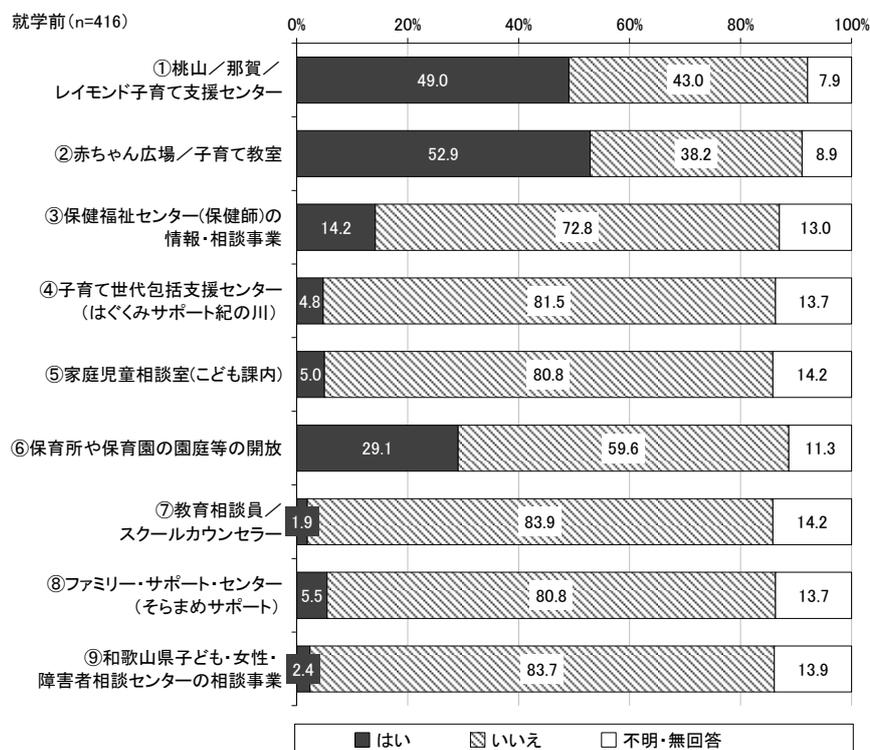


下記の①～⑨についての利用度についてみると、「はい（利用したことがある）」では「桃山／那賀／レイモンド子育て支援センター」が38.9%と最も高く、次いで「赤ちゃん広場／子育て教室」が34.1%、「保健師の相談事業」が27.0%となっています。

<利用度／今回>

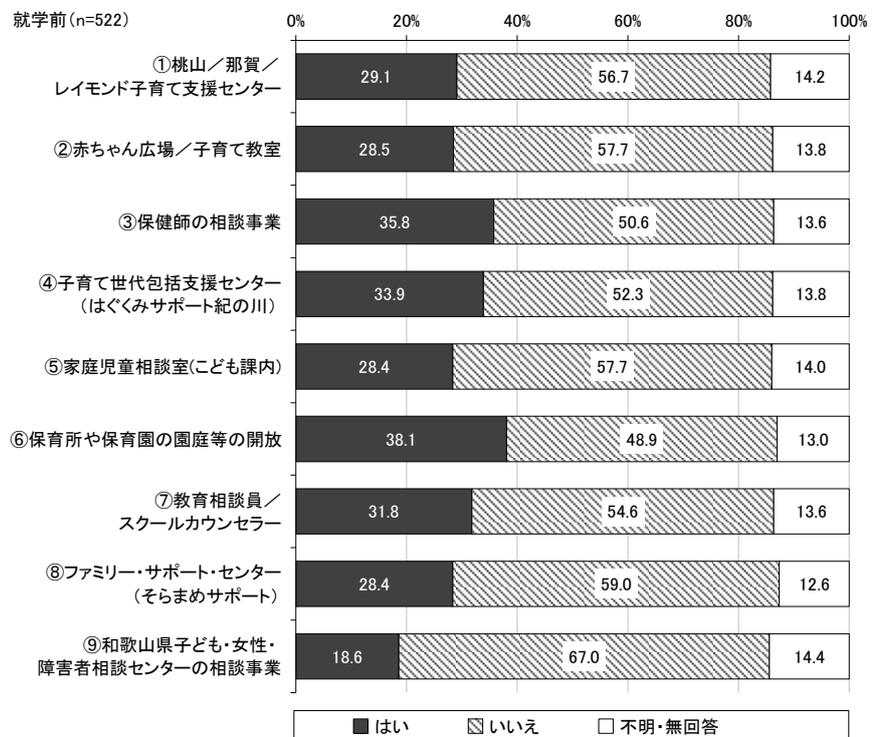


<利用度／前回>

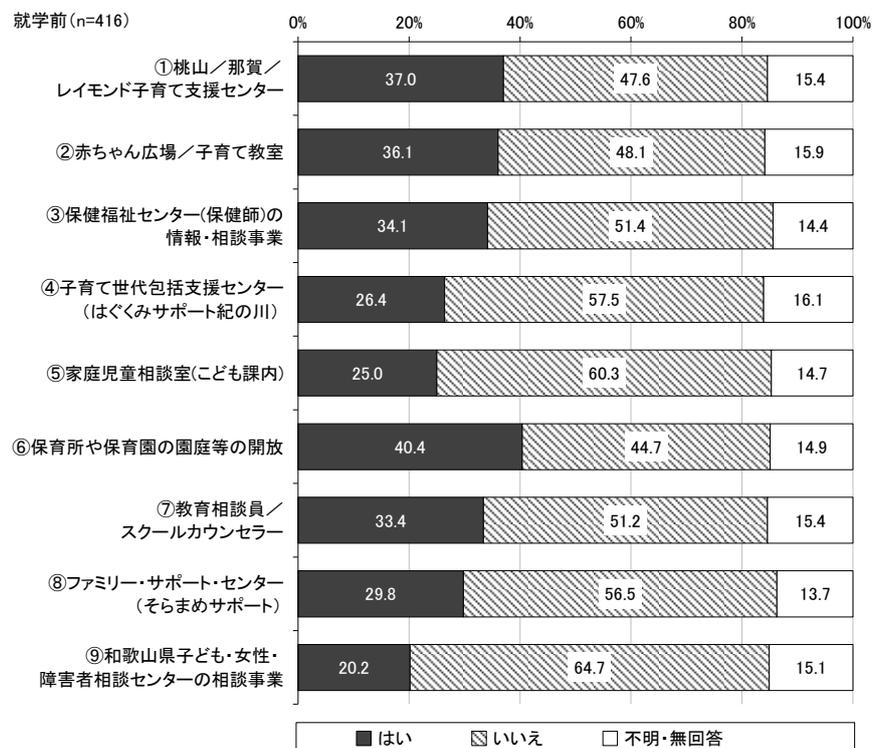


下記の①～⑨についての利用意向についてみると、「はい（今後利用したい）」では「保育所や保育園の園庭等の開放」が38.1%と最も高く、次いで「保健師の相談事業」が35.8%、「子育て世代包括支援センター」が33.9%となっています。

<利用意向／今回>



<利用意向／前回>



3 土曜・休日や長期休暇中の教育・保育サービスの利用希望について

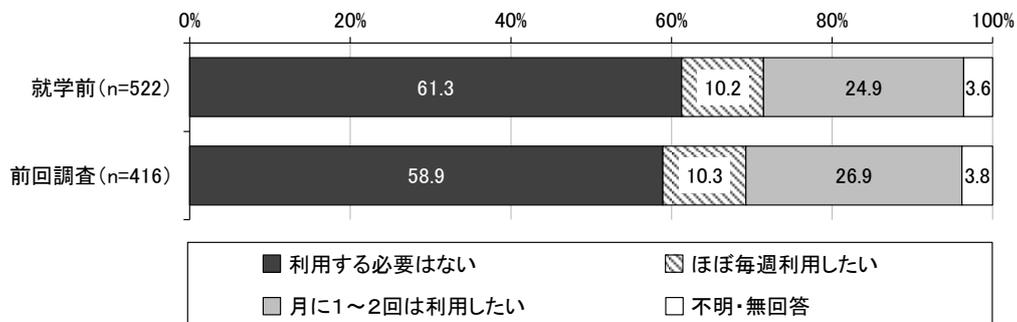
問 20 土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育サービス利用の希望はありますか。
 (それぞれ1つに○)

希望がある場合は利用したい時間帯(24時間制)をお答えください。(数字で記入)

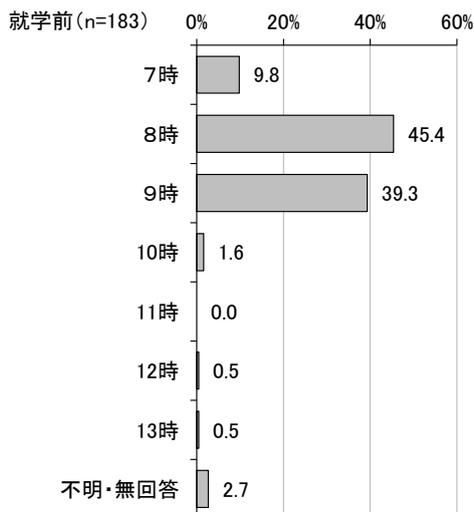
土曜日の定期的な教育・保育サービス利用の希望についてみると、全体では「利用する必要はない」が61.3%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が24.9%、「ほぼ毎週利用したい」が10.2%となっています。

開始時間では「8時」が45.4%と最も高く、次いで「9時」が39.3%、「7時」が9.8%となっています。

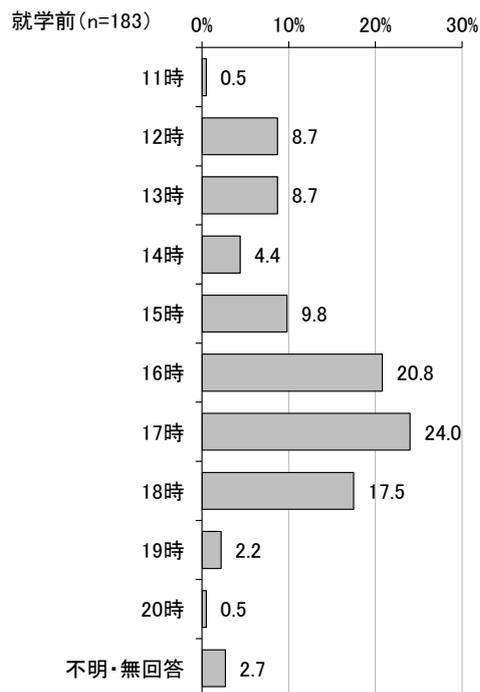
終了時間では「17時」が24.0%と最も高く、次いで「16時」が20.8%、「18時」が17.5%となっています。



<開始時間>



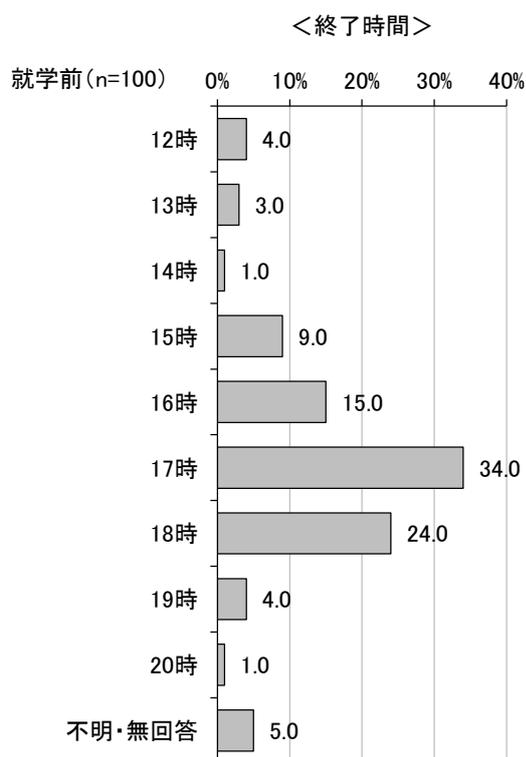
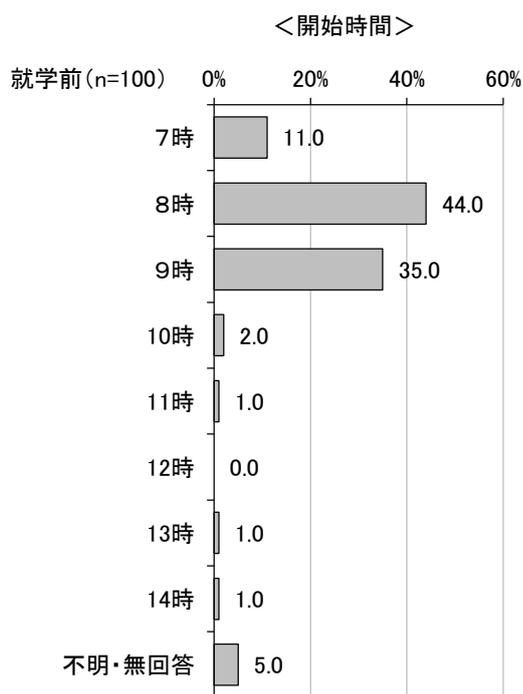
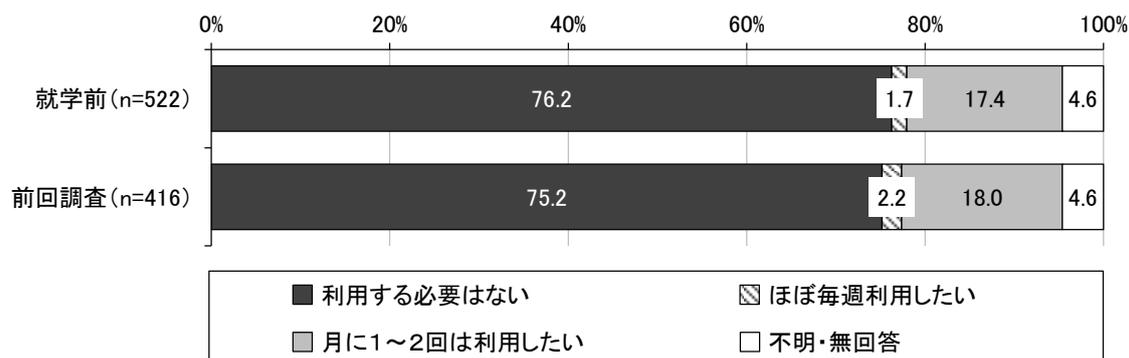
<終了時間>



日曜日・祝日の定期的な教育・保育サービス利用の希望についてみると、全体では「利用する必要はない」が76.2%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が17.4%、「ほぼ毎週利用したい」が1.7%となっています。

開始時間では「8時」が44.0%と最も高く、次いで「9時」が35.0%、「7時」が11.0%となっています。

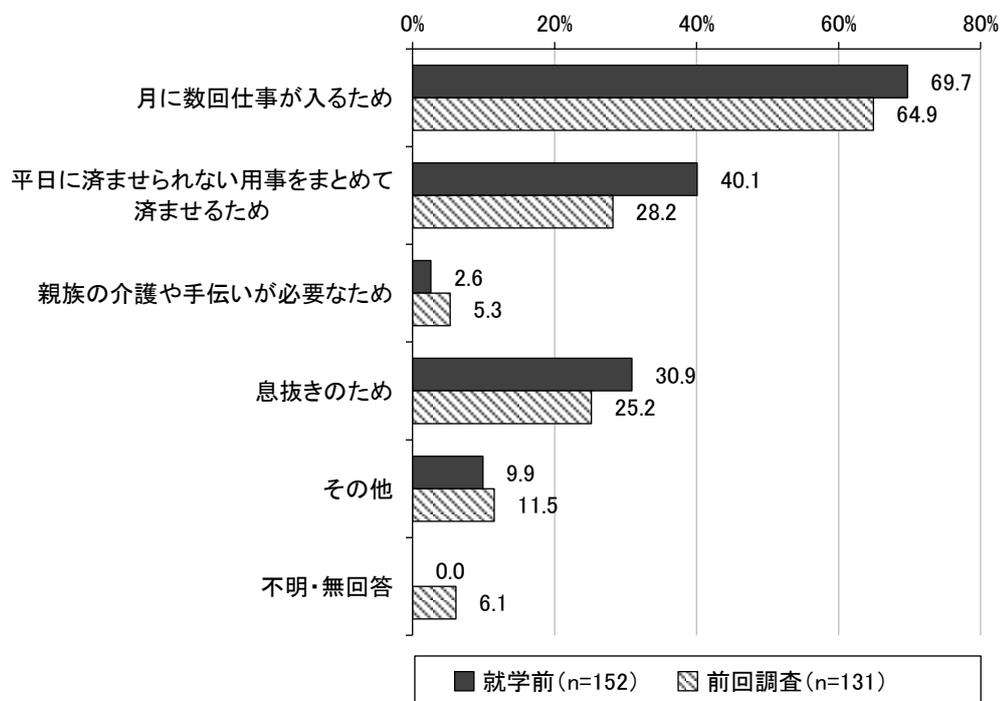
終了時間では「17時」が34.0%と最も高く、次いで「18時」が24.0%、「16時」が15.0%となっています。



問 20 の「土曜日」もしくは「日曜日・祝日」で、「月に1～2回は利用したい」を選択した方のみ

問 20-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(〇はいくつでも)

教育・保育サービスを、毎週ではなく、たまに利用したい理由についてみると、全体では「月に数回仕事が入るため」が 69.7%と最も高く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が 40.1%、「息抜きのため」が 30.9%となっています。

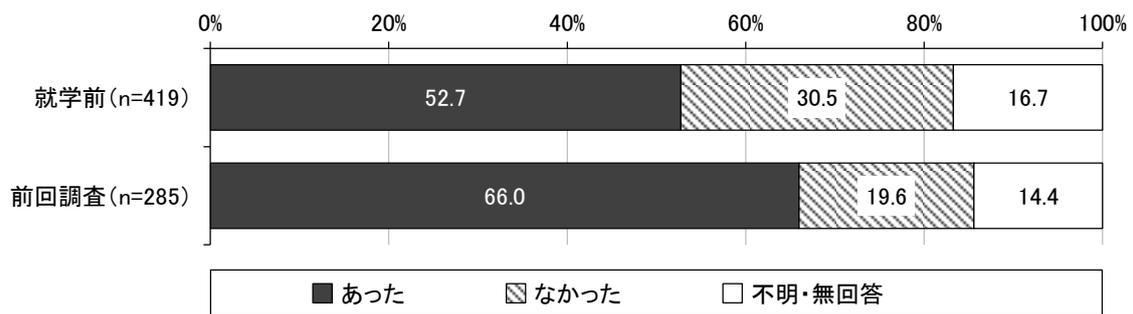


4 不定期の教育・保育サービスや宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 14 で「定期的に教育・保育のサービスを利用している」を選択した方のみ

問 21 この 1 年間に、お子さんが病気やケガでサービスが利用できなかったことはありますか。
(いずれかに○)

この 1 年間に、お子さんが病気やケガでサービスが利用できなかったことはあったかについてみると、全体では「あった」が 52.7%、「なかった」が 30.5%となっています。

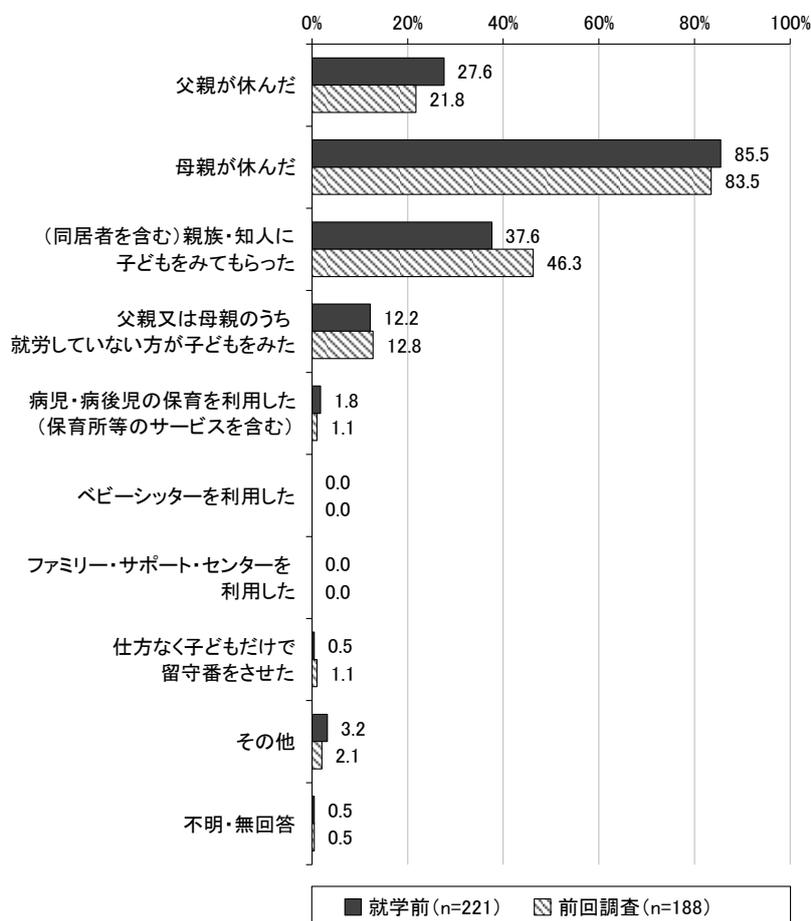


問 21-1 お子さんが病気やケガでサービスが利用できなかった場合に、どう対処しましたか。

(○はいくつでも)○をつけたものは、それぞれの日数もお答えください。(数字で記入)

※半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください

お子さんが病気やケガでサービスが利用できなかった場合に、どう対処したかについてみると、全体では「母親が休んだ」が85.5%と最も高く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が37.6%、「父親が休んだ」が27.6%となっています。



対処の日数では「父親が休んだ」で「2日」、それ以外では「10日以上」がいずれも最も高くなっています。

| 単位:% | 1日 | 2日 | 3日 | 4日 | 5日 | 6日 | 7日 | 8日 | 9日 | 10日以上 | 不明・無回答 |
|-----------------------------------|--------------|-------------|-------------|-----|-------------|-----|-------------|-----|-----|-------------|--------|
| 父親が休んだ(n=61) | 13.1 | 21.3 | 18.0 | 0.0 | 18.0 | 3.3 | 1.6 | 0.0 | 0.0 | 13.1 | 11.5 |
| 母親が休んだ(n=189) | 1.6 | 4.8 | 6.9 | 1.6 | 12.7 | 3.7 | 5.3 | 0.0 | 0.0 | 51.3 | 12.2 |
| (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった(n=83) | 8.4 | 4.8 | 9.6 | 6.0 | 19.3 | 0.0 | 3.6 | 0.0 | 0.0 | 32.5 | 15.7 |
| 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた(n=27) | 3.7 | 3.7 | 11.1 | 3.7 | 11.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 55.6 | 11.1 |
| 病児・病後児の保育を利用した(保育所等のサービスを含む)(n=4) | 25.0 | 25.0 | 25.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 25.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 仕方なく子どもだけで留守番をさせた(n=1) | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| その他の対処法(n=7) | 0.0 | 0.0 | 14.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 42.9 | 42.9 |

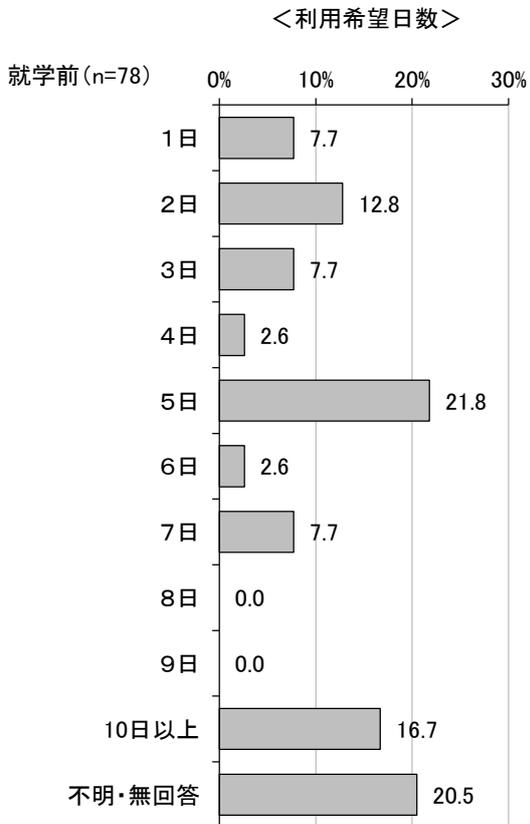
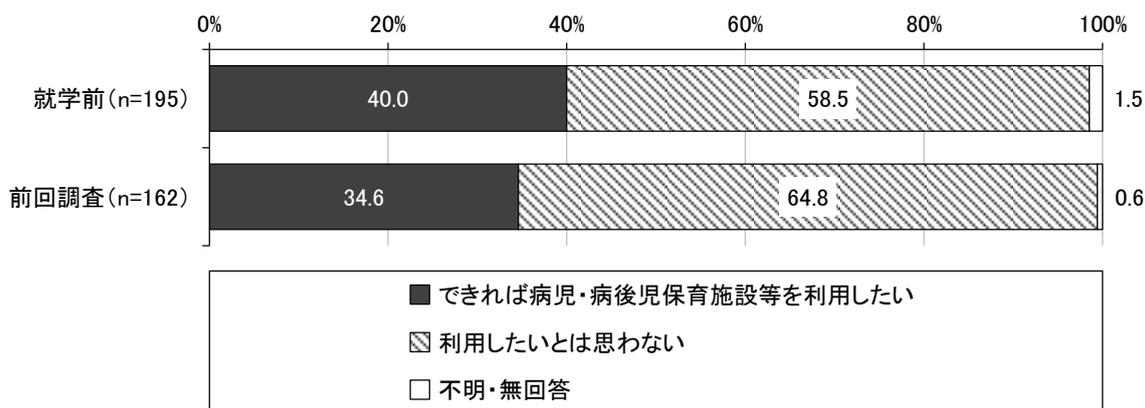
※「ベビーシッターを利用した」「ファミリー・サポート・センターを利用した」については、0件のため表記なし

問 21-1 で「父親が休んだ」「母親が休んだ」のいずれかを選択した方のみ

問 21-2 その際、「病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。(1つに○)
また、何日くらい利用したいと思いましたか。(数字で記入)

父親または母親が休んだ際、「病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思ったかについてみると、全体では「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 40.0%、「利用したいとは思わない」が 58.5%となっています。

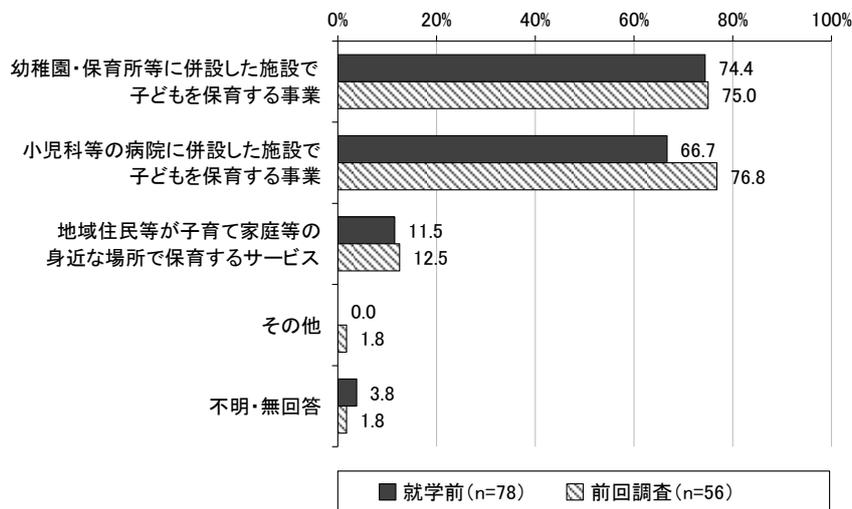
利用希望日数では「5日」が 21.8%と最も高く、次いで「10日以上」が 16.7%、「2日」が 12.8%となっています。



問 21-2 で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」を選択した方のみ

問 21-3 上記の目的で子どもを預ける場合、どんな形が望ましいと思いますか。(〇はいくつでも)

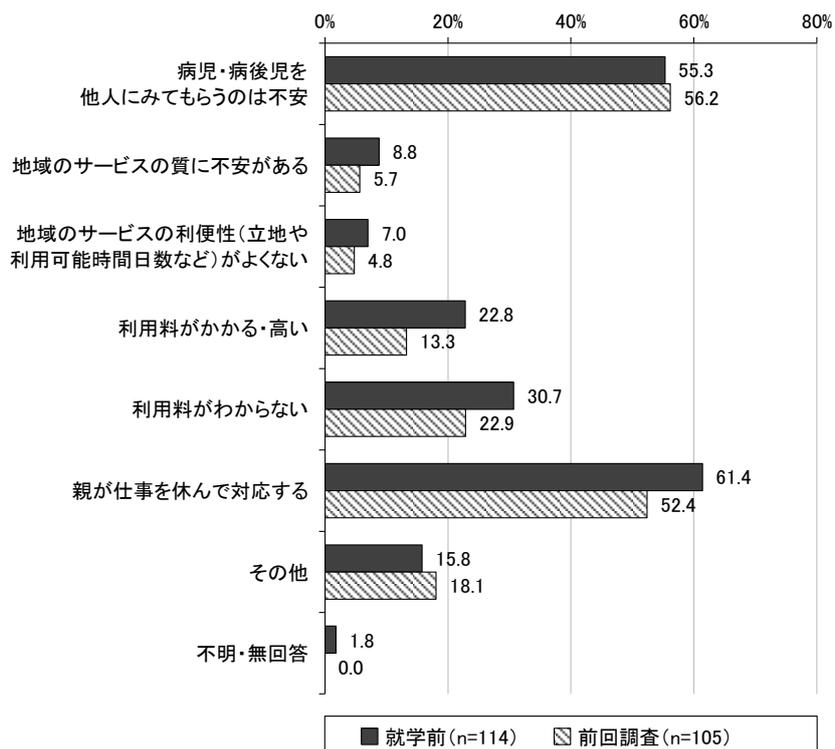
上記の目的で子どもを預ける場合、どんな形が望ましいと思うかについてみると、全体では「幼稚園・保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業」が 74.4%、次いで「小児科等の病院に併設した施設で子どもを保育する事業」が 66.7%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育するサービス」が 11.5%となっています。



問 21-2 で「利用したいとは思わない」を選択した方のみ

問 21-4 そう思う理由をお答えください。(〇はいくつでも)

利用したいとは思わない理由についてみると、全体では「親が仕事を休んで対応する」が 61.4%、次いで「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」が 55.3%、「利用料がわからない」が 30.7%となっています。

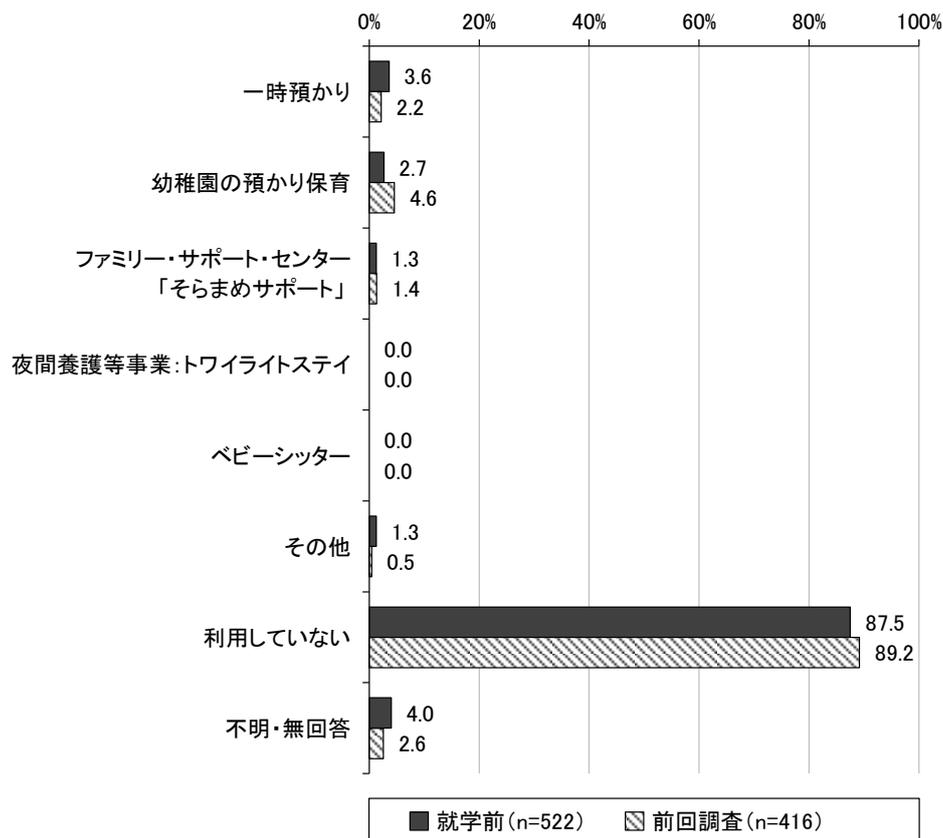


問 22 日中の定期的な利用以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している教育・保育サービスはありますか。(〇はいくつでも)

○をつけたものは、1年間の利用日数(おおよそ)をお答えください。(数字で記入)

日中の定期的な利用以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している教育・保育サービスはあるかについてみると、全体では「利用していない」が87.5%、次いで「一時預かり」が3.6%、「幼稚園の預かり保育」が2.7%となっています。

1年間の利用日数では「10日以上」がいずれも最も高くなっています。



< 1年間の利用日数 >

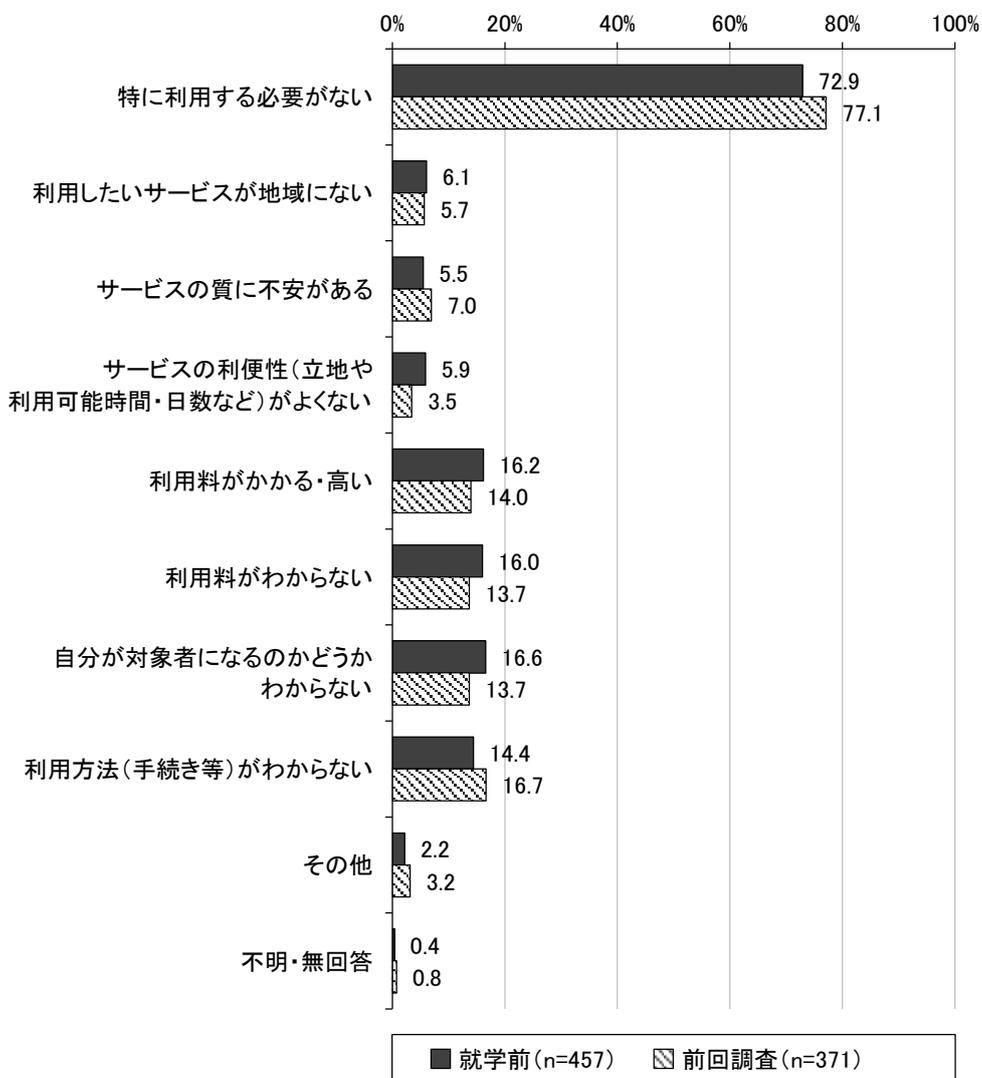
| 単位:% | 1日 | 2日 | 3日 | 4日 | 5日 | 6日 | 7日 | 8日 | 9日 | 10日以上 | 不明・無回答 |
|--------------------------------|------|------|------|-----|------|------|------|-----|-----|-------|--------|
| 一時預かり(n=19) | 10.5 | 10.5 | 5.3 | 0.0 | 5.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 52.6 | 15.8 |
| 幼稚園の預かり保育(n=14) | 0.0 | 14.3 | 21.4 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 7.1 | 0.0 | 0.0 | 57.1 | 0.0 |
| ファミリー・サポート・センター「そらまめサポート」(n=7) | 0.0 | 0.0 | 28.6 | 0.0 | 14.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 57.1 | 0.0 |
| その他の教育・保育サービス(n=7) | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 14.3 | 28.6 | 14.3 | 0.0 | 0.0 | 14.3 | 28.6 |

※「夜間養護等事業:トワイライトステイ」「ベビーシッター」については、0件のため表記なし

問 22 で「利用していない」を選択した方のみ

問 22-1 現在利用していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

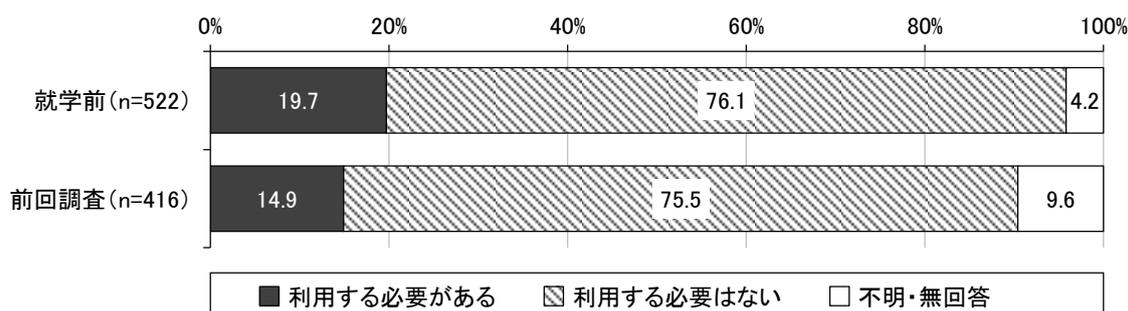
日中の定期的な教育・保育サービス以外の利用をしていない理由についてみると、全体では「特に利用する必要がない」が 72.9%、次いで「自分が対象者になるのかわからない」が 16.6%、「利用料がかかる・高い」が 16.2%となっています。



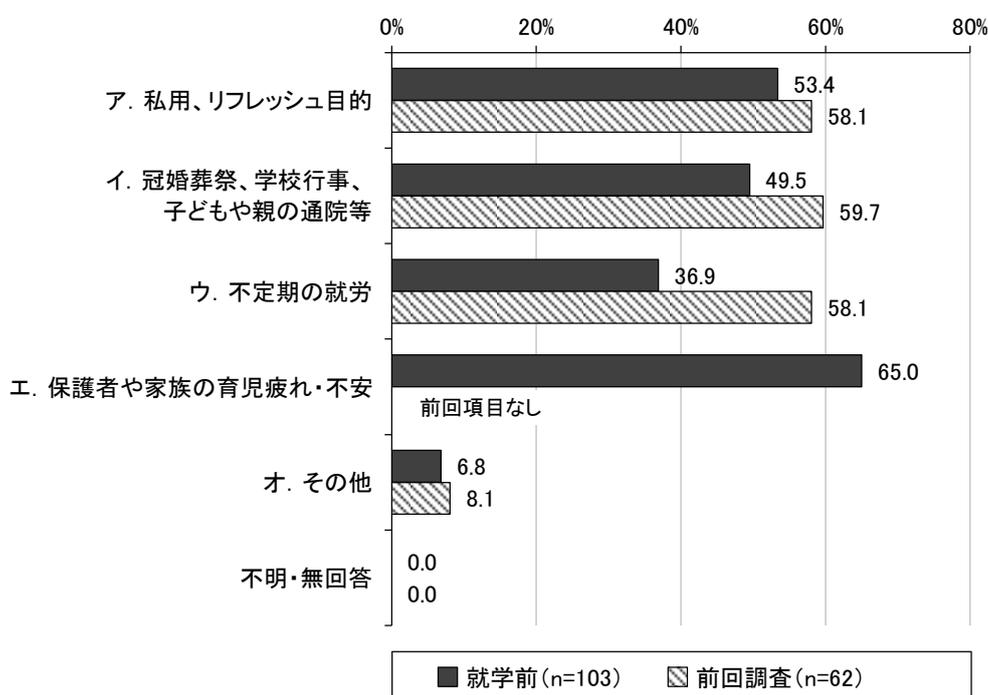
問 23 以下のア～エの理由で、年間何日くらい宿泊を伴う一時預かりを利用する必要があると思いますか。(番号は1つに○、記号はいくつでも○)
また、必要な日数をお答えください。(数字で記入)

以下のア～エの理由で、年間何日くらい宿泊を伴う一時預かりを利用する必要があると思うかについてみると、全体では「利用する必要がある」が19.7%、「利用する必要はない」が76.1%となっています。

利用の理由では「保護者や家族の育児疲れ・不安」が65.0%と最も高く、次いで「私用、リフレッシュ目的」が53.4%、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」が49.5%となっています。



<利用の理由>

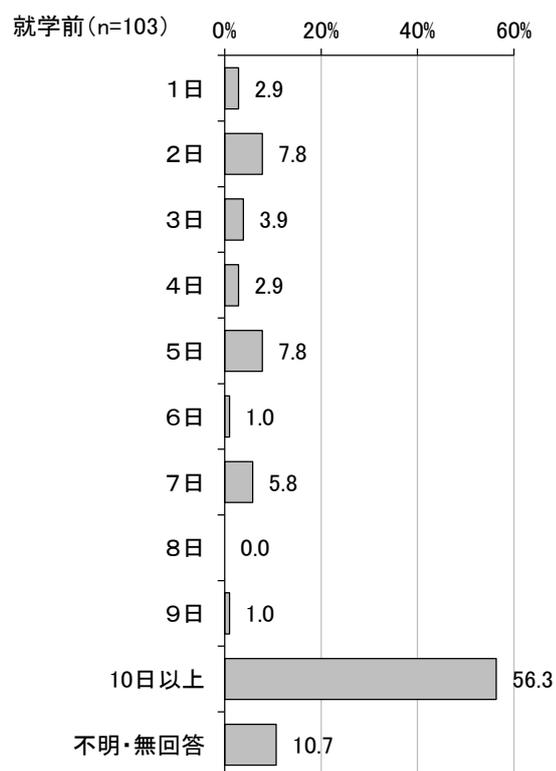


1年間の利用日数では「10日以上」がいずれも最も高くなっています。

利用する必要がある合計日数では「10日以上」が56.3%と最も高く、次いで「2日」「5日」がともに7.8%となっています。

| 単位:% | 1日 | 2日 | 3日 | 4日 | 5日 | 6日 | 7日 | 8日 | 9日 | 10日以上 | 不明・無回答 |
|------------------------------|-------------|-------------|-------------|-----|-------------|-----|-----|-----|-----|-------------|--------|
| ア. 私用、リフレッシュ目的(n=55) | 7.3 | 20.0 | 10.9 | 1.8 | 7.3 | 3.6 | 3.6 | 1.8 | 0.0 | 36.4 | 7.3 |
| イ. 冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等(n=51) | 11.8 | 2.0 | 17.6 | 5.9 | 7.8 | 2.0 | 7.8 | 2.0 | 0.0 | 35.3 | 7.8 |
| ウ. 不定期の就労(n=38) | 5.3 | 10.5 | 5.3 | 7.9 | 7.9 | 0.0 | 2.6 | 0.0 | 0.0 | 52.6 | 7.9 |
| エ. 保護者や家族の育児疲れ・不安(n=67) | 7.5 | 16.4 | 6.0 | 0.0 | 14.9 | 4.5 | 6.0 | 0.0 | 0.0 | 37.3 | 7.5 |
| オ. その他の理由(n=7) | 14.3 | 14.3 | 14.3 | 0.0 | 14.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 42.9 |

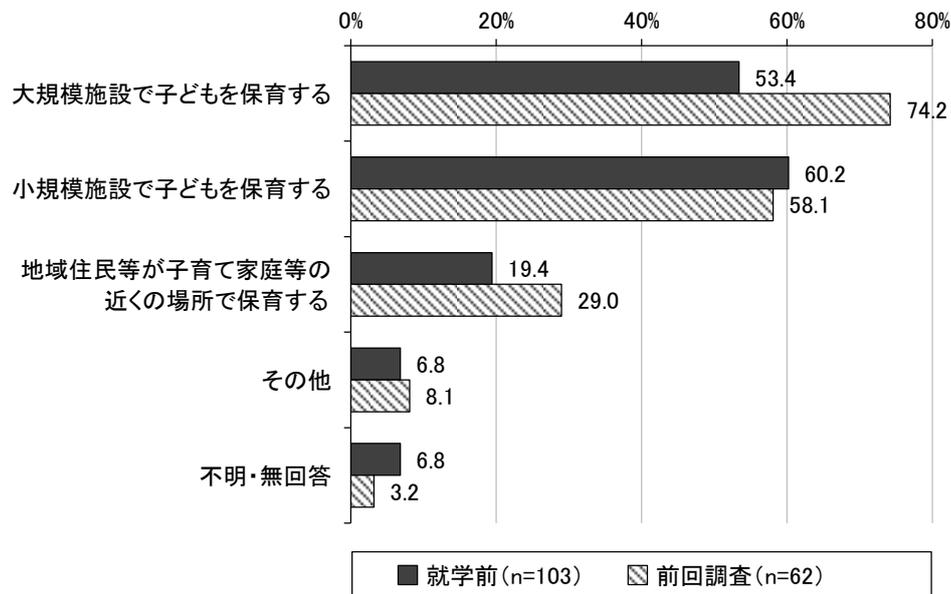
<合計日数>



問 23 で「利用する必要がある」を選択した方のみ

問 23-1 お子さんを預ける場合、下記のいずれが望ましいですか。(〇はいくつでも)

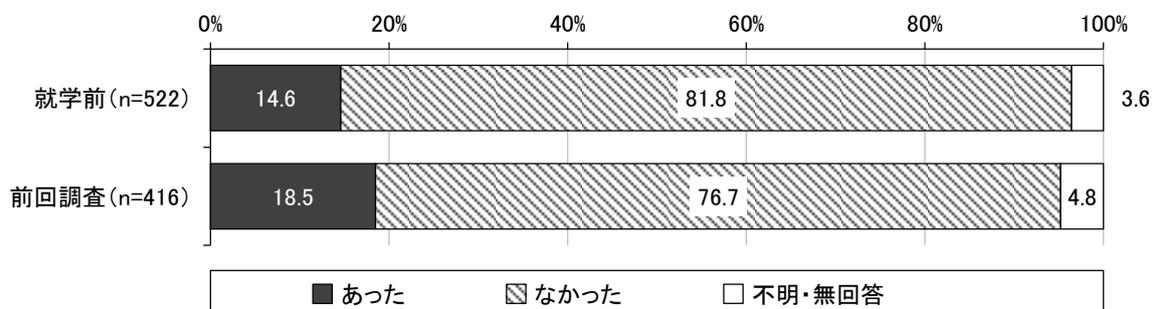
お子さんを預ける場合、下記のいずれが望ましいかについてみると、全体では「小規模施設で子どもを保育する」が 60.2%と最も高く、次いで「大規模施設で子どもを保育する」が 53.4%、「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する」が 19.4%となっています。



問 24 この1年間に保護者の用事により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。(番号は1つに〇、記号はいくつでも〇)

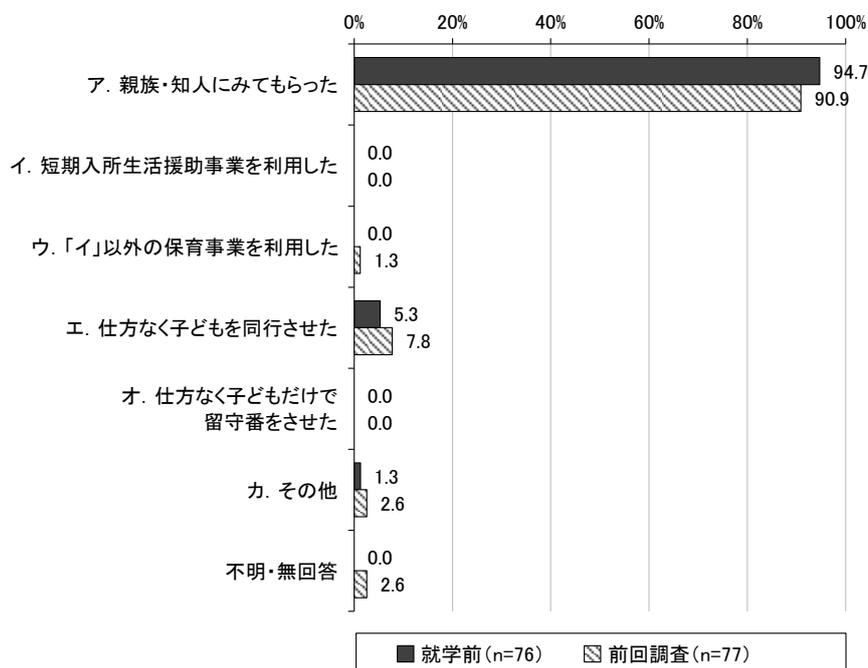
預けた場合は、それぞれの日数もお答えください。(数字で記入)

この1年間に保護者の用事により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはあったかについてみると、全体では「あった」が 14.6%、「なかった」が 81.8%となっています。



対処の方法では「親族・知人にみてもらった」が94.7%と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が5.3%となっています。

対処の日数では「親族・知人にみてもらった」で「1日」が最も高くなっています。



< 1年間の対処日数 >

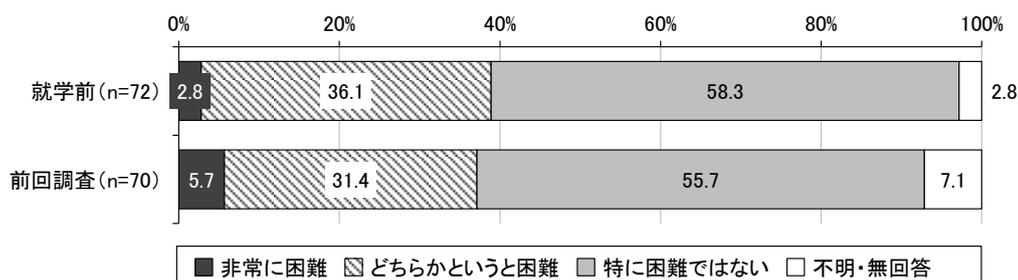
| 単位:% | 1日 | 2日 | 3日 | 4日 | 5日 | 6日 | 7日 | 8日 | 9日 | 10日以上 | 不明・無回答 |
|------------------------|-------|------|------|-----|------|-----|-----|-----|-----|-------|--------|
| ア. 親族・知人にみてもらった (n=72) | 27.8 | 16.7 | 9.7 | 1.4 | 16.7 | 1.4 | 4.2 | 1.4 | 0.0 | 12.5 | 8.3 |
| エ. 仕方なく子どもを同行させた (n=4) | 0.0 | 0.0 | 50.0 | 0.0 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| カ. その他に預けた (n=1) | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |

※「イ. 短期入所生活援助事業を利用した」「ウ. 「イ」以外の保育事業を利用した」「オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた」については、0件のため表記なし

問 24 で「あった 親族・知人にみてもらった」を選択した方のみ

問 24-1 その場合の難しさはどの程度でしたか。(1つに○)

親族・知人にみてもらった際の難しさはどの程度だったかについてみると、全体では「特に困難ではない」が58.3%と最も高く、次いで「どちらかというと困難」が36.1%、「非常に困難」が2.8%となっています。



5 お子さんの放課後の過ごし方について

お子さんが5歳以上の方のみ

問 25 お子さんが小学校に上がったら、放課後の時間をどこで過ごさせたいですか。

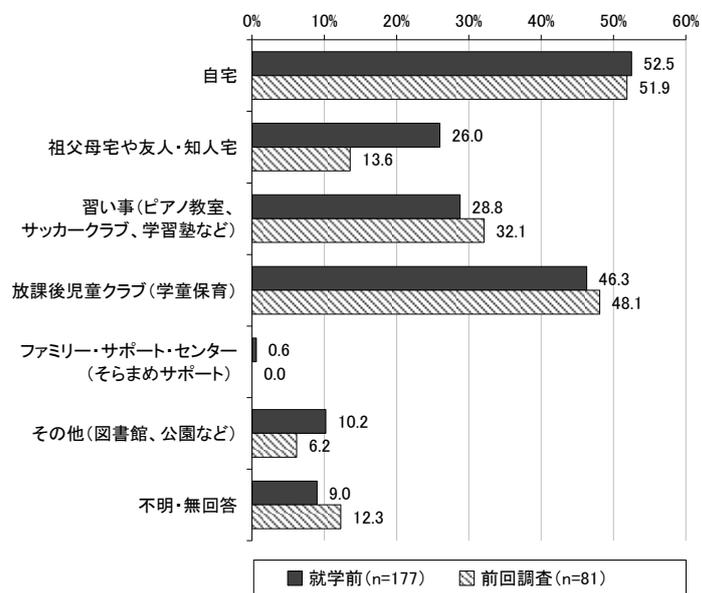
(〇はいくつでも)

希望する週当たり日数と時間 (24 時間制) もお答えください。(数字で記入)

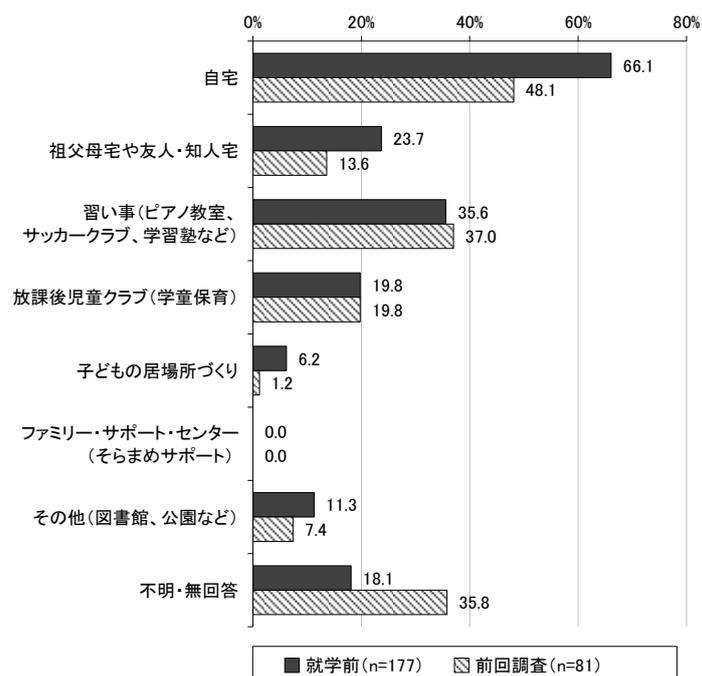
お子さんが小学校に上がったら、放課後の時間をどこで過ごさせたいかについてみると、低学年 (1～3年生) の間では「自宅」が 52.5%と最も高く、次いで「放課後児童クラブ」が 46.3%、「習い事」が 28.8%となっています。

高学年 (4～6年生) の間では「自宅」が 66.1%と最も高く、次いで「習い事」が 35.6%、「祖父母宅や友人・知人宅」が 23.7%となっています。

<低学年 (1～3年生) の間>



<高学年 (4～6年生) の間>



※ 「子どもの居場所づくり」: 前回では「放課後子ども教室」

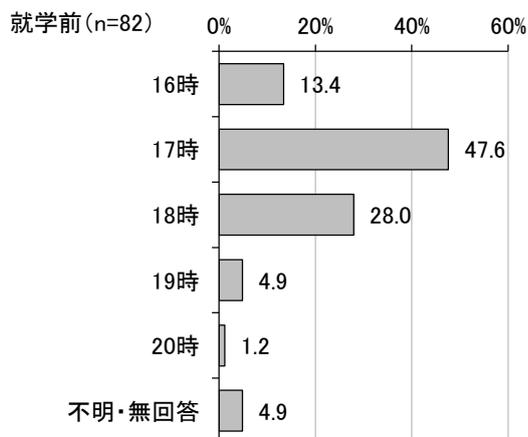
低学年（1～3年生）の間の希望する、週当たりの日数では「習い事」で「2日」、「その他」で「1日」、それ以外では「5日」がそれぞれ最も高くなっています。

希望する時間では「17時」が47.6%と最も高く、次いで「18時」が28.0%、「16時」が13.4%となっています。

<低学年（1～3年生）の間>

| 単位：% | 1日 | 2日 | 3日 | 4日 | 5日 | 6日 | 7日 | 不明・無回答 |
|--------------------------------|-------|------|------|------|------|-----|-----|--------|
| 自宅(n=93) | 2.2 | 11.8 | 19.4 | 4.3 | 46.2 | 0.0 | 6.5 | 9.7 |
| 祖父母宅や友人・知人宅(n=46) | 15.2 | 26.1 | 15.2 | 6.5 | 30.4 | 0.0 | 0.0 | 6.5 |
| 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)(n=51) | 41.2 | 43.1 | 9.8 | 2.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 3.9 |
| 放課後児童クラブ(学童保育)(n=82) | 1.2 | 6.1 | 13.4 | 12.2 | 61.0 | 1.2 | 0.0 | 4.9 |
| ファミリー・サポート・センター(そらまめサポート)(n=1) | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| その他(図書館、公園など)(n=18) | 61.1 | 22.2 | 0.0 | 0.0 | 5.6 | 0.0 | 5.6 | 5.6 |

<希望利用時間（下校時から〇時まで）>



高学年（4～6年生）の間の希望する、週当たりの日数では「習い事」で「2日」、「その他」で「1日」、「子どもの居場所づくり」で「1日」「2日」「5日」、それ以外では「5日」がそれぞれ最も高くなっています。

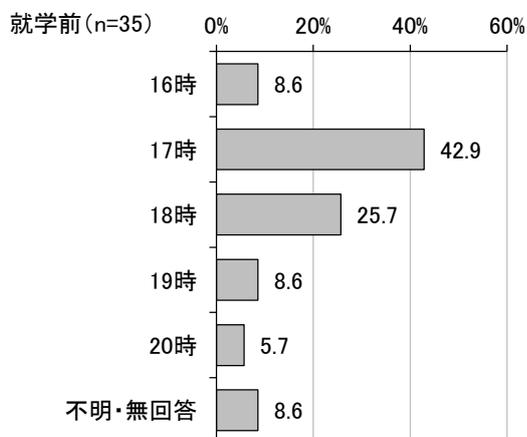
希望する時間では「17時」が42.9%と最も高く、次いで「18時」が25.7%、「16時」「19時」が8.6%となっています。

<高学年（4～6年生）の間>

| 単位：% | 1日 | 2日 | 3日 | 4日 | 5日 | 6日 | 7日 | 不明・無回答 |
|--------------------------------|------|------|------|------|------|-----|-----|--------|
| 自宅(n=117) | 4.3 | 12.0 | 17.1 | 6.0 | 42.7 | 0.0 | 7.7 | 10.3 |
| 祖父母宅や友人・知人宅(n=42) | 21.4 | 21.4 | 9.5 | 2.4 | 33.3 | 0.0 | 0.0 | 11.9 |
| 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)(n=63) | 31.7 | 42.9 | 15.9 | 4.8 | 1.6 | 0.0 | 0.0 | 3.2 |
| 放課後児童クラブ(学童保育)(n=35) | 0.0 | 20.0 | 14.3 | 14.3 | 40.0 | 2.9 | 2.9 | 5.7 |
| 子どもの居場所づくり(n=11) | 27.3 | 27.3 | 9.1 | 0.0 | 27.3 | 0.0 | 0.0 | 9.1 |
| その他(図書館、公園など)(n=20) | 40.0 | 35.0 | 10.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 5.0 | 10.0 |

※「ファミリーサポート」については、0件のため表記なし

<希望利用時間（下校時から〇時まで）>



問 25 の「低学年（1～3年生の間）」または「高学年（4～6年生の間）」で「放課後児童クラブ（学童保育）」を選んだ方のみ

問 26 土曜日と日曜日・祝日、または夏休みや冬休みなどの長期休暇中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。（それぞれ1つに○）

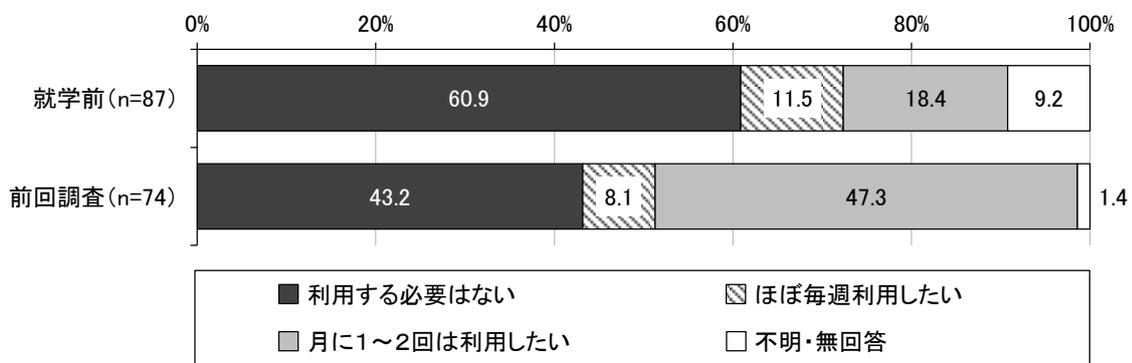
また、利用したい時間帯（24時間制）をお答えください。（数字で記入）

放課後児童クラブの利用希望についてみると、土曜日では「利用する必要はない」が60.9%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が18.4%、「ほぼ毎週利用したい」が11.5%となっています。

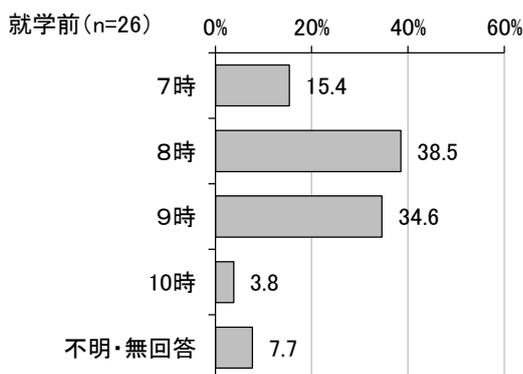
開始時間では「8時」が38.5%と最も高く、次いで「9時」が34.6%、「7時」が15.4%となっています。

終了時間では「18時」が30.8%と最も高く、次いで「17時」が26.9%、「16時」が15.4%となっています。

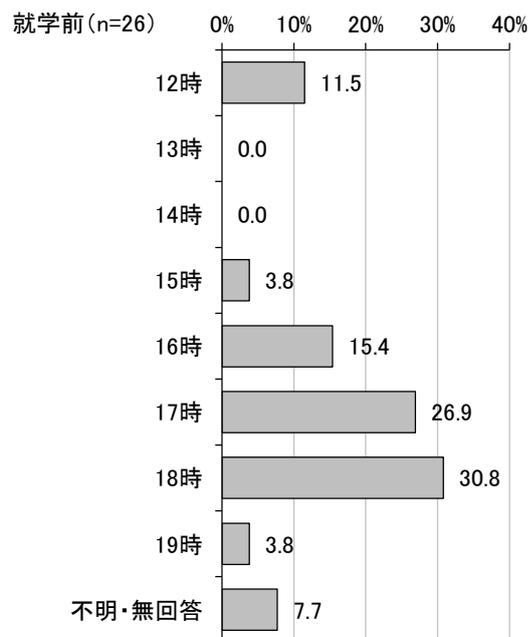
<土曜日>



<開始時間>



<終了時間>

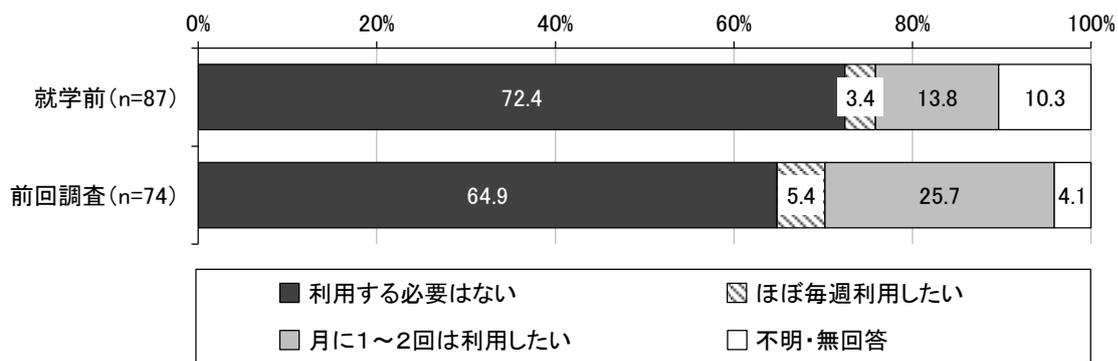


日曜日・祝日では「利用する必要はない」が72.4%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が13.8%、「ほぼ毎週利用したい」が3.4%となっています。

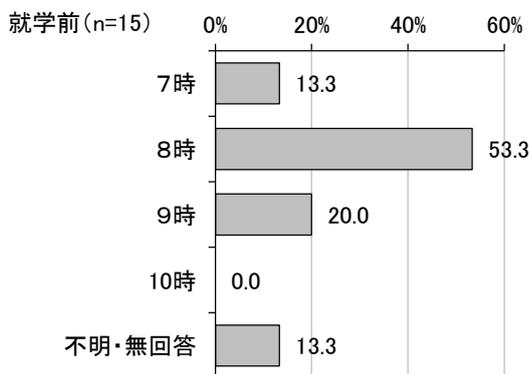
開始時間では「8時」が53.3%と最も高く、次いで「9時」が20.0%、「7時」が13.3%となっています。

終了時間では「18時」が46.7%と最も高く、次いで「17時」「19時」がともに13.3%となっています。

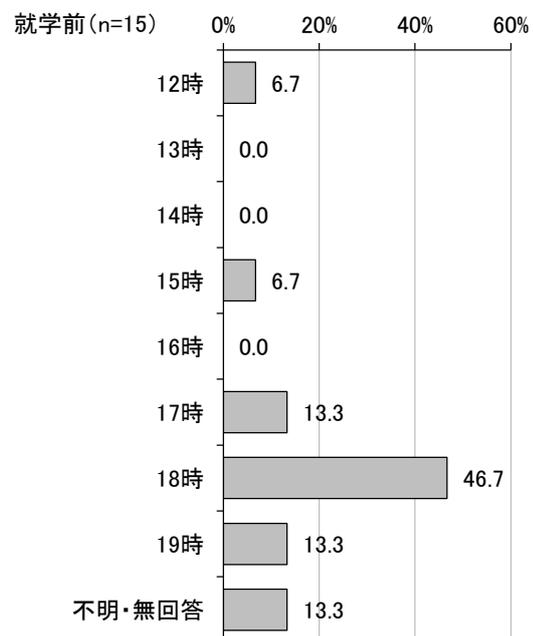
<日曜日・祝日>



<開始時間>



<終了時間>

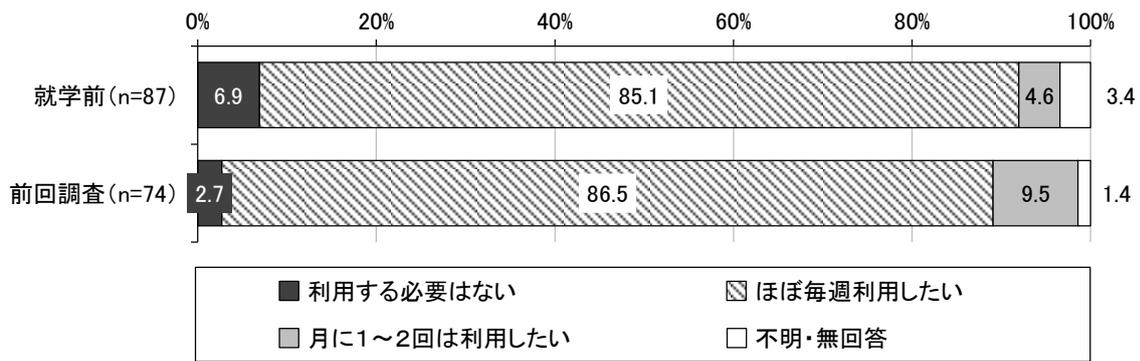


長期休暇中では「ほぼ毎週利用したい」が85.1%と最も高く、次いで「利用する必要はない」が6.9%、「月に1～2回は利用したい」が4.6%となっています。

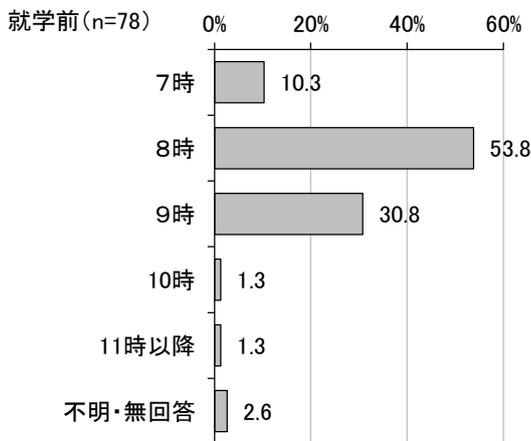
開始時間では「8時」が53.3%と最も高く、次いで「9時」が30.8%、「7時」が10.3%となっています。

終了時間では「17時」が30.8%と最も高く、次いで「18時」が26.9%、「16時」が24.4%となっています。

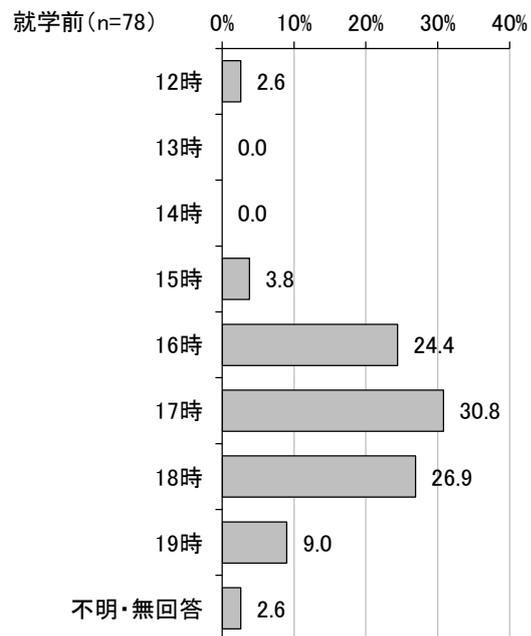
<長期休暇中>



<開始時間>



<終了時間>



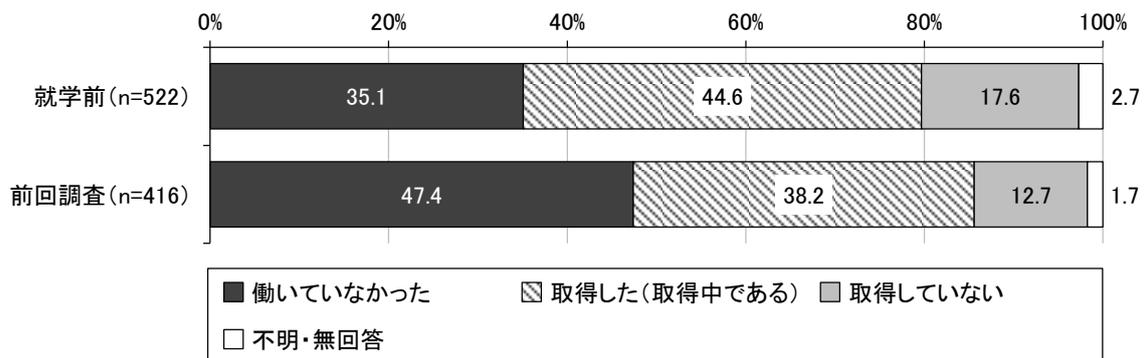
6 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 27 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
(それぞれ1つに○)

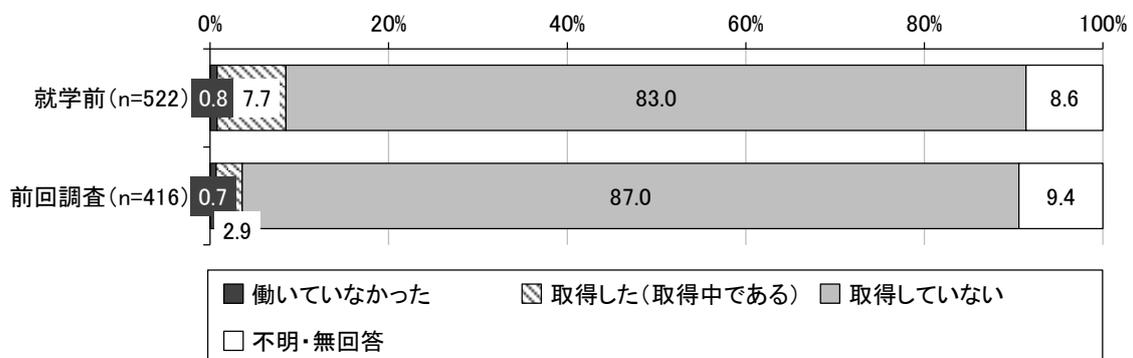
お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得したかについてみると、母親では「取得した(取得中である)」が44.6%と最も高く、次いで「働いていなかった」が35.1%、「取得していない」が17.6%となっています。

父親では「取得していない」が83.0%と最も高く、次いで「取得した(取得中である)」が7.7%、「働いていなかった」が0.8%となっています。

<母親>



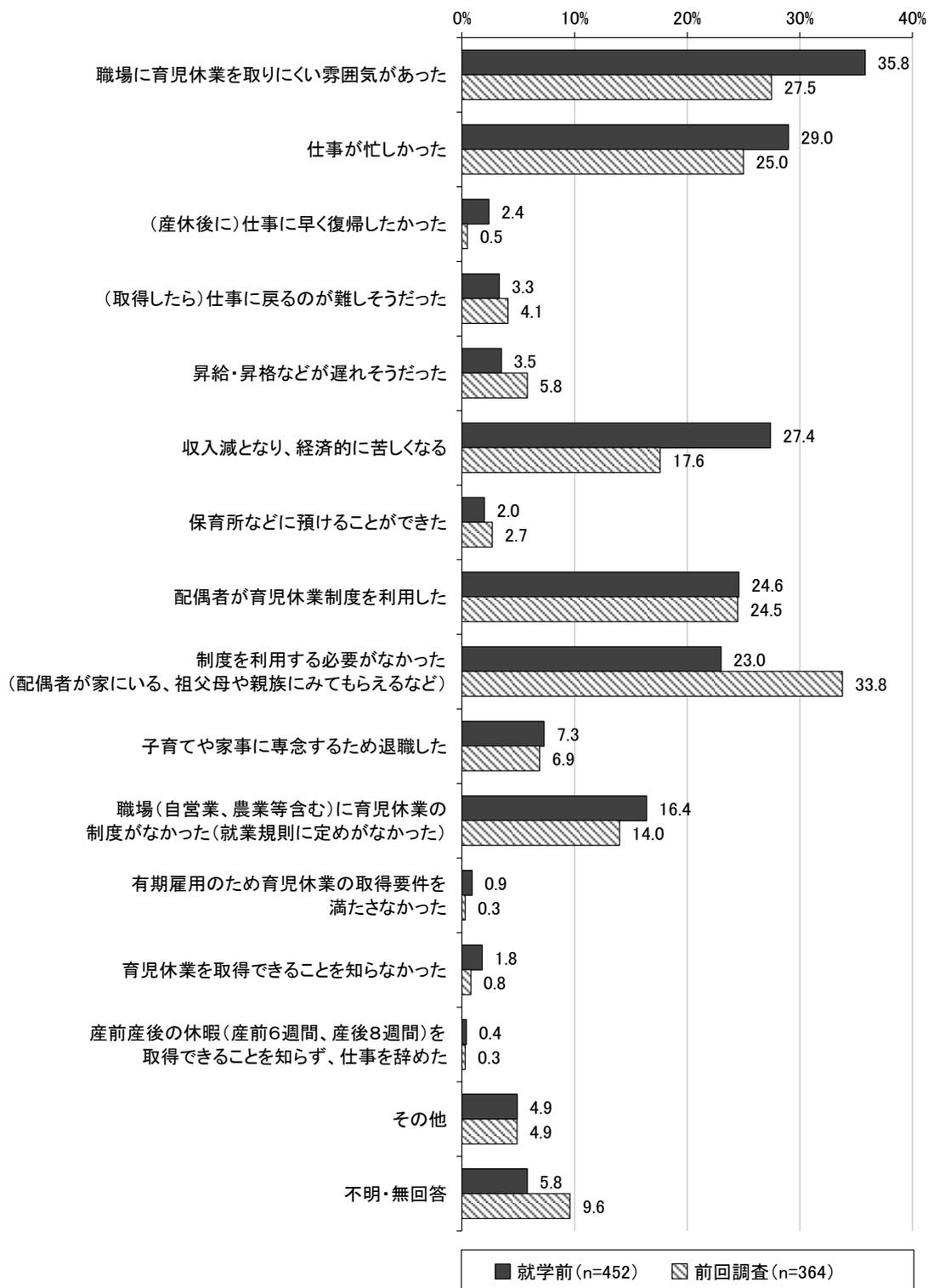
<父親>



問 27 で「取得していない」を選択した方のみ

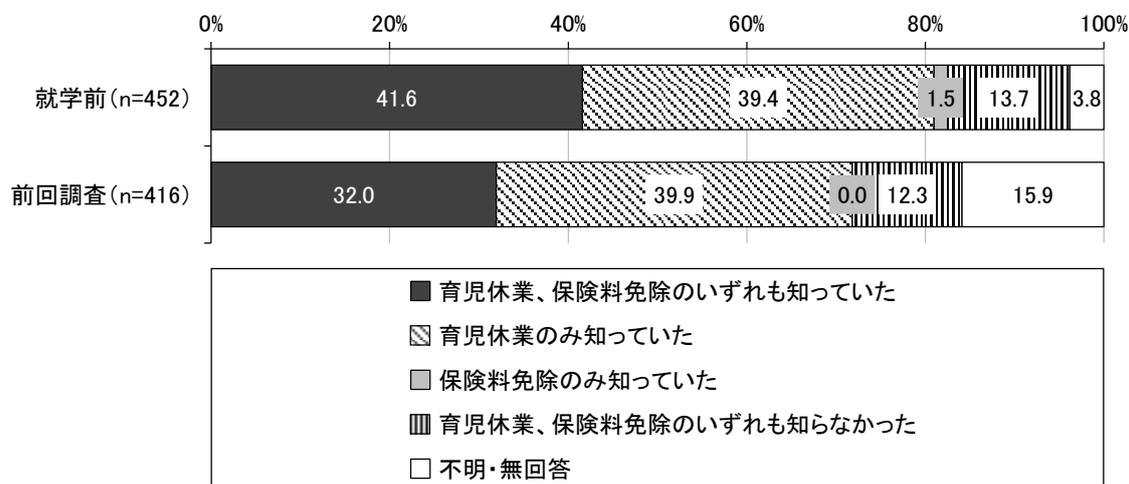
問 27-1 育児休業を取得しなかった理由は何ですか。(〇はいくつでも)

育児休業を取得しなかった理由についてみると、全体では「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 35.8%と最も高く、次いで「仕事が忙しかった」が 29.0%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が 27.4%となっています。



問 27-2 育児休業、保険料免除の制度をご存じですか。(1つに○)

育児休業、保険料免除の制度の認知についてみると、全体では「育児休業、保険料免除のいずれも知っていた」が41.6%と最も高く、次いで「育児休業のみ知っていた」が39.4%、「育児休業、保険料免除のいずれも知らなかった」が13.7%となっています。



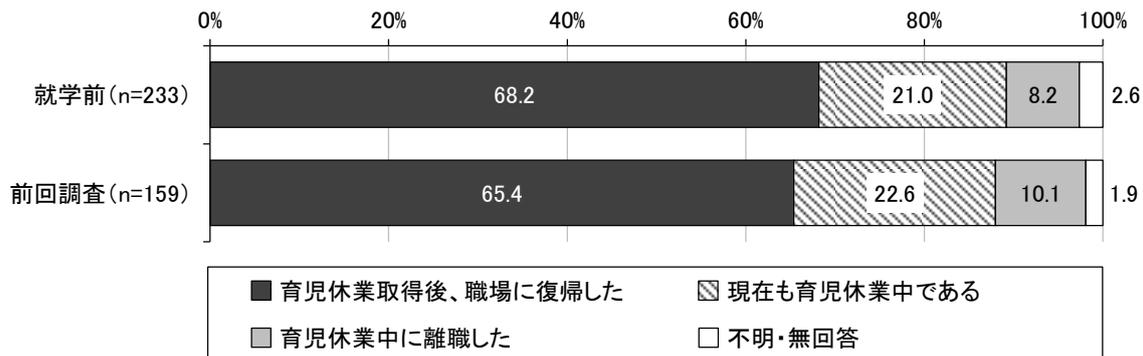
問 27 で「取得した（取得中である）」を選択した方のみ

問 27-3 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（それぞれ1つに○）

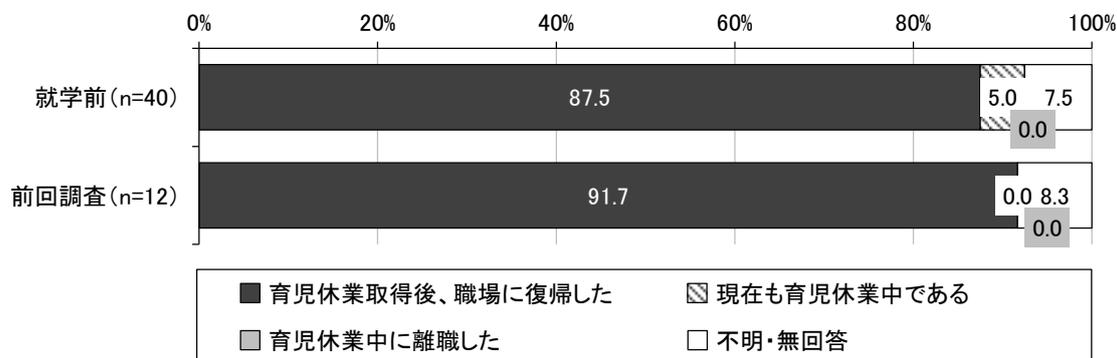
育児休業取得後、職場に復帰したかについてみると、母親では「育児休業取得後、職場に復帰した」が68.2%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が21.0%、「育児休業中に離職した」が8.2%となっています。

父親では「育児休業取得後、職場に復帰した」が87.5%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が5.0%、「育児休業中に離職した」が0.0%となっています。

<母親>



<父親>



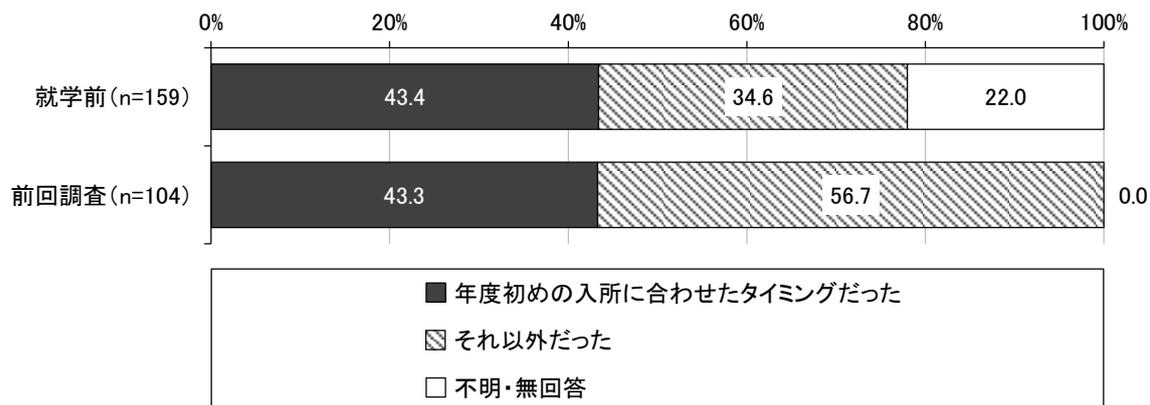
問 27-3 で「育児休業取得後、職場に復帰した」を選択した方のみ

問 27-4 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所（園）入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。（それぞれ1つに○）

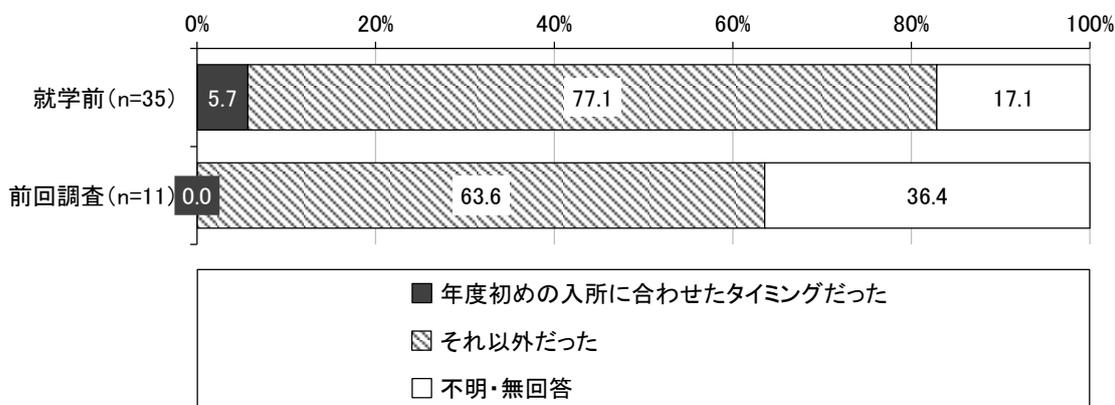
育児休業から職場に復帰したタイミングについてみると、母親では「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が43.4%、「それ以外だった」が34.6%となっています。

父親では「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が5.7%、「それ以外だった」が77.1%となっています。

<母親>



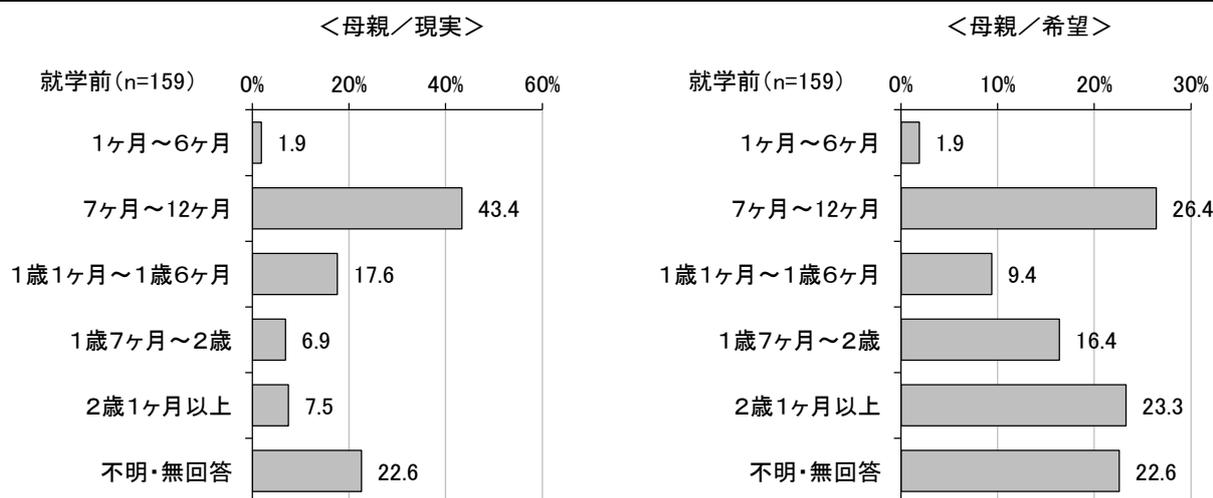
<父親>



問 27-5 お子さんが何歳何ヶ月のときに育児休業から職場に復帰しましたか。また、何歳何ヶ月まで取りたかったですか（希望）。（数字で記入）

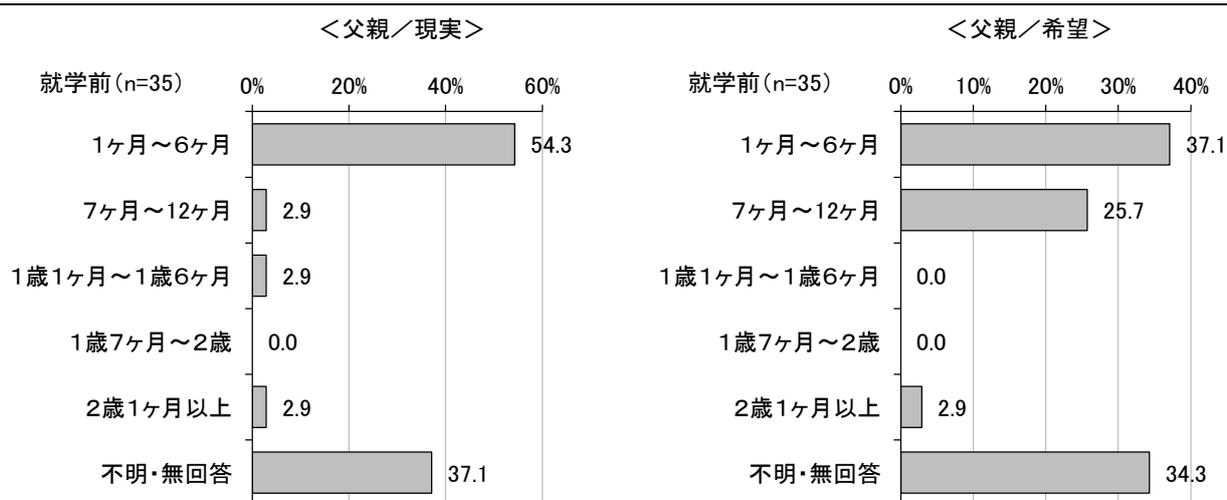
お子さんが何歳何ヶ月のときに育児休業から職場に復帰したかについてみると、母親（現実）では「7ヶ月～12ヶ月」が43.4%、次いで「1歳1ヶ月～1歳6ヶ月」が17.6%、「2歳1ヶ月以上」が7.5%となっています。

何歳何ヶ月まで取りたかったかについてみると、母親（希望）では「7ヶ月～12ヶ月」が26.4%、次いで「2歳1ヶ月以上」が23.3%、「1歳7ヶ月～2歳」が16.4%となっています。



お子さんが何歳何ヶ月のときに育児休業から職場に復帰したかについてみると、父親（現実）では「1ヶ月～6ヶ月」が54.3%、次いで「7ヶ月～12ヶ月」「1歳1ヶ月～1歳6ヶ月」「2歳1ヶ月以上」がいずれも2.9%となっています。

何歳何ヶ月まで取りたかったかについてみると、父親（希望）では「1ヶ月～6ヶ月」が37.1%、次いで「7ヶ月～12ヶ月」が25.7%、「2歳1ヶ月以上」が2.9%となっています。



問 27-5 で実際の復帰と希望が異なる方のみ

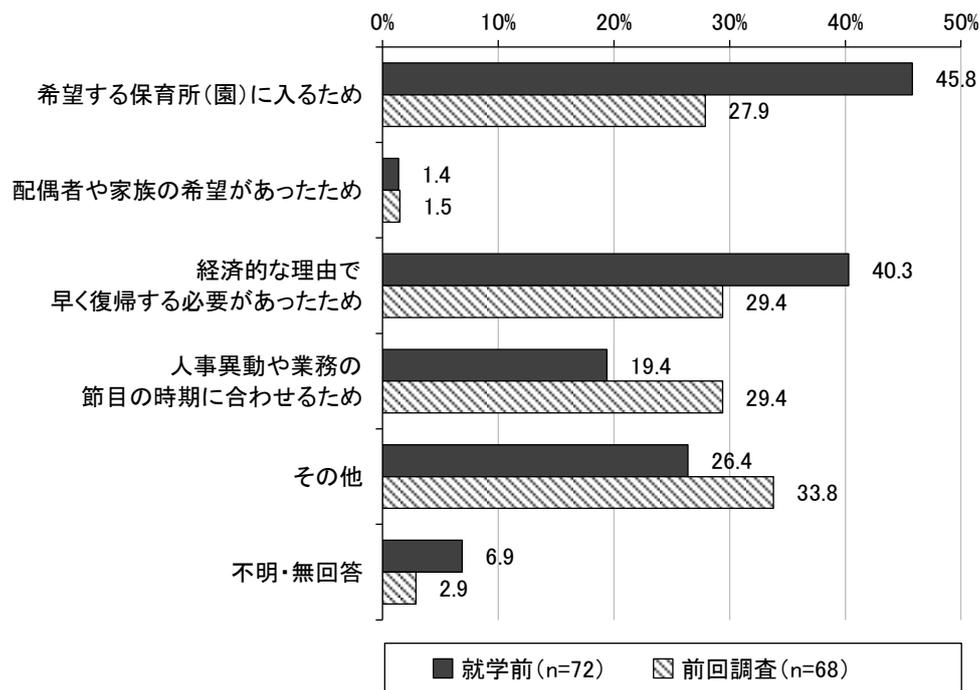
問 27-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてお答えください。

(1) 「希望」より早く復帰した方(それぞれ〇はいくつでも)

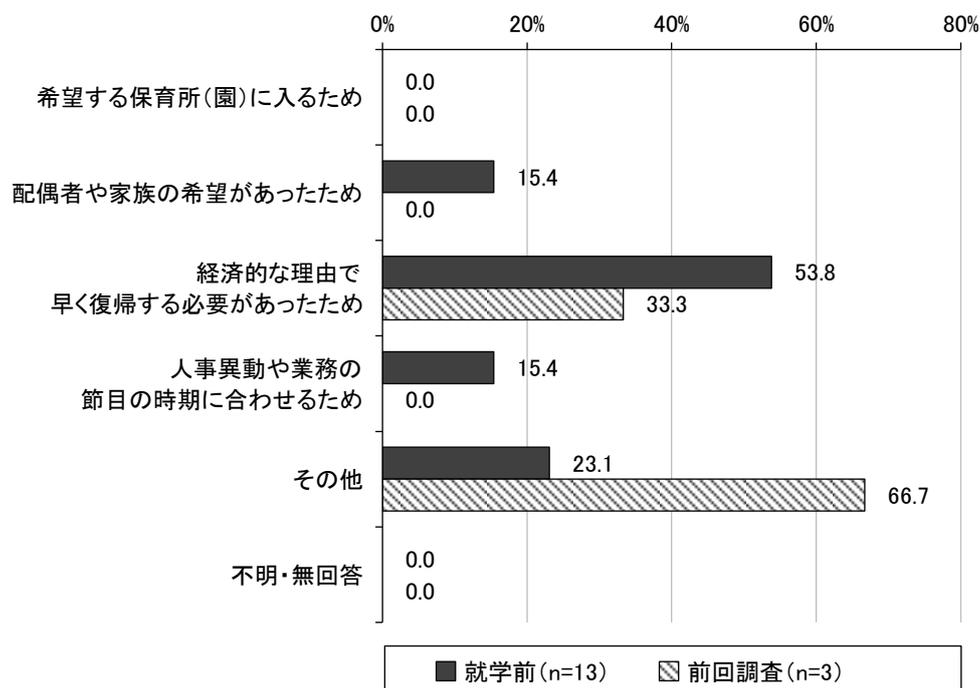
希望より早く育児休業から復帰した理由についてみると、母親では「その他」を除いて「希望する保育所(園)に入るため」が45.8%と最も高く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があるため」が40.3%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が19.4%となっています。

父親では「その他」を除いて「経済的な理由で早く復帰する必要があるため」が53.8%と最も高く、次いで「配偶者や家族の希望があったため」「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が15.4%となっています。

<母親>



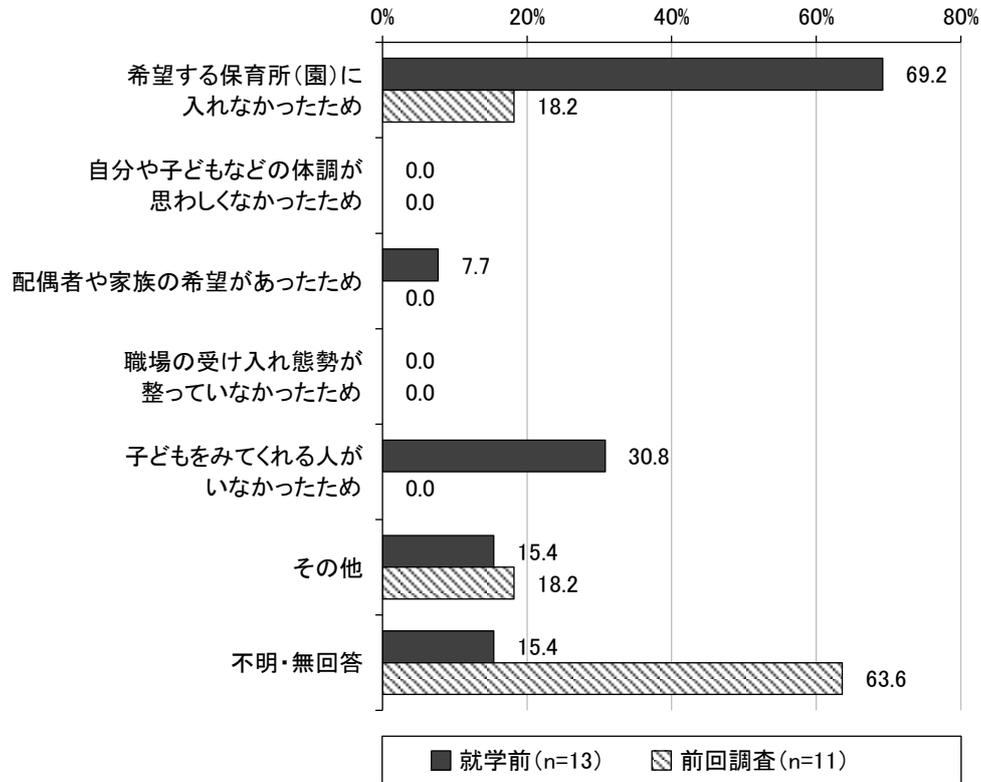
<父親>



(2) 「希望」より遅く復帰した方（それぞれ〇はいくつでも）

希望より遅く育児休業から復帰した理由についてみると、母親では「その他」を除いて「希望する保育所（園）に入れなかったため」が69.2%と最も高く、次いで「子どもをみてくれる人がいなかったため」が30.8%、「配偶者や家族の希望があったため」が7.7%となっています。

<母親>



<父親>

| 理由 | 就学前 (n=1) | 前回調査 (n=0) |
|------------------------|-----------|------------|
| 希望する保育所に入れなかったため | 0 | 0 |
| 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため | 0 | 0 |
| 配偶者や家族の希望があったため | 0 | 0 |
| 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため | 0 | 0 |
| 子どもをみてくれる人がいなかったため | 0 | 0 |
| その他 | 0 | 0 |
| 不明・無回答 | 1 | 0 |

※n数が少ないため、件数で表記

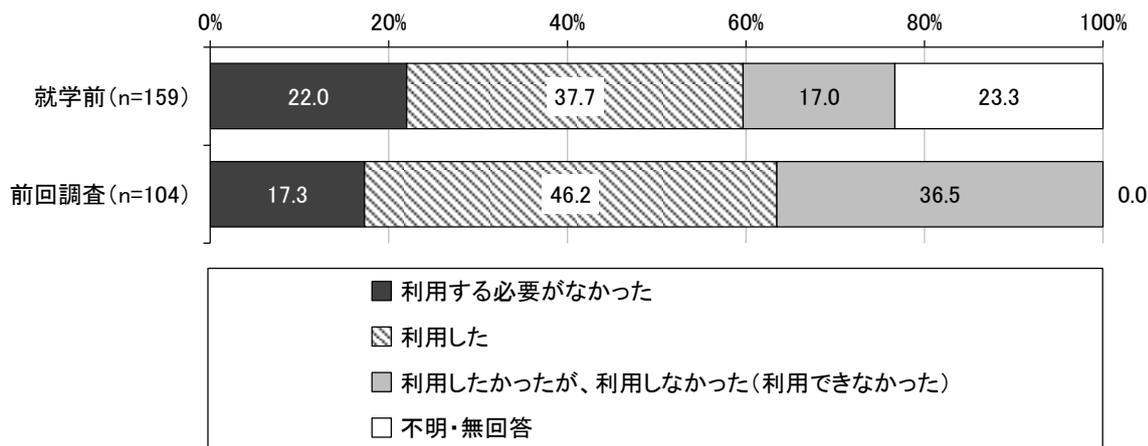
問 27-3 で「育児休業取得後、職場に復帰した」を選択した方のみ

問 27-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(それぞれ1つに○)

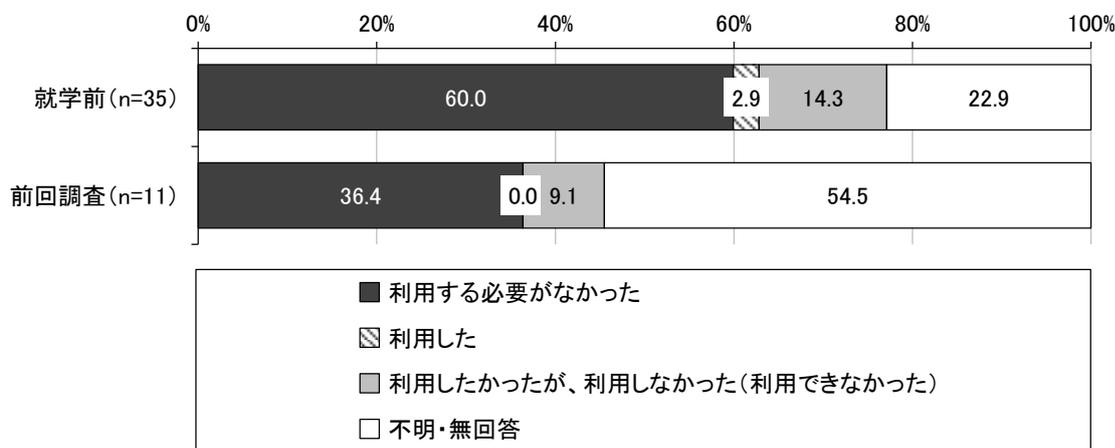
育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用したかについてみると、母親では「利用した」が37.7%と最も高く、次いで「利用する必要がなかった」が22.0%、「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」が17.0%となっています。

父親では「利用する必要がなかった」が60.0%と最も高く、次いで「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」が14.3%、「利用した」が2.9%となっています。

<母親>



<父親>



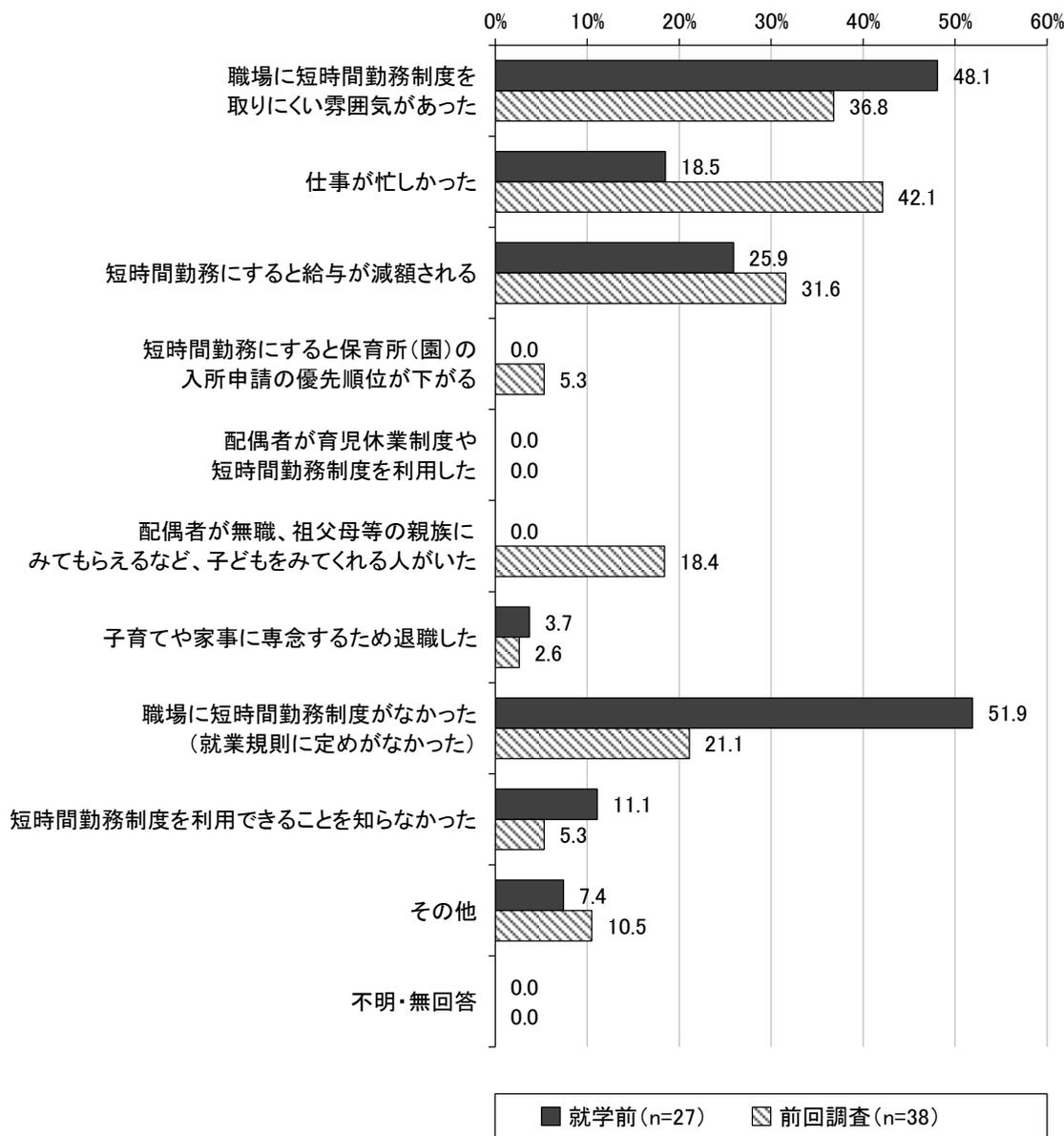
問 27-7で「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」を選択した方のみ

問 27-8 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。

（それぞれ〇はいくつでも）

短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由についてみると、母親では「職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が 51.9%と最も高く、次いで「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が 48.1%、「短時間勤務にすると給与が減額される」が 25.9%となっています。

<母親>



<父親>

| 理由 | 就学前 (n=5) | 前回調査 (n=1) |
|-------------------------------------|--------------|---------------|
| 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった | 0 | 0 |
| 仕事が忙しかった | 2 | 1 |
| 短時間勤務にすると給与が減額される | 2 | 1 |
| 短時間勤務にすると保育所(園)の入所申請の優先順位が下がる | 0 | 0 |
| 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した | 1 | 0 |
| 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてる人がいた | 1 | 1 |
| 子育てや家事に専念するため退職した | 0 | 0 |
| 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった) | 1 | 0 |
| 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった | 1 | 0 |
| その他 | 0 | 0 |
| 不明・無回答 | 0 | 0 |

※n 数が少ないため、件数で表記

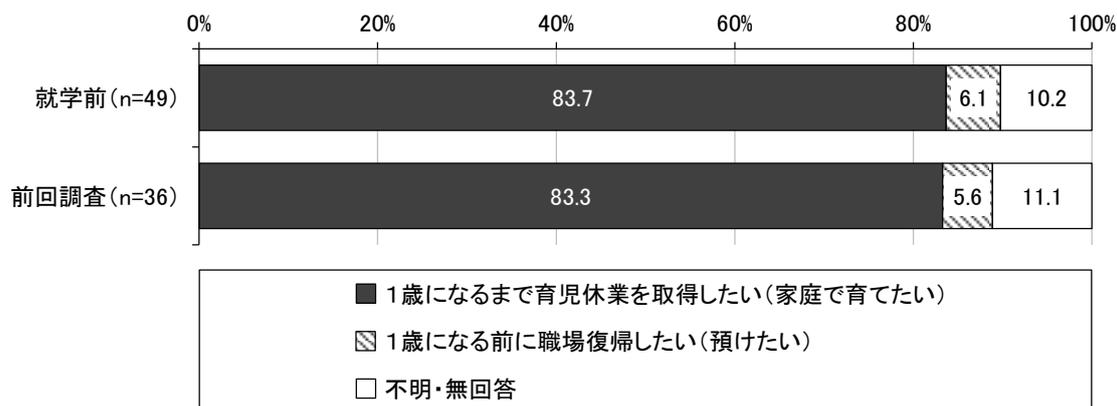
問 27-3 で「現在も育児休業中である」を選択した方のみ

問 27-9 お子さんが1歳になるまで必ず預けられるサービスがあればどうしますか。

(それぞれ1つに○)

お子さんが1歳になるまで必ず預けられるサービスがあればどうするかについてみると、母親では「1歳になるまで育児休業を取得したい(家庭で育てたい)」が83.7%、「1歳になる前に職場復帰したい(預けたい)」が6.1%となっています。

<母親>



<父親>

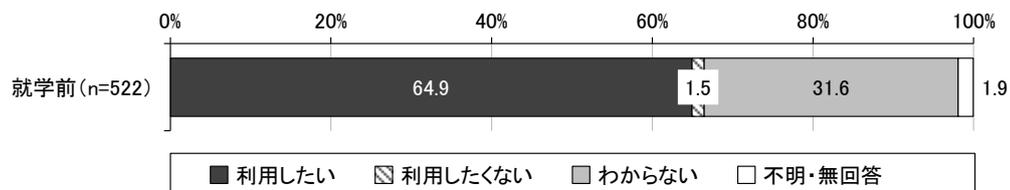
| 理由 | 就学前 (n=2) | 前回調査 (n=0) |
|----------------------------|-----------|------------|
| 1歳になるまで育児休業を取得したい(家庭で育てたい) | 2 | 0 |
| 1歳になる前に職場復帰したい(預けたい) | 0 | 0 |
| 不明・無回答 | 0 | 0 |

※n数が少ないため、件数で表記

7 紀の川市の子育て支援施策について

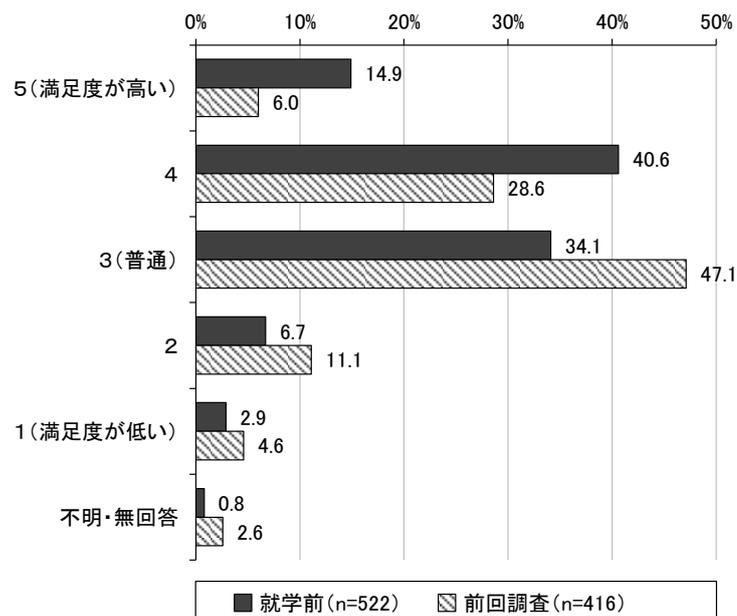
問 31 紀の川市では本年度より、乳幼児を抱える保護者の皆さんが気軽に外出できるように、授乳やおむつ替えができる場所のある公共施設を「赤ちゃんの駅」として登録しています。今後、外出中に利用したいですか。（1つに○）

「赤ちゃんの駅」を、今後外出中に利用したいかについてみると、全体では「利用したい」が64.9%と最も高く、次いで「わからない」が31.6%、「利用したくない」が1.5%となっています。



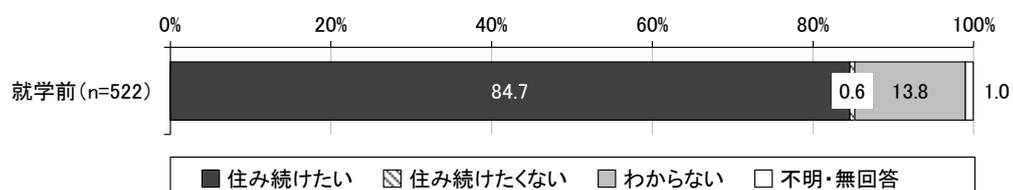
問 32 紀の川市の子育ての環境や支援制度への満足度について、5段階評価でお答えください。（1つに○）

紀の川市の子育ての環境や支援制度への満足度についてみると、全体では「4」が40.6%と最も高く、次いで「3（普通）」が34.1%、「5（満足度が高い）」が14.9%となっています。



問 33 あなたは、今後も紀の川市に住み続けて子育てをしたいと思いませんか。（1つに○）

今後も紀の川市に住み続けて子育てをしたいと思うかについてみると、全体では「住み続けたい」が84.7%と最も高く、次いで「わからない」が13.8%、「住み続けたくない」が0.6%となっています。



IV 小学生の児童に関する調査結果

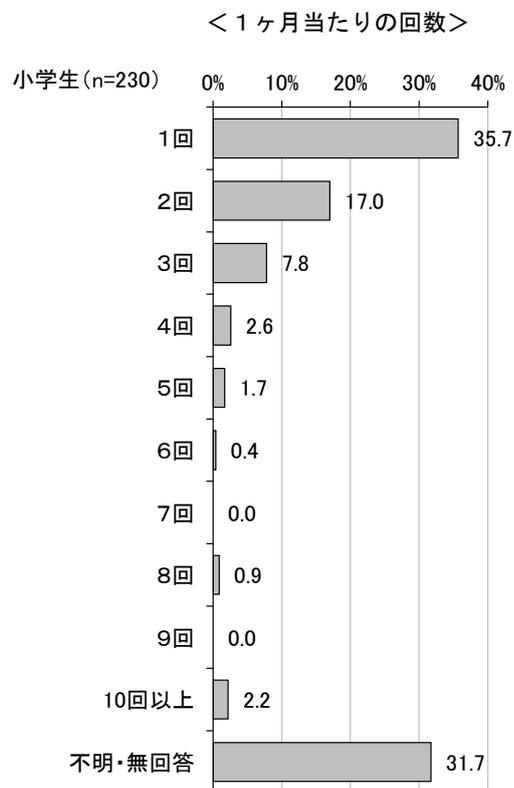
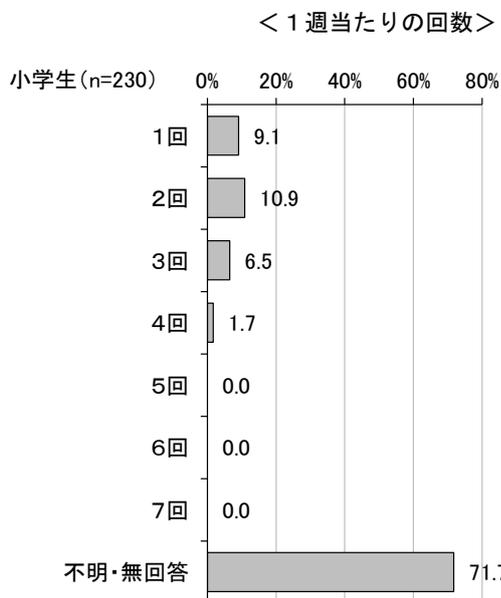
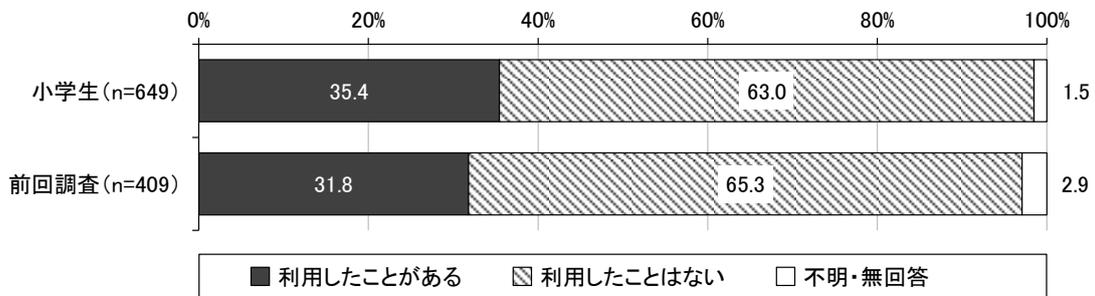
I 地域の子育て支援事業（サービス）の利用状況について

問 14 お子さんはこれまで、地域子育て支援センターを利用したことがありますか。（1つに○）
ある場合は、おおよその利用回数をお答えください。（数字で記入）

お子さんはこれまで、地域子育て支援センターを利用したことがあるかについてみると、全体では「利用したことがある」が35.4%、「利用したことはない」が63.0%となっています。

1週当たりの利用回数では「2回」が10.9%と最も高く、次いで「1回」が9.1%、「3回」が6.5%となっています。

1ヶ月当たりの利用回数では「1回」が35.7%と最も高く、次いで「2回」が17.0%、「3回」が7.8%となっています。

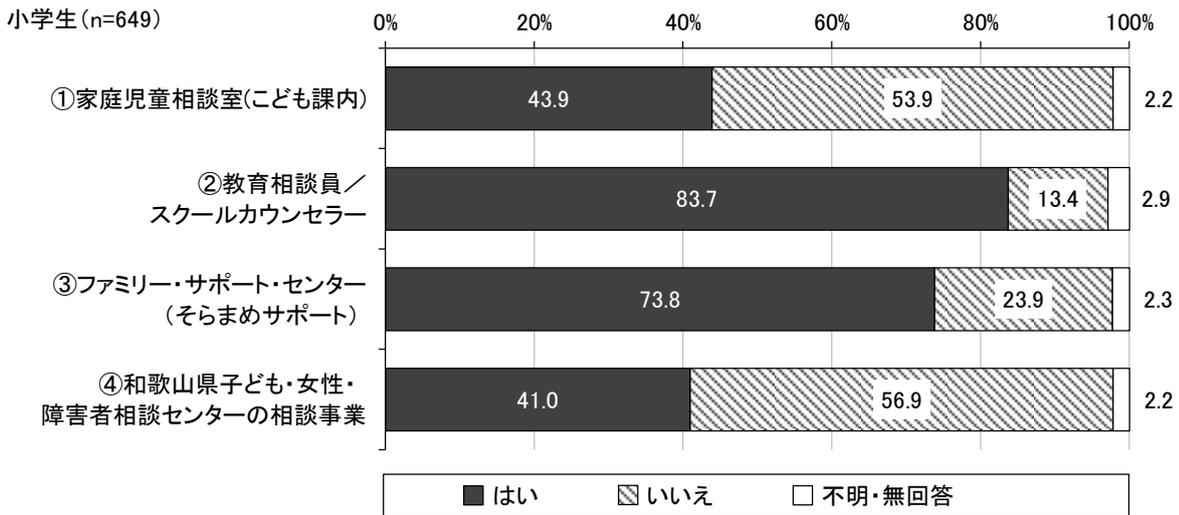


問 15 下記の①～④について、「A 知っている」「B これまでに利用したことがある」「C 今後利用したい」のそれぞれにお答えください。

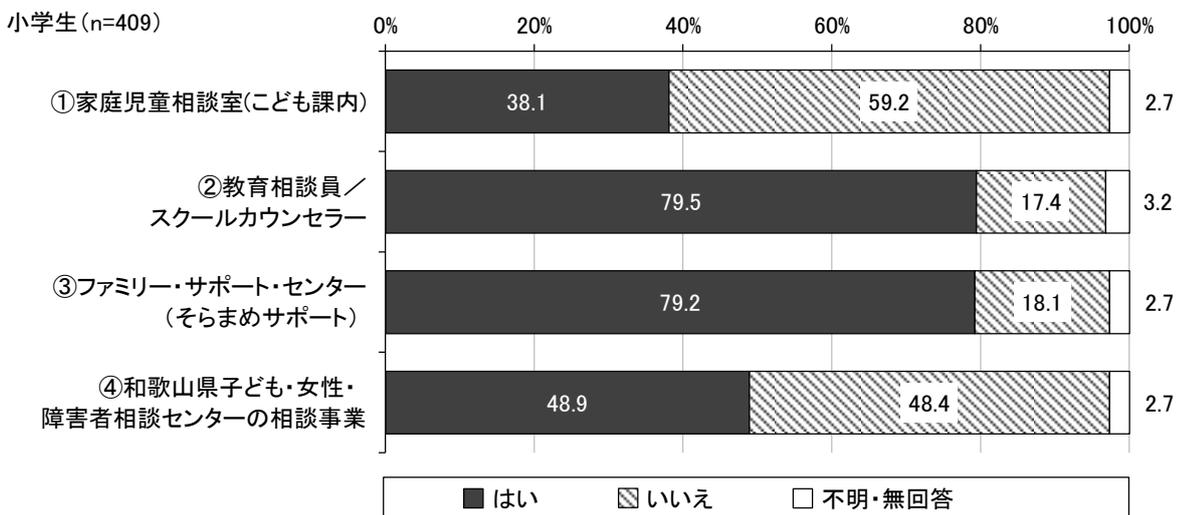
(A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○)

下記の①～④についての認知度についてみると、「はい（知っている）」では「教育相談員／スクールカウンセラー」が83.7%と最も高く、次いで「ファミリー・サポート・センター」が73.8%、「家庭児童相談室」が43.9%となっています。

<認知度／今回>

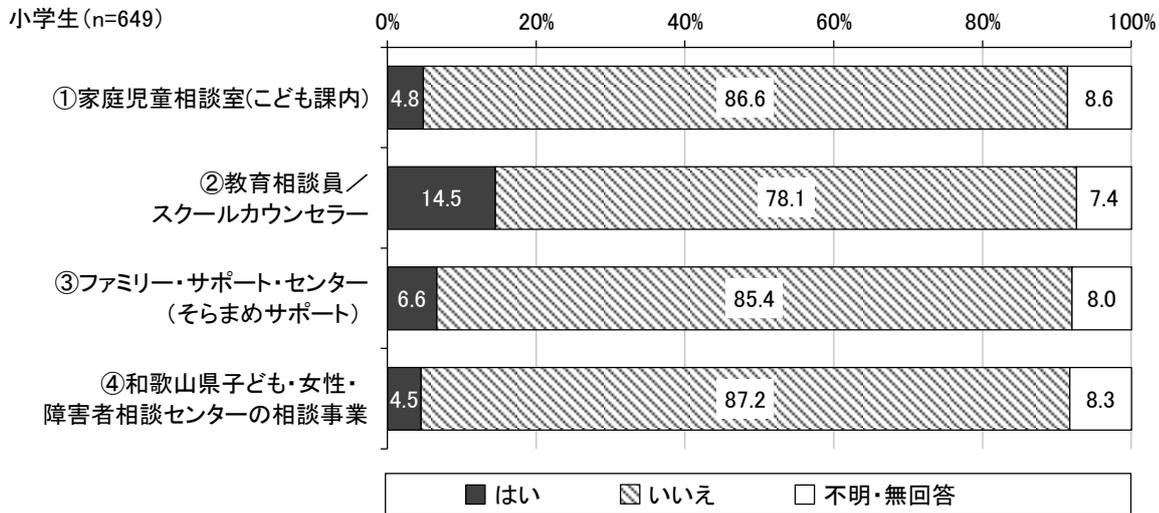


<認知度／前回>

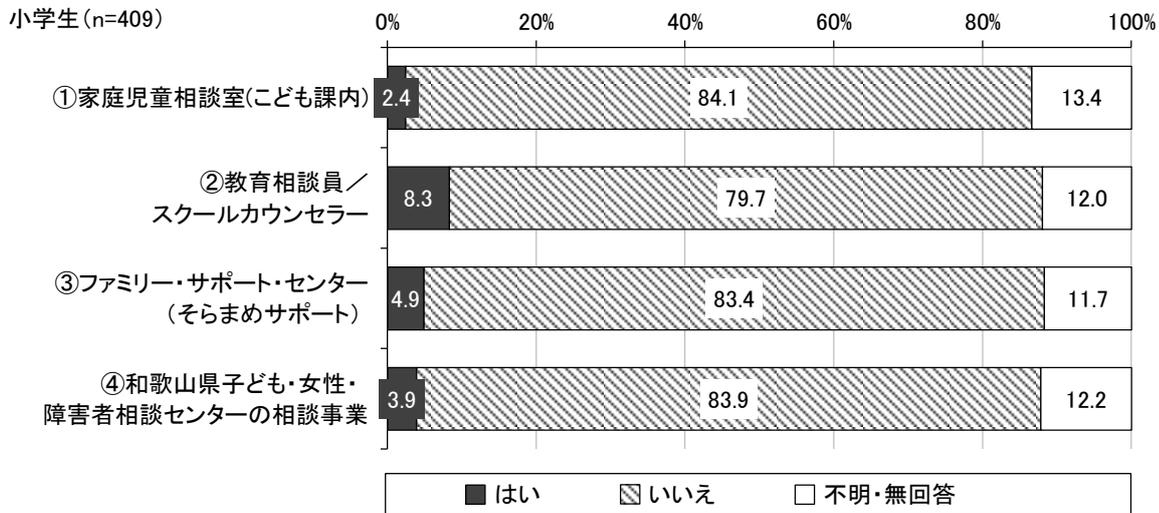


下記の①～④についての利用度についてみると、「はい（利用したことがある）」では「教育相談員／スクールカウンセラー」が 14.5%と最も高く、次いで「ファミリー・サポート・センター」が 6.6%、「家庭児童相談室」が 4.8%となっています。

<利用度／今回>

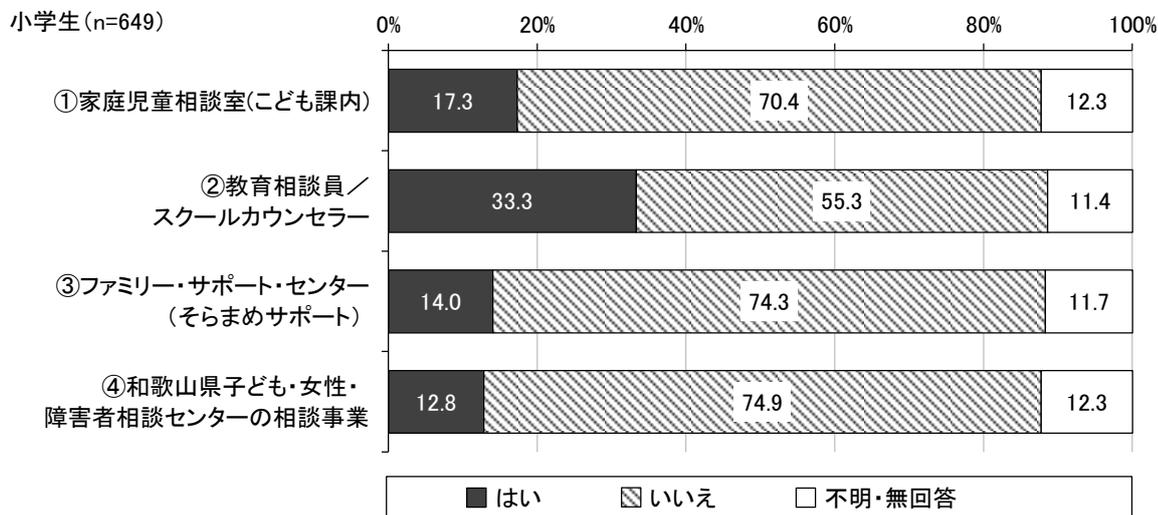


<利用度／前回>

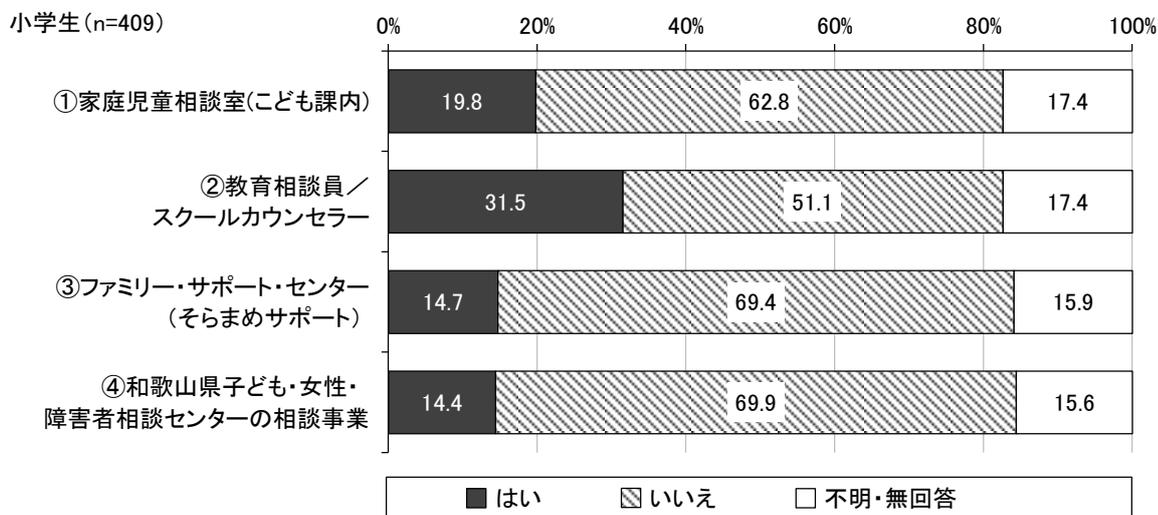


下記の①～④についての利用意向についてみると、「はい（今後利用したい）」では「教育相談員／スクールカウンセラー」が33.3%と最も高く、次いで「家庭児童相談室」が17.3%、「ファミリー・サポート・センター」が14.0%となっています。

<利用意向／今回>



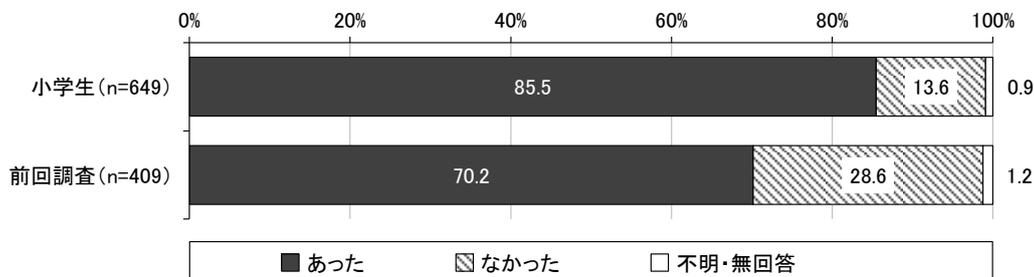
<利用意向／前回>



2 お子さんの病気の際の対応について

問 16 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休んだことはありますか。(〇は1つ)

この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休んだことはあったかについてみると、全体では「あった」が85.5%、「なかった」が13.6%となっています。

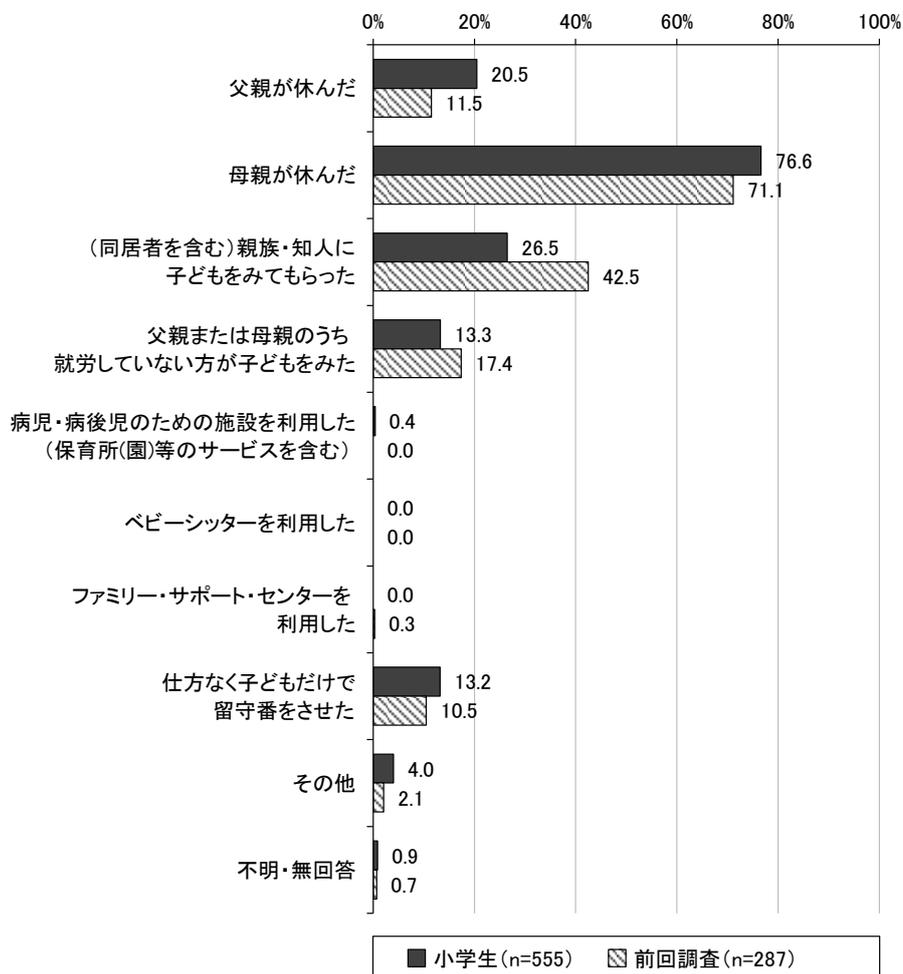


問 16-1 お子さんが病気やケガで学校を休んだ場合に、どう対処しましたか。

(〇はいくつでも) それぞれの日数もお答えください。(数字で記入)

※半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください

お子さんが病気やケガで学校を休んだ場合に、どう対処したかについてみると、全体では「母親が休んだ」が76.6%と最も高く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が26.5%、「父親が休んだ」が20.5%となっています。



対処の日数では「父親が休んだ」「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」で「1日」、「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」で「2日」、それ以外では「10日以上」がいずれも最も高くなっています。

| 単位:% | 1日 | 2日 | 3日 | 4日 | 5日 | 6日 | 7日 | 8日 | 9日 | 10日以上 | 不明・無回答 |
|---|------|------|------|-----|------|-----|-----|-----|-----|-------|--------|
| 父親が休んだ(n=114) | 28.1 | 18.4 | 19.3 | 3.5 | 10.5 | 1.8 | 4.4 | 0.0 | 0.0 | 9.6 | 4.4 |
| 母親が休んだ(n=425) | 8.0 | 9.6 | 11.8 | 3.5 | 20.5 | 2.4 | 7.5 | 1.2 | 0.0 | 26.1 | 9.4 |
| (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった(n=147) | 15.0 | 19.0 | 13.6 | 3.4 | 15.6 | 0.0 | 2.7 | 2.0 | 0.0 | 13.6 | 15.0 |
| 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた(n=74) | 9.5 | 6.8 | 8.1 | 8.1 | 17.6 | 1.4 | 2.7 | 1.4 | 0.0 | 24.3 | 20.3 |
| 病児・病後児のための施設を利用した(保育所(園)等のサービスを含む)(n=2) | 50.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 仕方なく子どもだけで留守番をさせた(n=73) | 24.7 | 16.4 | 23.3 | 2.7 | 15.1 | 1.4 | 2.7 | 1.4 | 0.0 | 5.5 | 6.8 |
| その他の対処法(n=22) | 0.0 | 13.6 | 4.5 | 0.0 | 9.1 | 4.5 | 4.5 | 0.0 | 0.0 | 18.2 | 45.5 |

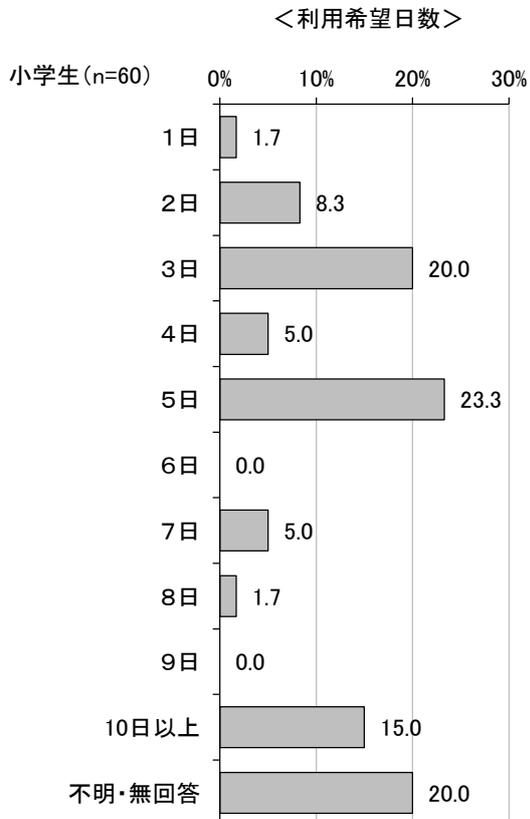
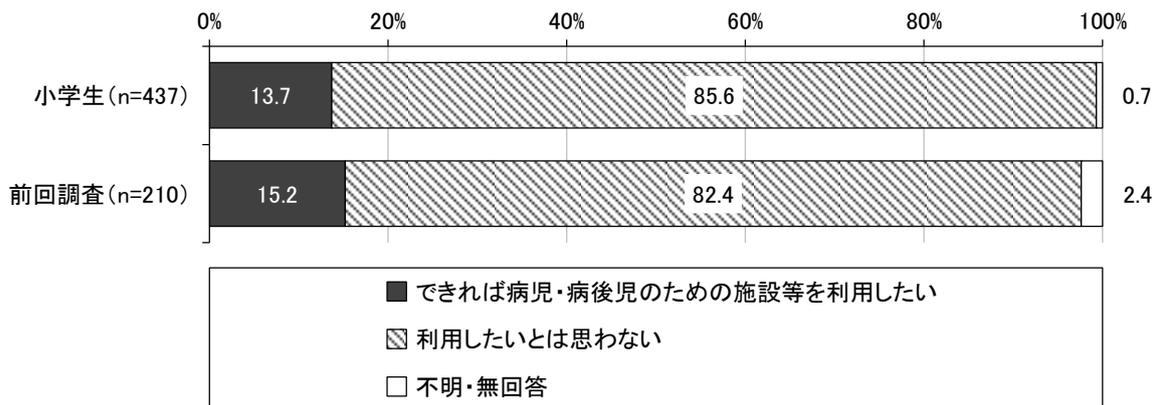
※「ベビーシッターを利用した」「ファミリー・サポート・センターを利用した」については、0件のため表記なし

問 16-1 で「父親が休んだ」「母親が休んだ」のいずれかを選択した方のみ

問 16-2 その際、「病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。(1つに○)
また、何日くらい利用したいと思いましたか。(数字で記入)

父親または母親が休んだ際、「病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思ったかについてみると、全体では「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 13.7%、「利用したいとは思わない」が 85.6%となっています。

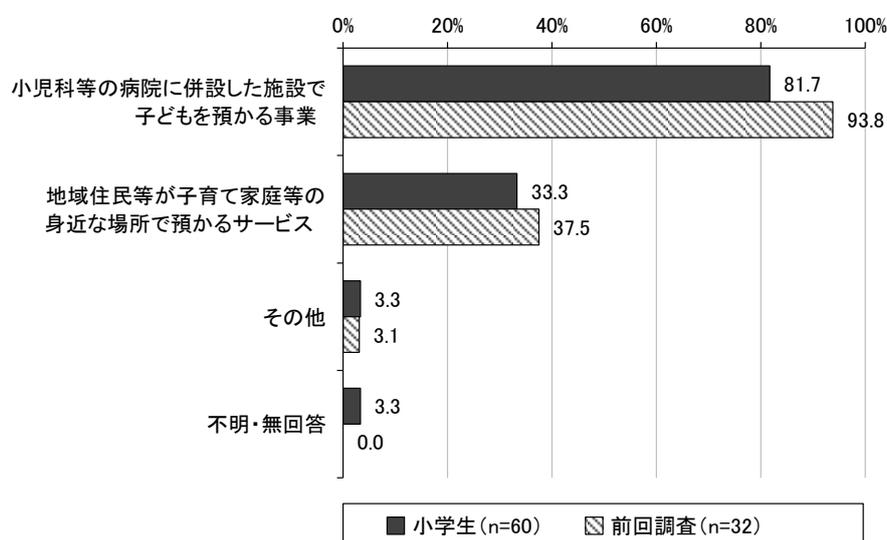
利用希望日数では「5日」が 23.3%と最も高く、次いで「3日」が 20.0%、「10日以上」が 15.0%となっています。



問 16-2 で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」を選択した方のみ

問 16-3 上記の目的で子どもを預ける場合、どんな形が望ましいと思いますか。(〇はいくつでも)

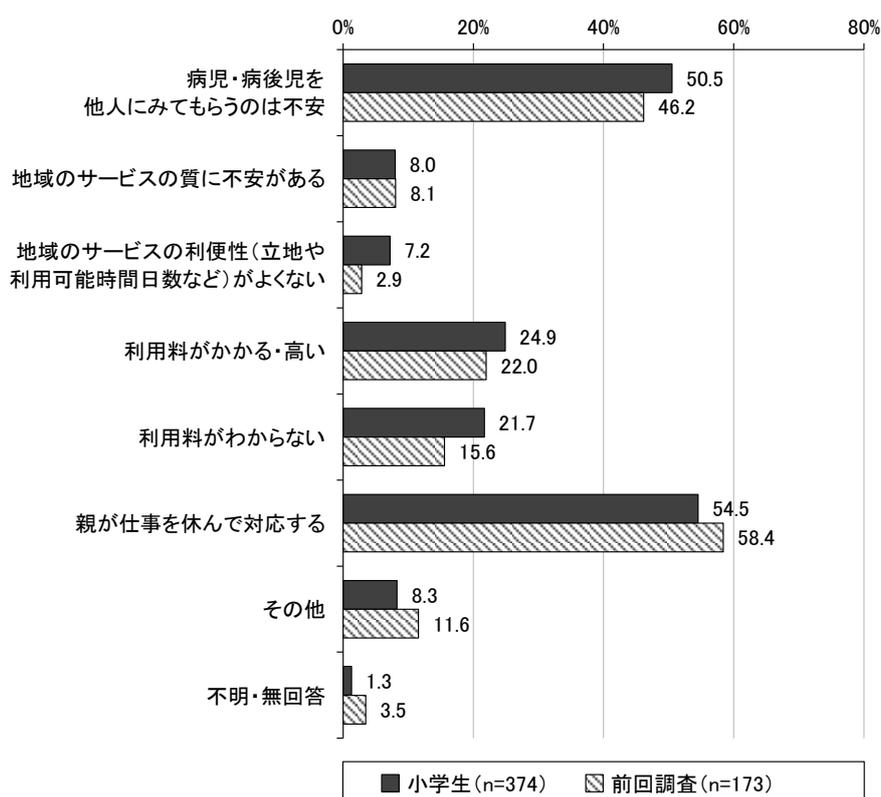
上記の目的で子どもを預ける場合、どんな形が望ましいと思うかについてみると、全体では「小児科等の病院に併設した施設で子どもを預かる事業」が 81.7%と最も高く、次いで「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で預かるサービス」が 33.3%となっています。



問 16-2 で「利用したいとは思わない」を選択した方のみ

問 16-4 そう思う理由をお答えください。(〇はいくつでも)

利用したいとは思わない理由についてみると、全体では「親が仕事を休んで対応する」が 54.5%、次いで「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」が 50.5%、「利用料がかかる・高い」が 24.9%となっています。



3 お子さんの放課後の過ごし方について

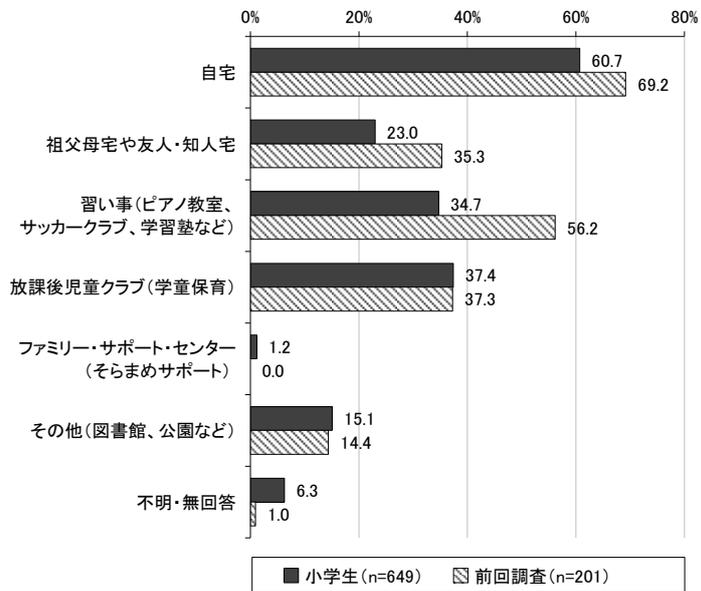
問 17 お子さんが小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後の時間を、どこで過ごさせたいですか。また、高学年（4～6年生）になったら、どこで過ごさせたいですか。実際とは異なっても構いません。希望をお聞かせください。（〇はいくつでも）

希望する週当たり日数と時間（24時間制）もお答えください。（数字で記入）

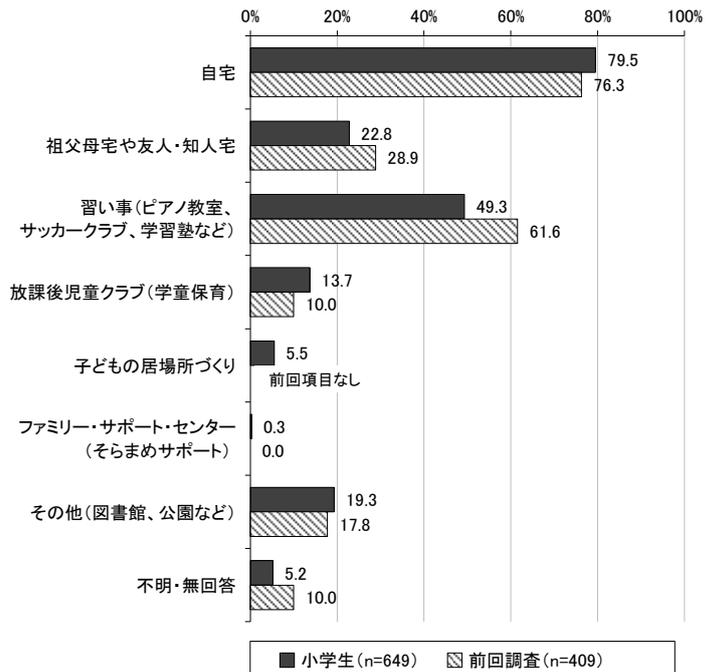
放課後の時間をどこで過ごさせたいかについてみると、低学年（1～3年生）の間では「自宅」が60.7%と最も高く、次いで「放課後児童クラブ」が37.4%、「習い事」が34.7%となっています。

高学年（4～6年生）の間では「自宅」が79.5%と最も高く、次いで「習い事」が49.3%、「祖父母宅や友人・知人宅」が22.8%となっています。

<低学年（1～3年生）の間>



<高学年（4～6年生）の間>



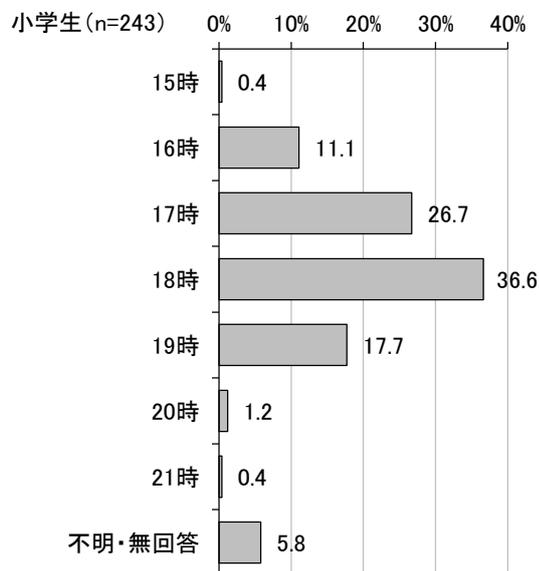
低学年（1～3年生）の間の希望する、週当たりの日数では「自宅」「放課後児童クラブ」で「5日」、
「習い事」で「2日」、「祖父母宅や友人・知人宅」で「1日」、「その他」で「1日」「2日」とそれぞれ最も高くなっています。

希望する時間では「18時」が36.6%と最も高く、次いで「17時」が26.7%、「19時」が17.7%となっています。

<低学年（1～3年生）の間>

| 単位：% | 1日 | 2日 | 3日 | 4日 | 5日 | 6日 | 7日 | 不明・無回答 |
|---------------------------------|------|------|------|------|------|-----|------|--------|
| 自宅(n=394) | 4.6 | 16.8 | 12.9 | 10.7 | 31.2 | 3.0 | 11.4 | 9.4 |
| 祖父母宅や友人・知人宅(n=149) | 34.2 | 26.2 | 10.7 | 0.7 | 14.8 | 1.3 | 0.0 | 12.1 |
| 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)(n=225) | 26.2 | 39.1 | 20.0 | 7.6 | 2.2 | 0.4 | 0.0 | 4.4 |
| 放課後児童クラブ(学童保育)(n=243) | 1.2 | 6.2 | 11.9 | 9.9 | 61.7 | 4.1 | 0.0 | 4.9 |
| ファミリー・サポート・センター(そらまめサポート)(n=8) | 37.5 | 25.0 | 12.5 | 0.0 | 25.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| その他(図書館、公園など)(n=98) | 39.8 | 39.8 | 9.2 | 2.0 | 3.1 | 0.0 | 0.0 | 6.1 |

<希望利用時間（下校時から〇時まで）>



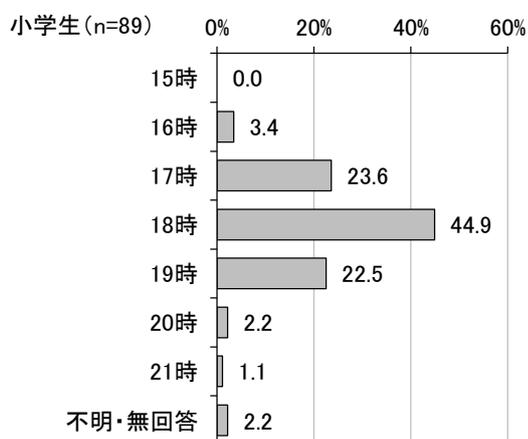
高学年（4～6年生）の間の希望する、週当たりの日数では「自宅」「放課後児童クラブ」で「5日」、
「習い事」で「2日」、それ以外では「1日」が最も高くなっています。

希望する時間では「18時」が44.9%と最も高く、次いで「17時」が23.6%、「19時」が22.5%とな
っています。

<高学年（4～6年生）の間>

| 単位：% | 1日 | 2日 | 3日 | 4日 | 5日 | 6日 | 7日 | 不明・無回答 |
|-------------------------------------|------|------|------|-----|------|-----|-----|--------|
| 自宅(n=516) | 6.0 | 14.3 | 17.4 | 6.8 | 36.2 | 2.1 | 7.4 | 9.7 |
| 祖父母宅や友人・知人宅(n=148) | 32.4 | 31.1 | 15.5 | 1.4 | 8.1 | 0.7 | 1.4 | 9.5 |
| 習い事(ピアノ教室、 サッカークラブ、学習塾など)(n=320) | 15.9 | 38.1 | 29.1 | 8.8 | 3.4 | 0.6 | 0.0 | 4.1 |
| 放課後児童クラブ(学童保育) (n=89) | 5.6 | 10.1 | 21.3 | 6.7 | 47.2 | 3.4 | 0.0 | 5.6 |
| 子どもの居場所づくり(n=36) | 33.3 | 19.4 | 13.9 | 5.6 | 19.4 | 0.0 | 2.8 | 5.6 |
| ファミリー・サポート・センター (そらまめサポート)(n=2) | 50.0 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| その他(図書館、公園など)(n=125) | 46.4 | 28.8 | 12.0 | 4.0 | 1.6 | 0.0 | 0.0 | 7.2 |

<希望利用時間（下校時から〇時まで）>



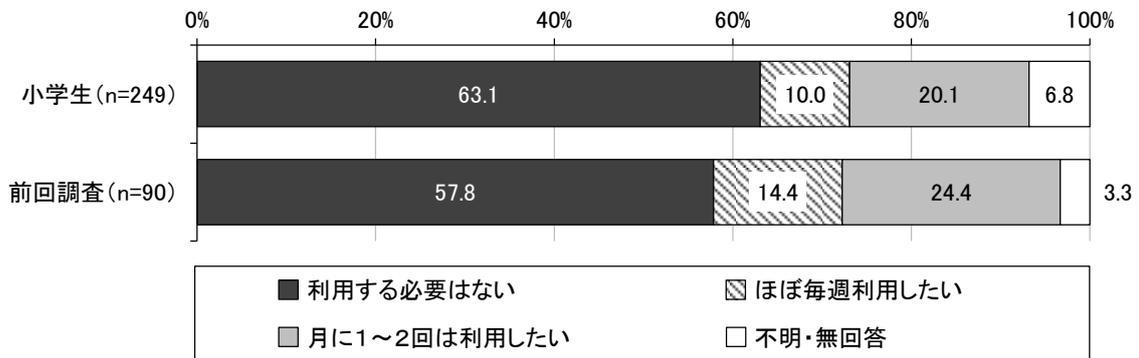
問 17 の「低学年（1～3年生の間）」または「高学年（4～6年生の間）」で「放課後児童クラブ（学童保育）」を選んだ方のみ

問 18 土曜日と日曜日・祝日、または夏休みや冬休みなどの長期休暇中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。（それぞれ1つに○）

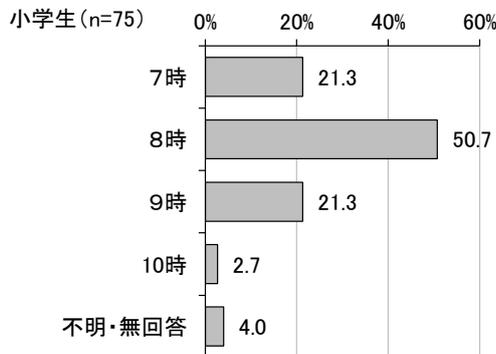
また、利用したい時間帯（24時間制）をお答えください。（数字で記入）

放課後児童クラブの利用希望についてみると、土曜日では「利用する必要はない」が63.1%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が20.1%、「ほぼ毎週利用したい」が10.0%となっています。
開始時間では「8時」が50.7%と最も高く、次いで「7時」「9時」がともに21.3%となっています。
終了時間では「18時」が28.0%と最も高く、次いで「17時」が22.7%、「19時」が13.3%となっています。

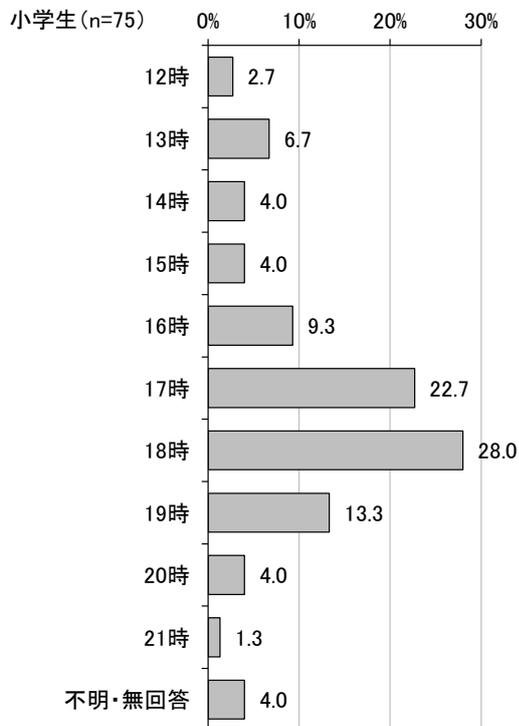
<土曜日>



<開始時間>



<終了時間>

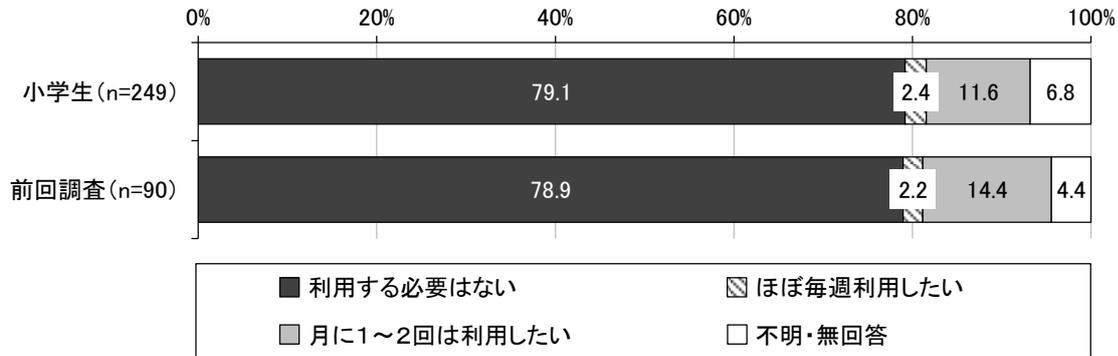


日曜日・祝日では「利用する必要はない」が79.1%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が11.6%、「ほぼ毎週利用したい」が2.4%となっています。

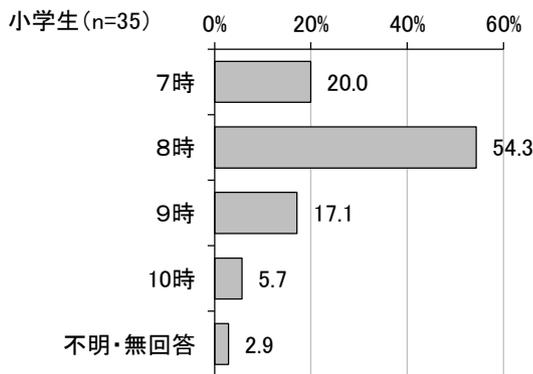
開始時間では「8時」が54.3%と最も高く、次いで「7時」が20.0%、「9時」が17.1%となっています。

終了時間では「18時」が31.4%と最も高く、次いで「17時」が25.7%、「19時」が11.4%となっています。

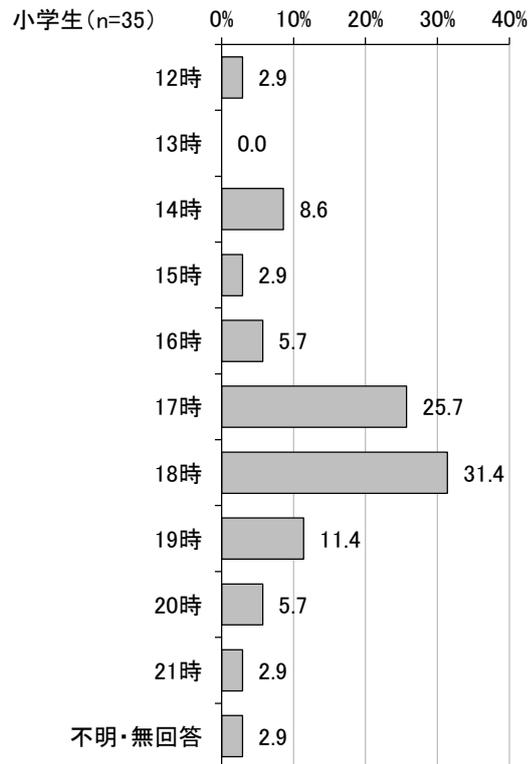
<日曜日・祝日>



<開始時間>



<終了時間>

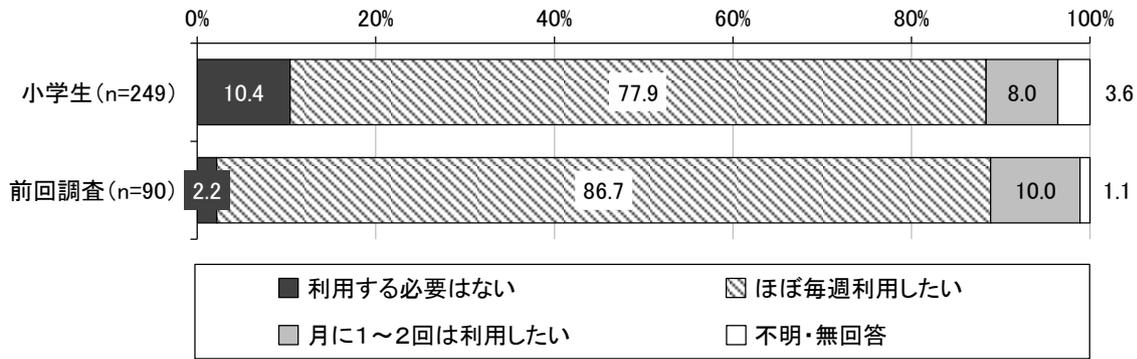


長期休暇中では「ほぼ毎週利用したい」が77.9%と最も高く、次いで「利用する必要はない」が10.4%、「月に1～2回は利用したい」が8.0%となっています。

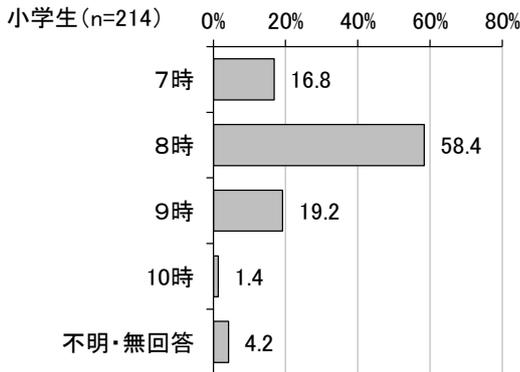
開始時間では「8時」が58.4%と最も高く、次いで「9時」が19.2%、「7時」が16.8%となっています。

終了時間では「18時」が33.6%と最も高く、次いで「17時」が30.8%、「19時」が15.0%となっています。

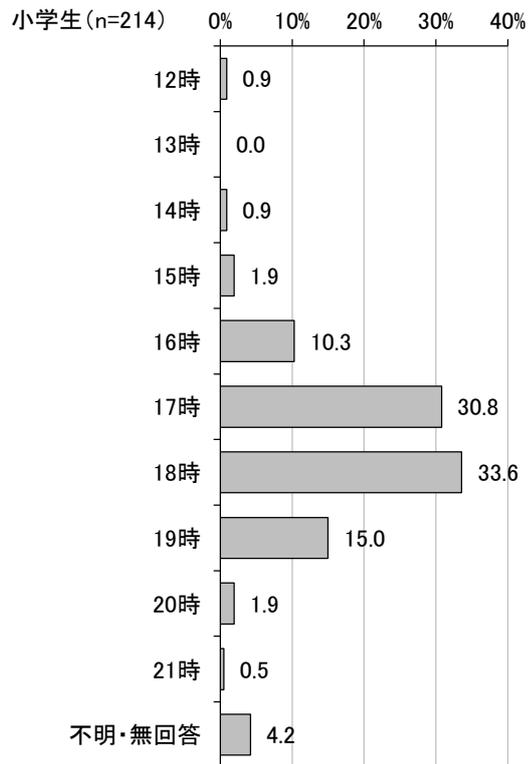
<長期休暇中>



<開始時間>



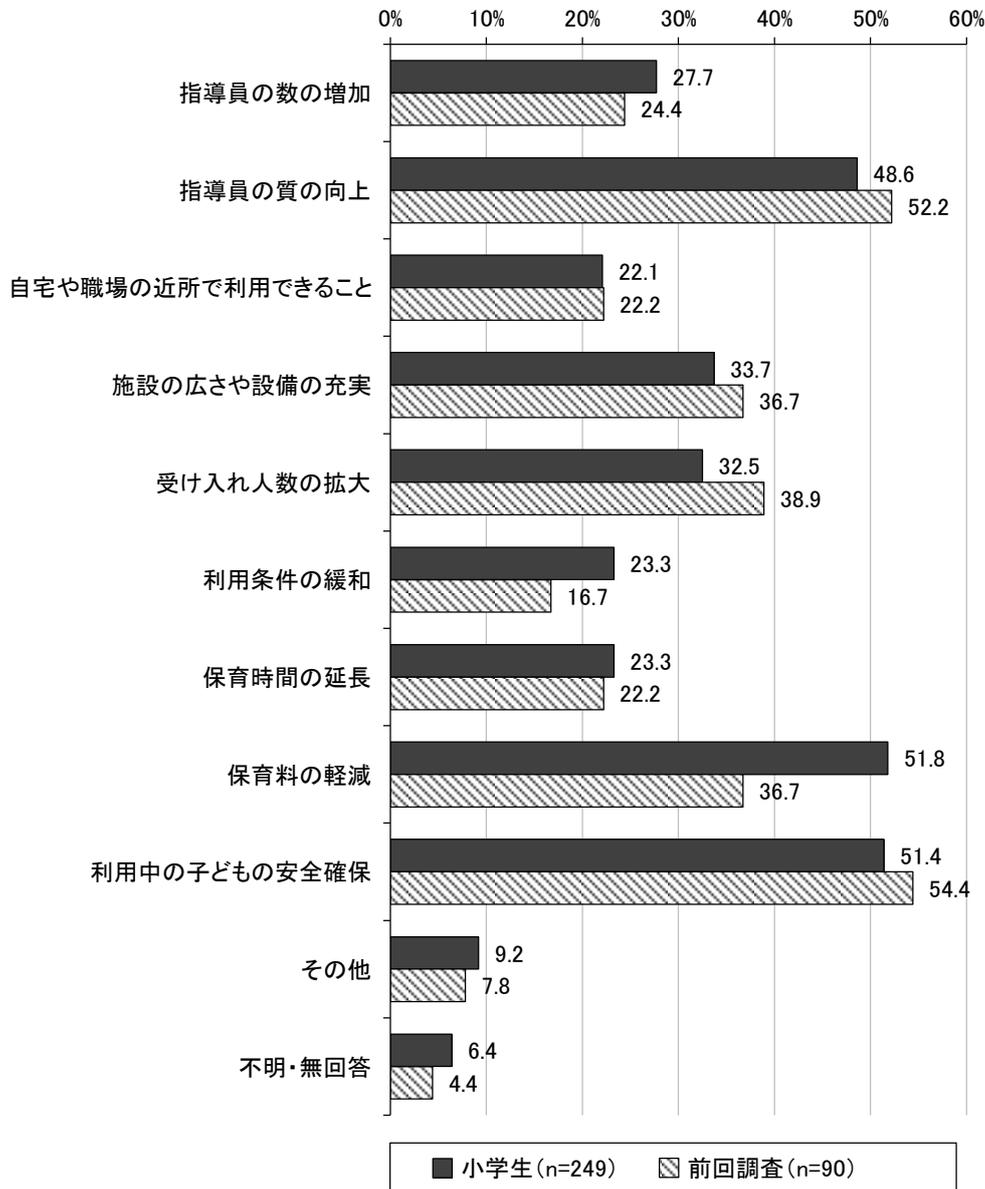
<終了時間>



問 17 の「低学年（1～3年生の間）」または「高学年（4～6年生の間）」で「放課後児童クラブ（学童保育）」を選んだ方のみ

問 18-1 放課後児童クラブに希望することは何ですか。（○はいくつでも）

放課後児童クラブに希望することについてみると、全体では「保育料の軽減」が 51.8%と最も高く、次いで「利用中の子どもの安全確保」が 51.4%、「指導員の質の向上」が 48.6%となっています。



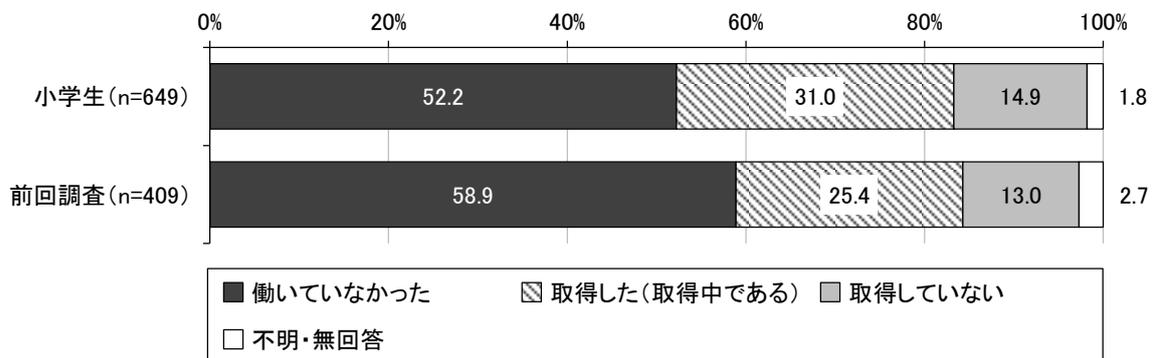
4 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 19 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
(それぞれ1つに○)

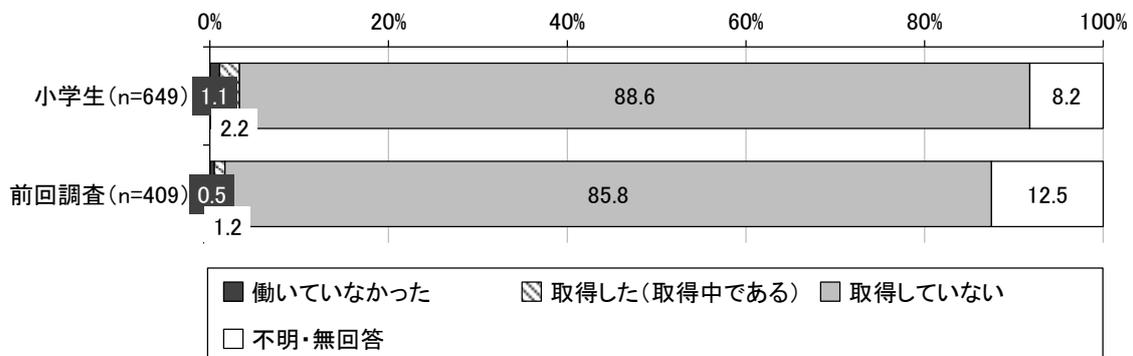
お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得したかについてみると、母親では「働いていなかった」が52.2%と最も高く、次いで「取得した(取得中である)」が31.0%、「取得していない」が14.9%となっています。

父親では「取得していない」が88.6%と最も高く、次いで「取得した(取得中である)」が2.2%、「働いていなかった」が1.1%となっています。

<母親>



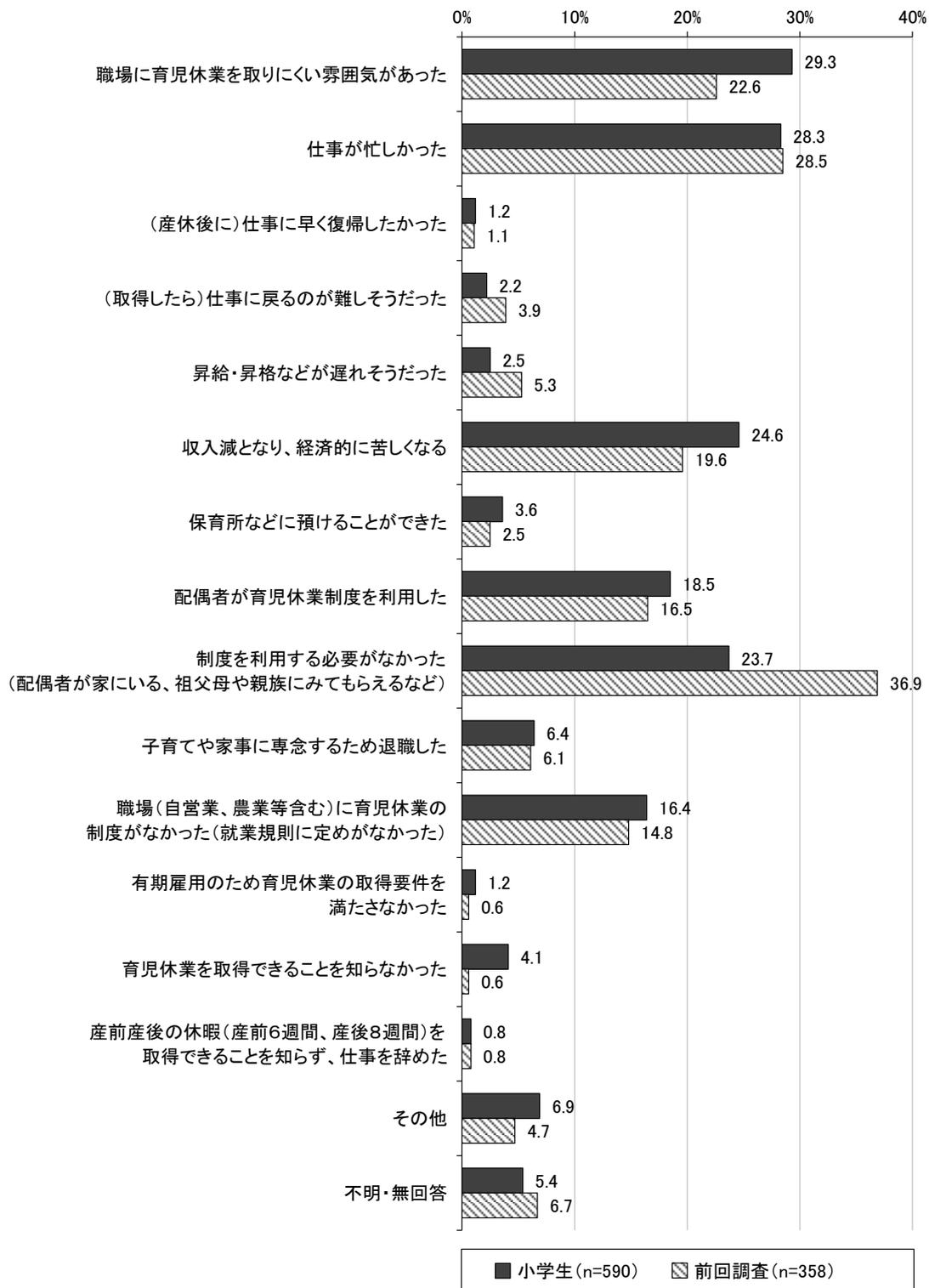
<父親>



問 19 で「取得していない」を選択した方のみ

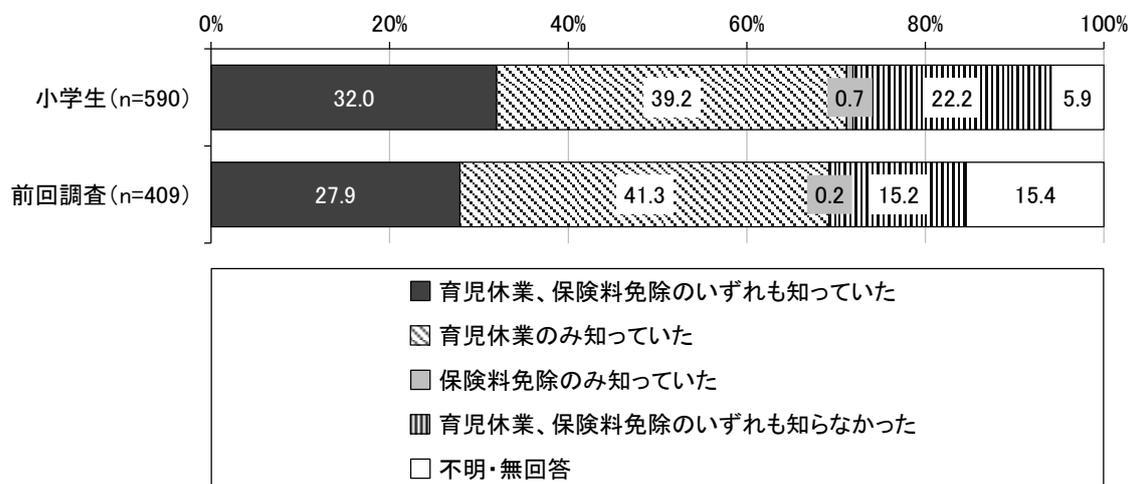
問 19-1 育児休業を取得しなかった理由は何ですか。(〇はいくつでも)

育児休業を取得しなかった理由についてみると、全体では「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 29.3%と最も高く、次いで「仕事が忙しかった」が 28.3%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が 24.6%となっています。



問 19-2 育児休業、保険料免除の制度をご存じですか。(1つに○)

育児休業、保険料免除の制度の認知についてみると、全体では「育児休業のみ知っていた」が39.2%と最も高く、次いで「育児休業、保険料免除のいずれも知っていた」が32.0%、「育児休業、保険料免除のいずれも知らなかった」が22.2%となっています。



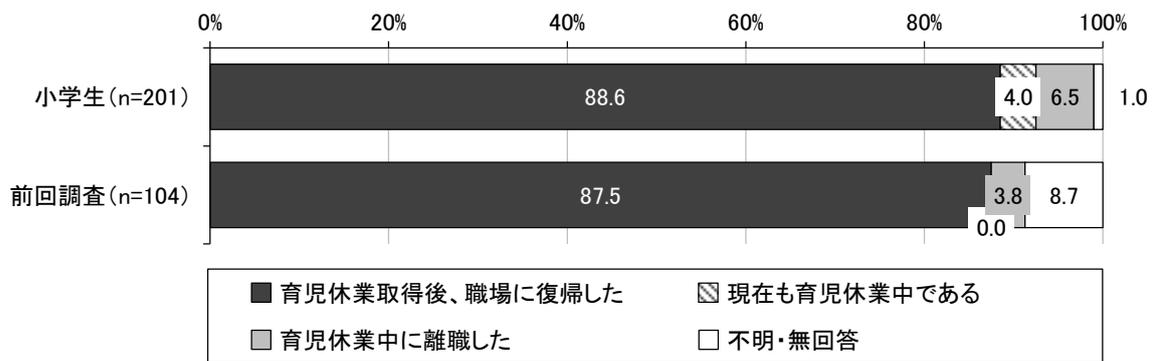
問 19 で「取得した（取得中である）」を選択した方のみ

問 19-3 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（それぞれ1つに○）

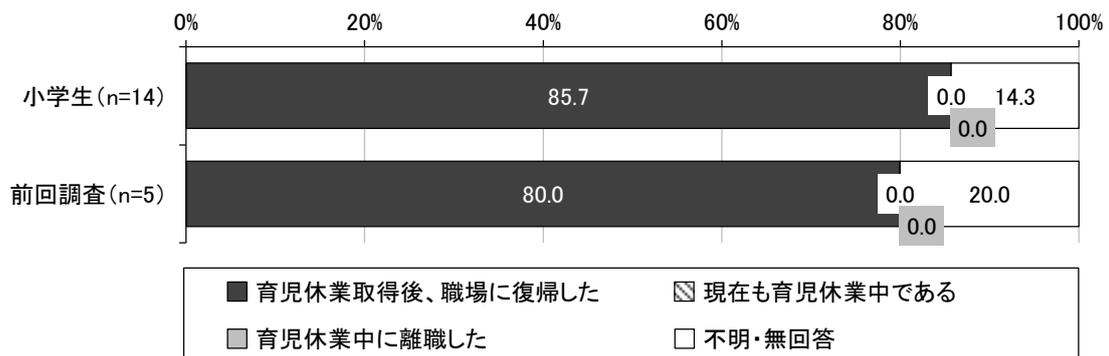
育児休業取得後、職場に復帰したかについてみると、母親では「育児休業取得後、職場に復帰した」が88.6%と最も高く、次いで「育児休業中に離職した」が6.5%、「現在も育児休業中である」が4.0%となっています。

父親では「育児休業取得後、職場に復帰した」が85.7%と最も高くなっています。

<母親>



<父親>



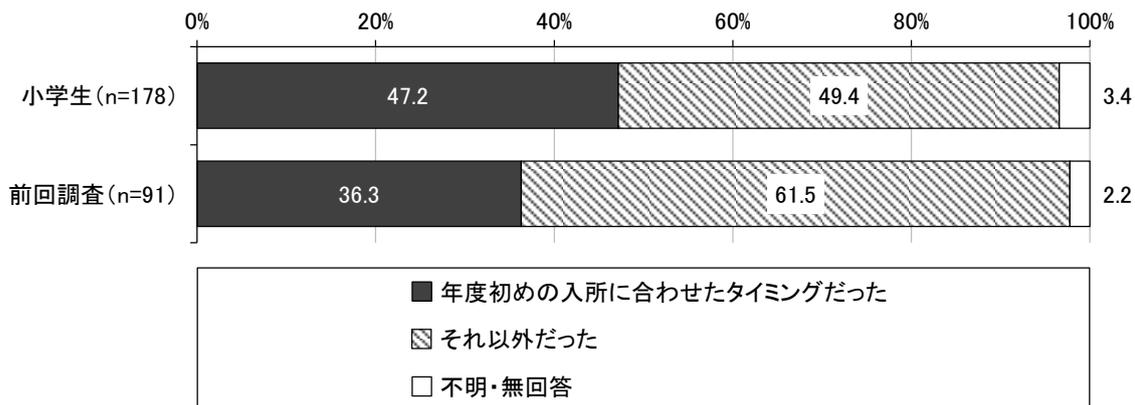
問 19-3 で「育児休業取得後、職場に復帰した」を選択した方のみ

問 19-4 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所（園）入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。（それぞれ1つに○）

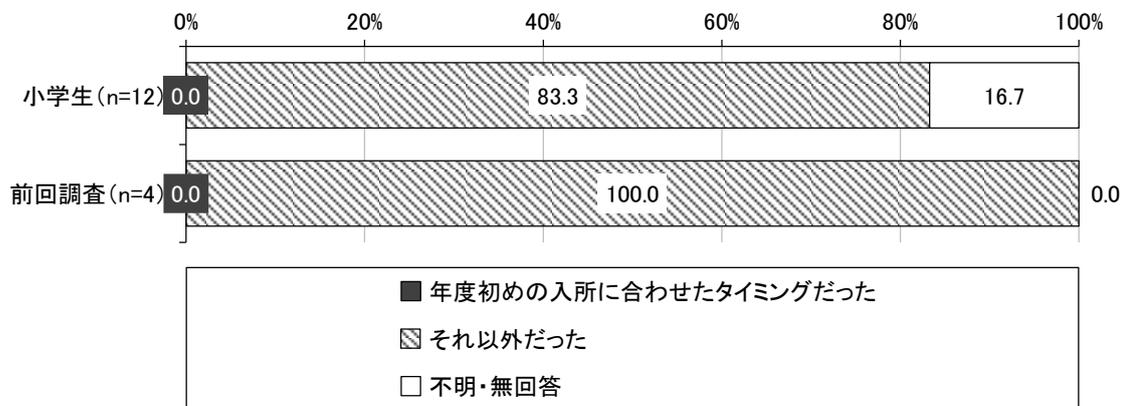
育児休業から職場に復帰したタイミングについてみると、母親では「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が47.2%、「それ以外だった」が49.4%となっています。

父親では「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が0.0%、「それ以外だった」が83.3%となっています。

<母親>



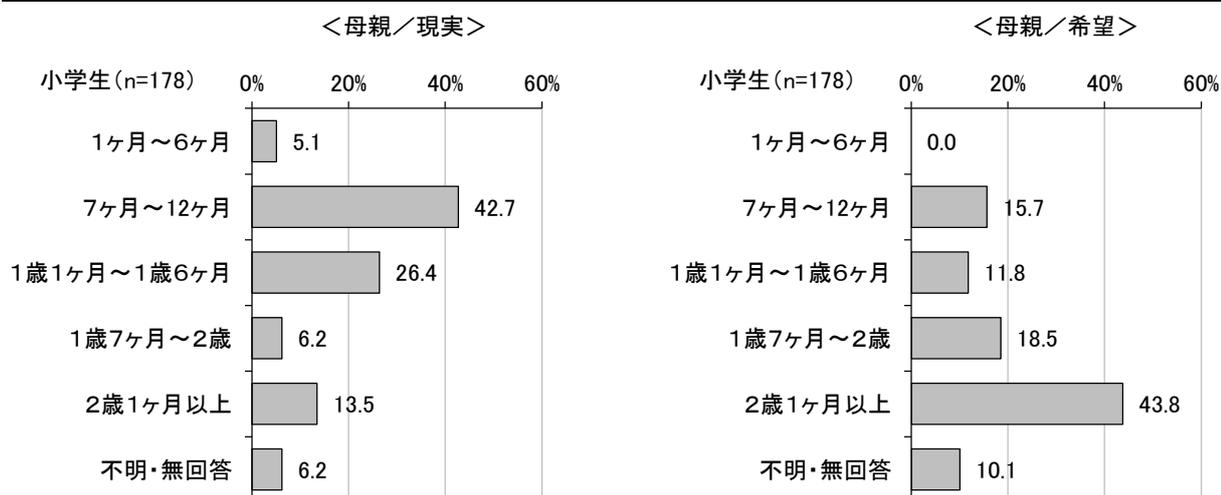
<父親>



問 19-5 お子さんが何歳何ヶ月のときに育児休業から職場に復帰しましたか。また、何歳何ヶ月まで取りたかったですか（希望）。（数字で記入）

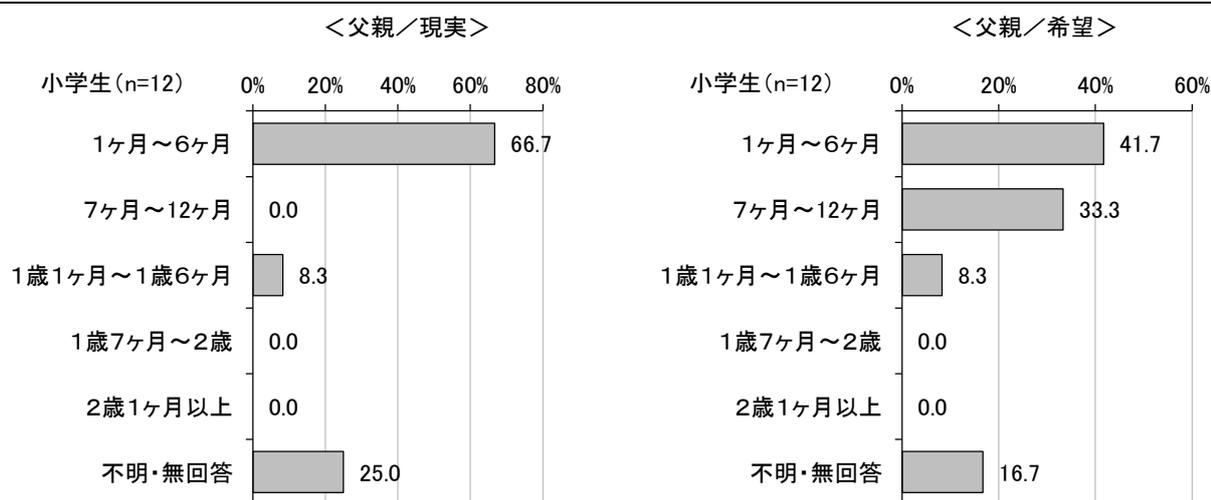
お子さんが何歳何ヶ月のときに育児休業から職場に復帰したかについてみると、母親（現実）では「7ヶ月～12ヶ月」が42.7%、次いで「1歳1ヶ月～1歳6ヶ月」が26.4%、「2歳1ヶ月以上」が13.5%となっています。

何歳何ヶ月まで取りたかったかについてみると、母親（希望）では「2歳1ヶ月以上」が43.8%、次いで「1歳7ヶ月～2歳」が18.5%、「7ヶ月～12ヶ月」が15.7%となっています。



お子さんが何歳何ヶ月のときに育児休業から職場に復帰したかについてみると、父親（現実）では「1ヶ月～6ヶ月」が66.7%、次いで「1歳1ヶ月～1歳6ヶ月」が8.3%となっています。

何歳何ヶ月まで取りたかったかについてみると、父親（希望）では「1ヶ月～6ヶ月」が41.7%、次いで「7ヶ月～12ヶ月」が33.3%、「1歳1ヶ月～1歳6ヶ月」が8.3%となっています。



問 19-5 で実際の復帰と希望が異なる方のみ

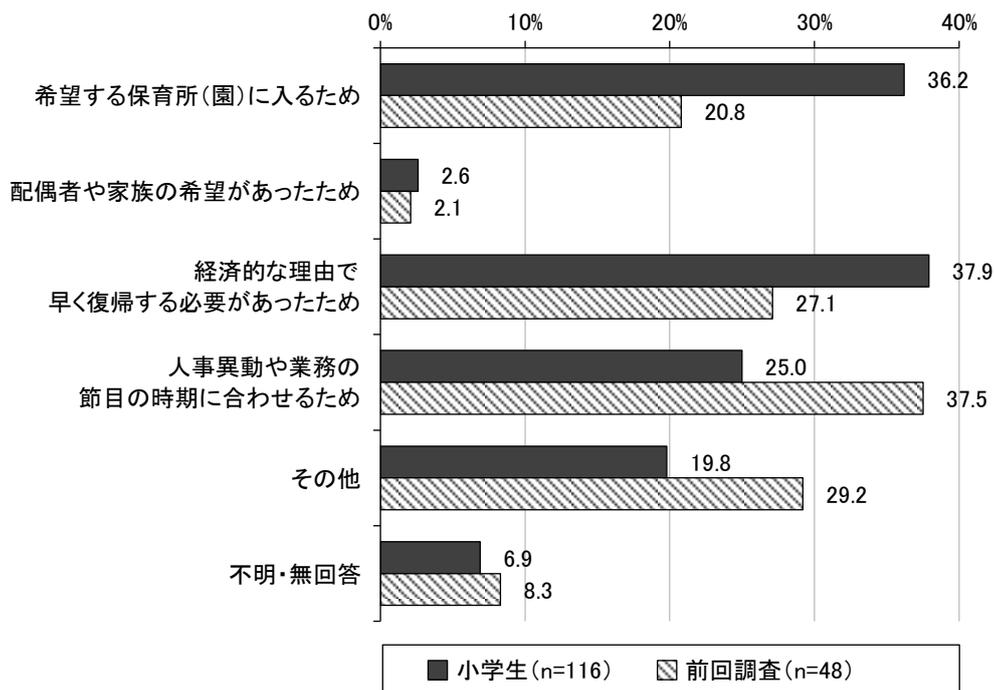
問 19-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてお答えください。

(1) 「希望」より早く復帰した方(それぞれ〇はいくつでも)

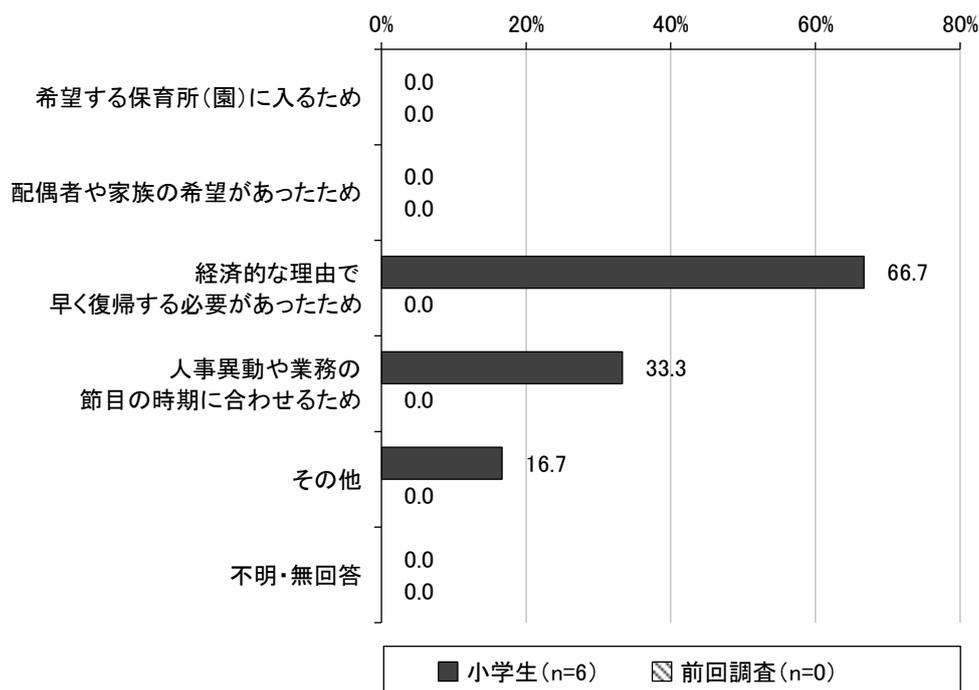
希望より早く育児休業から復帰した理由についてみると、母親では「その他」を除いて「経済的な理由で早く復帰する必要があるため」が 37.9%と最も高く、次いで、「希望する保育所(園)に入るため」が 36.2%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 25.0%となっています。

父親では「その他」を除いて「経済的な理由で早く復帰する必要があるため」が 66.7%と最も高く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 33.3%となっています。

<母親>



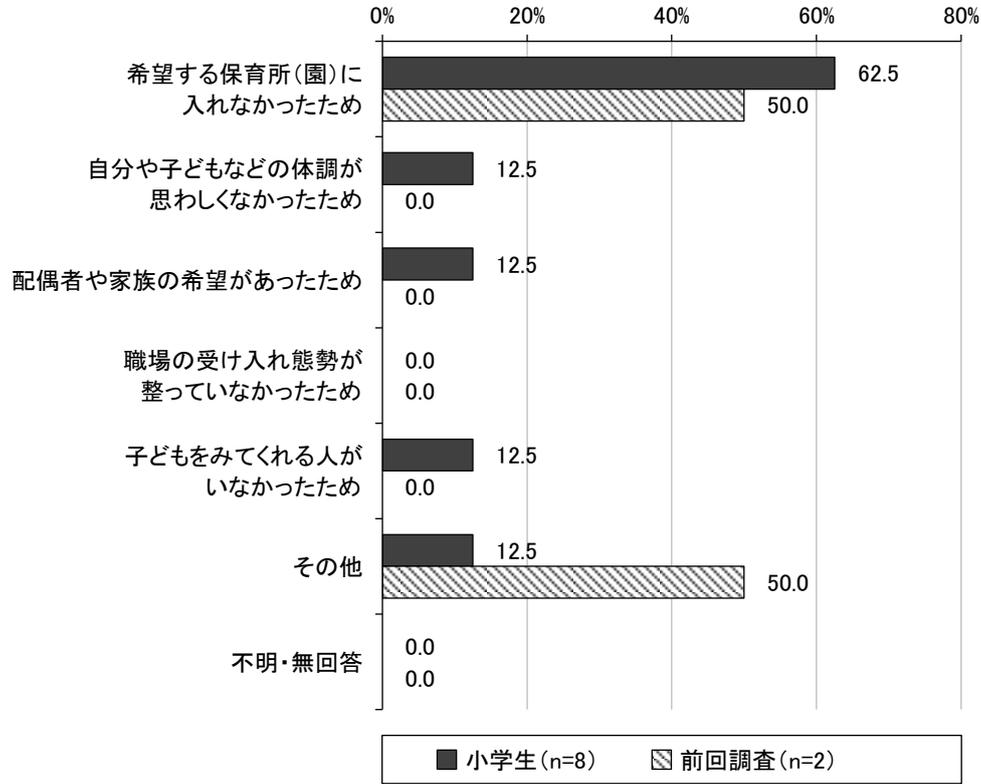
<父親>



(2) 「希望」より遅く復帰した方（それぞれ〇はいくつでも）

希望より遅く育児休業から復帰した理由についてみると、母親では「その他」を除いて「希望する保育所（園）に入れなかったため」が62.5%と最も高く、次いで「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」「配偶者や家族の希望があったため」「子どもをみてくれる人がいなかったため」が12.5%となっています。

<母親>



<父親>

※回答なし

問 19-3 で「育児休業取得後、職場に復帰した」を選択した方のみ

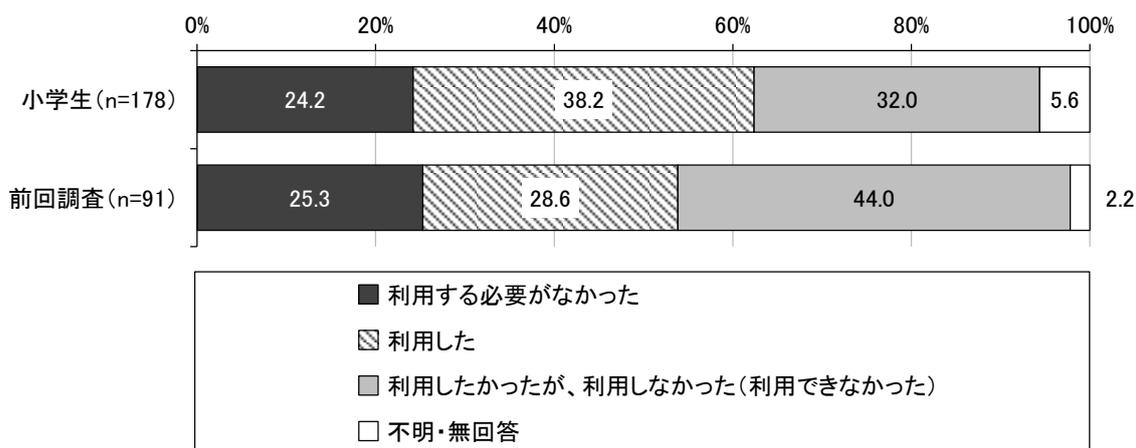
問 19-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

(それぞれ1つに○)

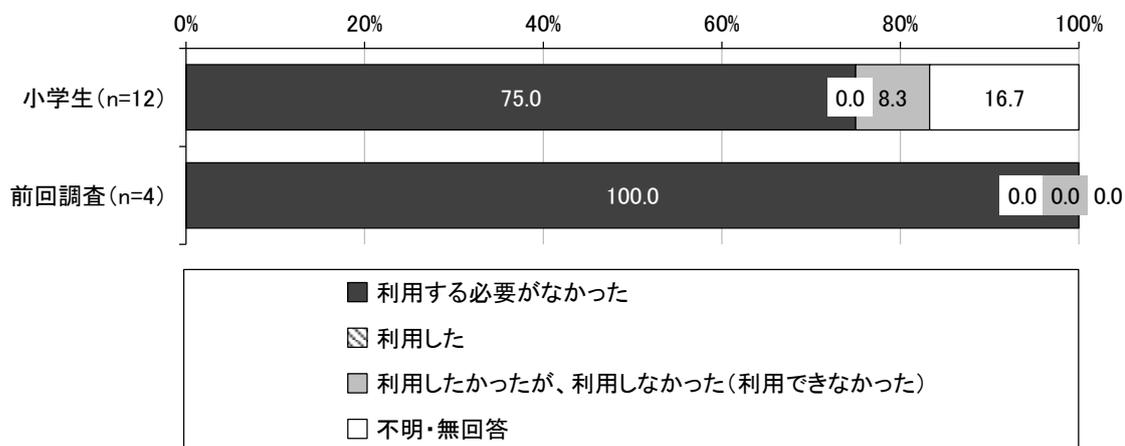
育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用したかについてみると、母親では「利用した」が 38.2%と最も高く、次いで「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」が 32.0%、「利用する必要がなかった」が 24.2%となっています。

父親では「利用する必要がなかった」が 75.0%と最も高く、次いで「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」が 8.3%となっています。

<母親>



<父親>



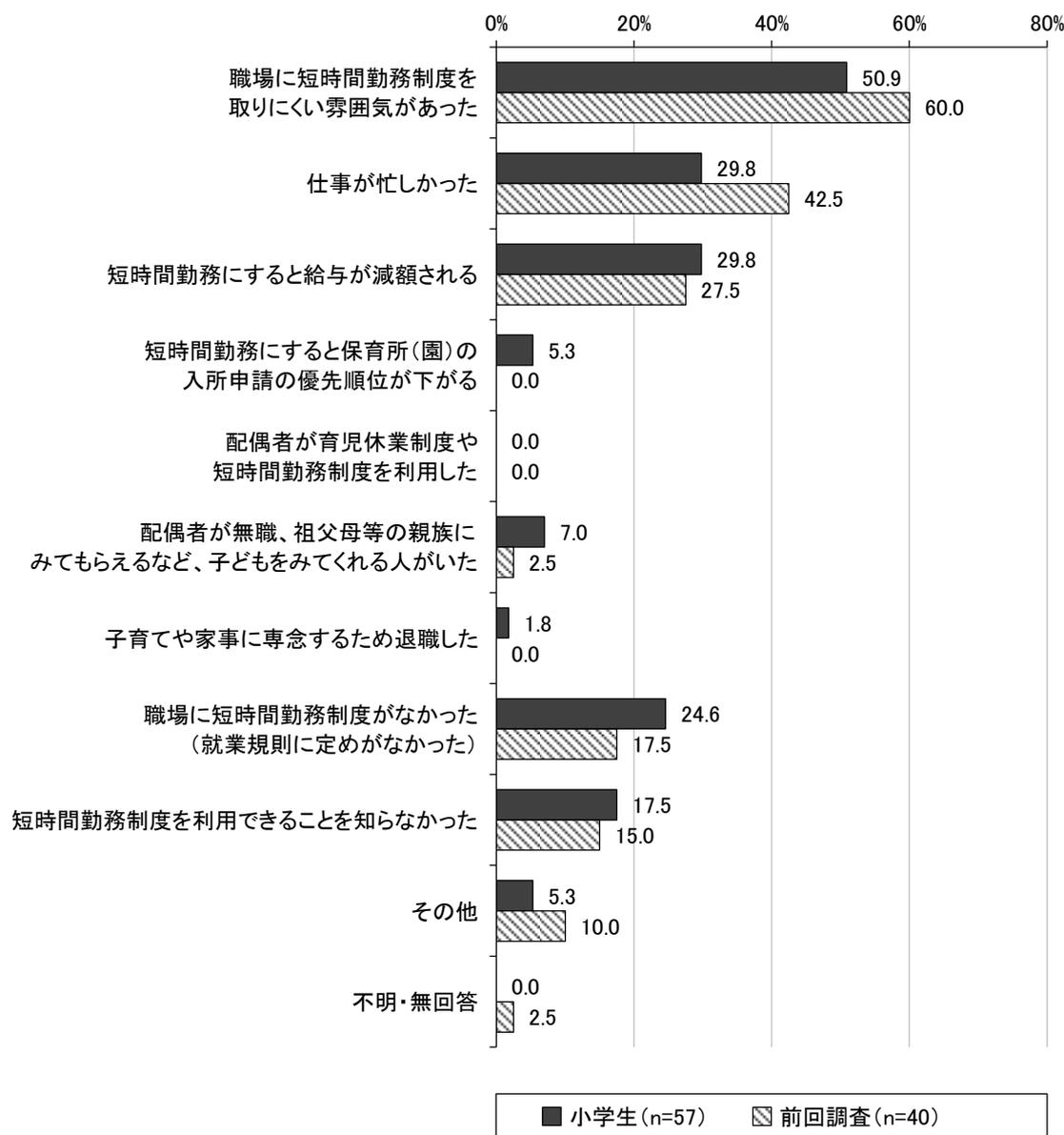
問 19-7で「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」を選択した方のみ

問 19-8 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。

（それぞれ〇はいくつでも）

短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由についてみると、母親では「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が50.9%と最も高く、次いで「仕事が忙しかった」「短時間勤務にすると給与が減額される」が29.8%となっています。

<母親>



<父親>

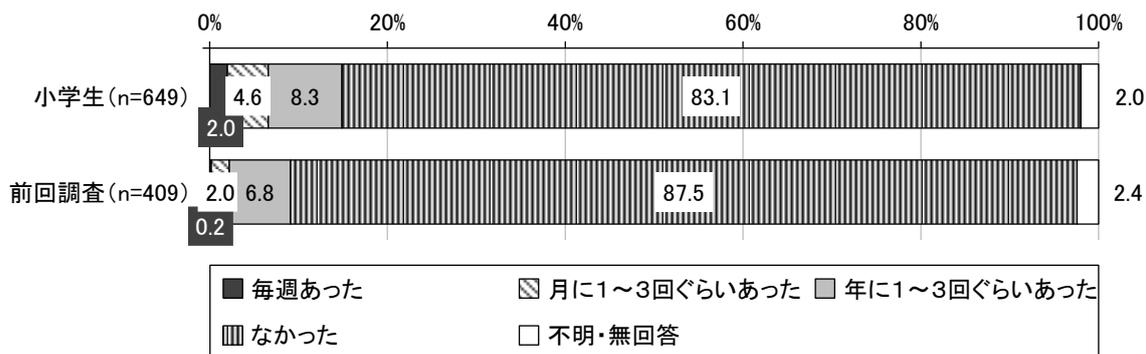
| 理由 | 就学前 (n=1) | 前回調査 (n=0) |
|---------------------------------------|--------------|---------------|
| 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった | 1 | 0 |
| 仕事が忙しかった | 1 | 0 |
| 短時間勤務にすると給与が減額される | 1 | 0 |
| 短時間勤務にすると保育所(園)の入所申請の優先順位が下がる | 0 | 0 |
| 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した | 0 | 0 |
| 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた | 0 | 0 |
| 子育てや家事に専念するため退職した | 0 | 0 |
| 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった) | 0 | 0 |
| 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった | 0 | 0 |
| その他 | 0 | 0 |
| 不明・無回答 | 0 | 0 |

※n数が少ないため、件数で表記

5 お子さんの生活について

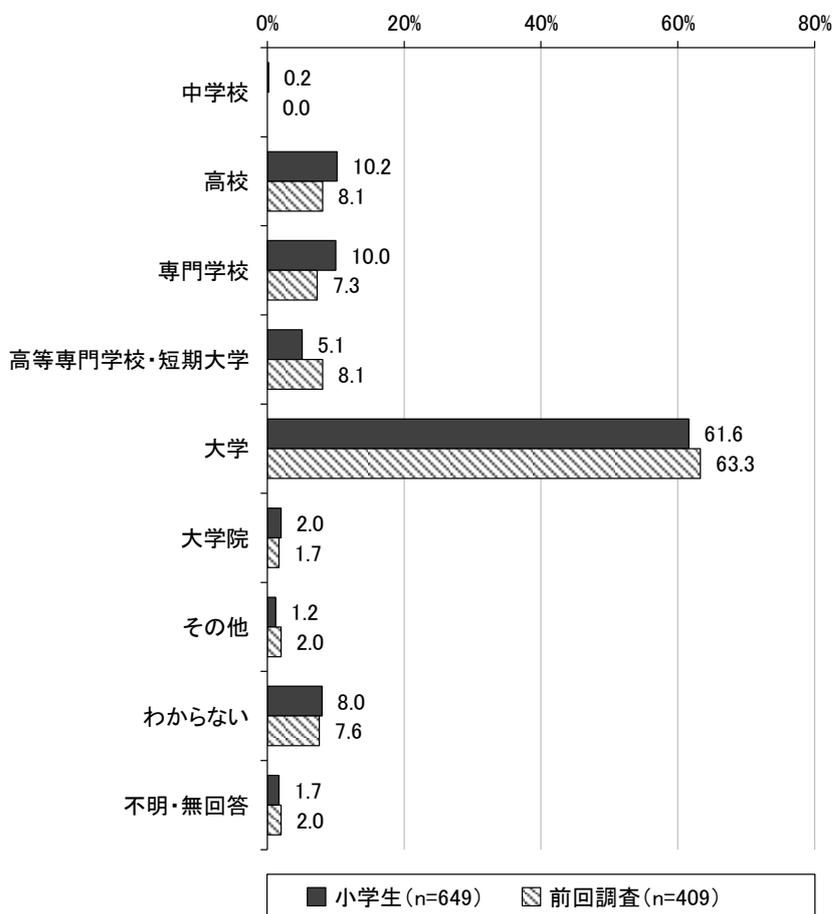
問 20 過去1年間に、お金がなくて家族が必要とする食料や衣服が買えないことがありましたか。
(1つに○)

過去1年間に、お金がなくて家族が必要とする食料や衣服が買えないことがあったかについてみると、全体では「なかった」が83.1%と最も高く、次いで「年に1～3回ぐらいあった」が8.3%、「月に1～3回ぐらいあった」が4.6%となっています。



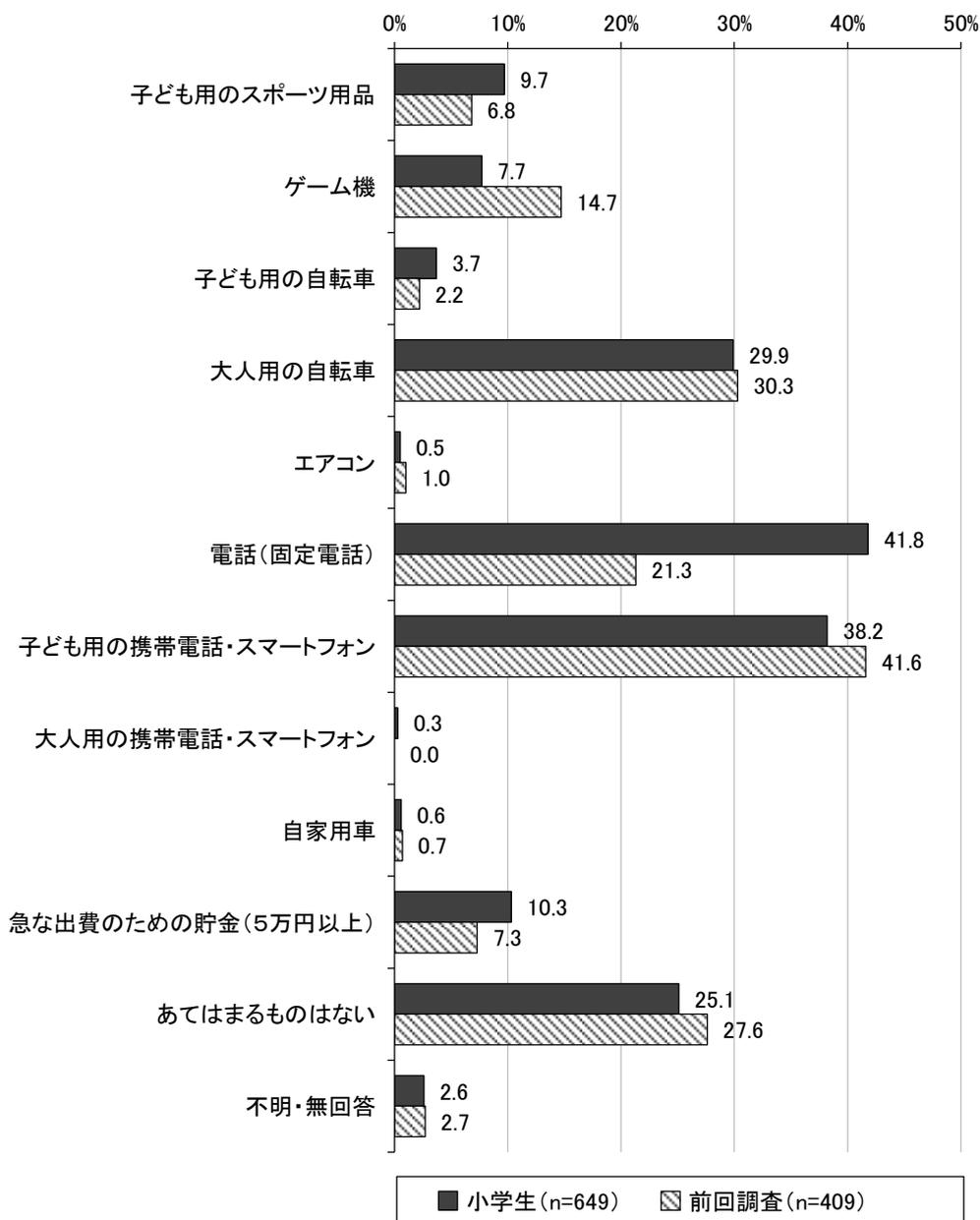
問 21 お子さんについて、最終学歴としてどのくらいまで学ばせたいと思いますか。(1つに○)

お子さんについて、最終学歴としてどのくらいまで学ばせたいと思うかについてみると、全体では「大学」が61.6%と最も高く、次いで「高校」が10.2%、「専門学校」が10.0%となっています。



問 22 次のうち、あなたの家庭にないものはどれですか。(〇はいくつでも)

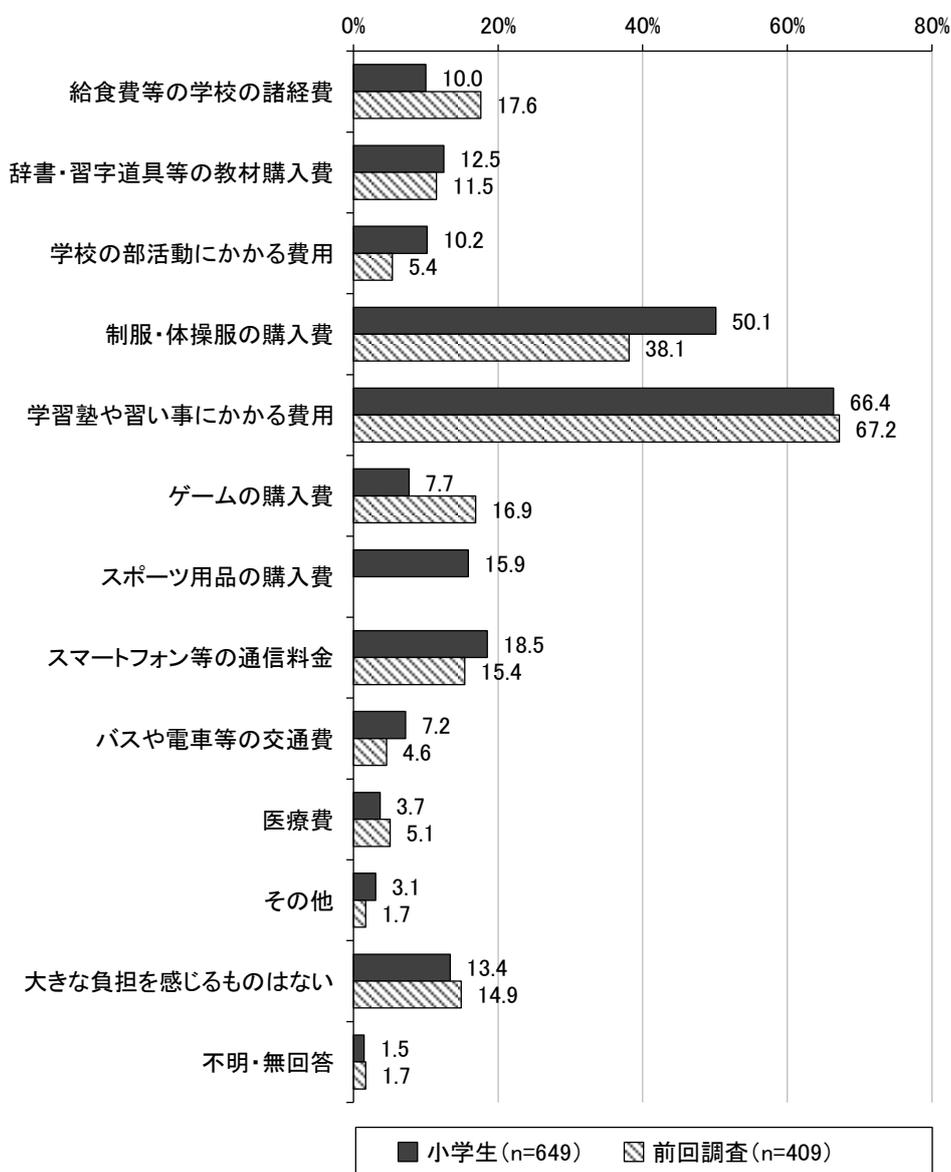
次のうち、あなたの家庭にないものはどれかについてみると、全体では「電話（固定電話）」が 41.8%と最も高く、次いで「子ども用の携帯電話・スマートフォン」が 38.2%、「大人用の自転車」が 29.9%となっています。



問 23 お子さんにかかる費用のうち、経済的に負担が大きいと感じるものは何ですか。

(〇はいくつでも)

お子さんにかかる費用のうち、経済的に負担が大きいと感じるものは何かについてみると、全体では「学習塾や習い事にかかる費用」が66.4%と最も高く、次いで「制服・体操服の購入費」が50.1%、「スマートフォン等の通信料金」が18.5%となっています。

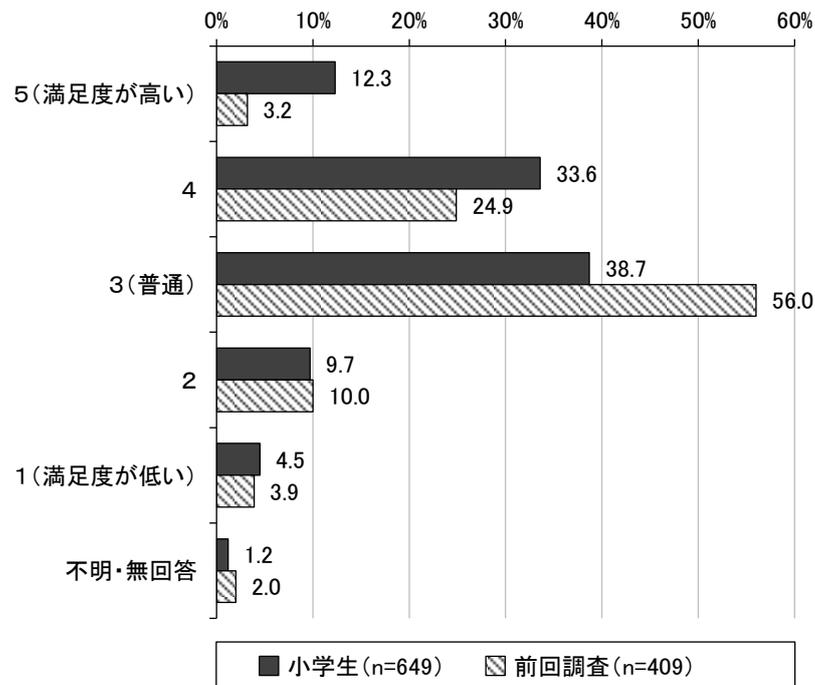


※ 「スポーツ用品の購入費」：前回では「ゲームの購入費」に含まれている

6 紀の川市の子育て支援施策について

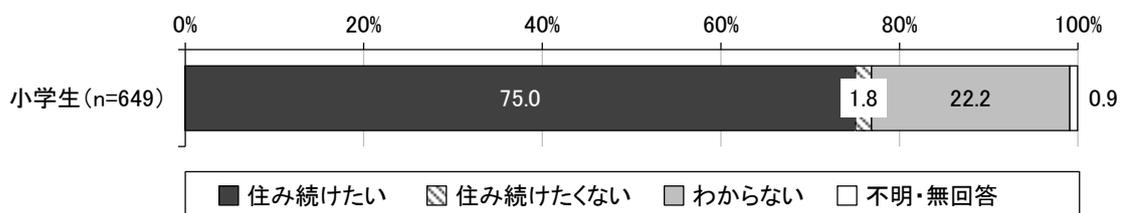
問 28 紀の川市の子育ての環境や支援制度への満足度について、5段階評価でお答えください。
(1つに○)

紀の川市の子育ての環境や支援制度への満足度についてみると、全体では「3(普通)」が38.7%と最も高く、次いで「4」が33.6%、「5(満足度が高い)」が12.3%となっています。



問 29 あなたは、今後も紀の川市に住み続けて子育てをしたいと思いませんか。(1つに○)

今後も紀の川市に住み続けて子育てをしたいと思うかについてみると、全体では「住み続けたい」が75.0%と最も高く、次いで「わからない」が22.2%、「住み続けたくない」が1.8%となっています。



紀の川市
子ども・子育て支援に関するニーズ調査
結果報告書

発行:紀の川市 編集:こども課
〒649-6492 和歌山県紀の川市西大井 338
TEL:0736-77-2511(代表) FAX:0736-79-3926

発行年月:令和6年3月